

# 令和2年度

白石町 一般会計  
国民健康保険特別会計  
後期高齢者医療特別会計  
下水道事業会計 決算説明報告書

佐賀県白石町

## 決算説明報告書の編集にあたって

1. この報告書は、令和2年度に実施した主要な事業の成果について決算書の款・項・目ごとに記載したものであります。
2. 主要な事業についての説明でありますので、決算額（予算額）欄の計数については、決算書の目の合計と一致しない場合があります。
3. この報告書は、地方自治法第233条第5項に規定する「主要な施策の成果を説明する書類」として位置するものであります。

# 目 次

・令和2年度決算指標等・健全化判断比率・資金不足比率	1	・ひとり親世帯臨時特別給付金給付事業	23
・歳入に関する増減額調	2	・新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業	24
・性質別経費に関する増減額調	3	・私立保育園費(有明ふたば・有明わかば保育園施設整備費補助金)	25
・地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費	4	・認定こども園費(ありあけ幼稚園施設整備費補助金)	26
<b>【総務課】</b>		・保育対策総合支援事業	27
・基幹統計調査費	5	・学童保育事業費	28
・常備消防費	6	・地域子育て支援事業費	29
<b>【企画財政課】</b>		・子どもの医療事業費	30
・公共施設マネジメント費	7	・子育て世代包括支援センター事業費	31
・特別定額給付金給付事業	8	・新型コロナウイルスワクチン接種事業費	32
<b>【総合戦略課】</b>		<b>【長寿社会課】</b>	
・地域づくり推進費(コミュニティタクシー運行事業)	9	・障害者自立支援給付費	33
・地域づくり協議会設置支援事業	10	・障害児通所支援給付費	34
・コミュニティ助成事業	11	・重度心身障害者医療給付費	35
・白石町未来アシスト事業費補助金事業	12	・敬老の日記念事業費	36
・空き家・空き地バンク事業	13	・通所型サービスB	37
<b>【税務課】</b>		・通所型サービスC	38
・個人町民税	14	<b>【生活環境課】</b>	
・法人町民税	15	・葬斎公園事業	39
・固定資産税	16	・廃棄物処理事業	40
・軽自動車税	17・18	・ごみ処理センター負担金	41
・町たばこ税	19	・し尿処理業務	42
<b>【住民課】</b>		・浄化槽整備推進事業費	43
・国民健康保険事業費	20	・下水道等接続促進事業費	44
・後期高齢者医療事業費	21	・下水道事業推進費	45
<b>【保健福祉課】</b>		<b>【農業振興課】</b>	
・子育て世帯臨時特別給付金給付事業	22	・しろいし農業塾	46
		・新規農業就業者対策支援事業	47
		・さが園芸生産888億円推進事業費	48
		・玉葱生産安定対策事業	49
		・産地パワーアップ事業	50

・強い農業・担い手づくり総合支援事業	・・・・	51
・佐賀県園芸生産次期作支援緊急対策事業	・・・・	52
・佐賀段階 米・麦・大豆競争力強化対策事業費	・・・・	53
・経営所得安定対策等推進事業	・・・・	54
・肥育素牛生産拡大施設等整備事業補助金	・・・・	55

#### 【商工観光課】

・ふるさと応援事業費	・・・・	56
・道の駅しろいし推進事業費	・・・・	57
・新規農産物開発研究費	・・・・	58
・6次産品新規開発事業費	・・・・	59
・商工振興費	・・・・	60
・まちおこし事業補助金	・・・・	61
・歌垣関連施設管理費	・・・・	62
・歌垣関連施設管理費(繰越明許)	・・・・	63

#### 【農村整備課】

・多面的機能支払交付金農地維持支払事業	・・・・	64
・多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業	・・・・	65
・多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業	・・・・	66
・地域農業水利施設ストックマネジメント事業	・・・・	67
・農業基盤整備促進事業	・・・・	68
・基幹水利施設管理事業費	・・・・	69
・基幹水利施設管理事業佐賀西部地区	・・・・	70
・森林環境基金事業費	・・・・	71
・漁港整備事業費	・・・・	72
・農業用施設災害復旧費(繰越明許)	・・・・	73
・林業施設災害復旧費	・・・・	74
・林地災害復旧費(繰越明許)	・・・・	75

#### 【建設課】

・住民協働・道路等環境整備事業費	・・・・	76
・道路改築・修繕事業	・・・・	77
・道路新設改良費	・・・・	78
・通学路整備事業	・・・・	79
・橋りょう長寿命化事業	・・・・	80

・河川総務費	・・・・	81
・公営住宅ストック総合改善事業	・・・・	82

#### 【学校教育課】

・教科書改訂移行事業費	・・・・	83
・部活動指導員活用研究事業費	・・・・	84
・小学校施設整備費	・・・・	85
・中学校施設整備費	・・・・	86
・学校統合再編施設整備費	・・・・	87

#### 【生涯学習課】

・文化活動推進・文化財保護費	・・・・	88
・国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進費	・・・・	89

#### 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金充当事業

#### 【総務課】

・テレワーク環境整備事業	・・・・	90
・白石町長・町議会議員選挙費	・・・・	91
・防災費	・・・・	92

#### 【企画財政課】

・ふれあい郷管理費	・・・・	93
・庁舎新型コロナウイルス感染予防対策整備事業	・・・・	94

#### 【総合戦略課】

・「しろいし応援団」限定プレミアム商品券2020発行事業	・・・・	95
------------------------------	------	----

#### 【税務課】

・町民税費	・・・・	96
-------	------	----

#### 【保健福祉課】

・新生児子育て応援臨時給付金	・・・・	97
・保健衛生総務費	・・・・	98

**【長寿社会課】**

- ・医療・介護・障害福祉事業者支援金 …… 99
- ・介護予防サロン感染症対策事業 …… 100

**【農業振興課】**

- ・農業振興費(農業経営負担軽減対策事業) …… 101
- ・白石町たまねぎ再生次期作支援緊急対策事業 …… 102
- ・白石町施設花き再生次期作支援緊急対策事業 …… 103
- ・白石町肉用牛農家経営維持緊急対策事業 …… 104

**【商工観光課】**

- ・ふるさと飲食店応援事業 …… 105
- ・白石町事業継続応援金 …… 106

**【農村整備課】**

- ・土地改良事業負担軽減特別支援事業 …… 107

**【学校教育課】**

- ・学校ICT環境整備事業 …… 108
- ・学校給食運営費 …… 109

**【生涯学習課】**

- ・中央公民館費 …… 110

**《特別会計》**

- ・国民健康保険特別会計 …… 111 ～ 125
- ・後期高齢者医療特別会計 …… 126
- ・下水道事業会計 …… 127 ～ 128

**《令和2年度契約関係一覧表》** …… 129 ～ 132

**《予算流用・充用調書》** …… 133 ～ 169

## 地方財政状況調査(決算統計)による財政分析及び健全化判断比率・資金不足比率

### ○ 令和2年度決算指標等

指標等	令和元年度	令和2年度
経常収支比率(%)	96.6	92.6
うち人件費	27.4	28.3
うち物件費	11.4	10.7
うち扶助費	6.3	1.7
うち補助費等	16.7	15.7
うち公債費	20.6	22.1
実質収支比率(%)	4.6	5.3
標準財政規模(千円)	7,454,482	7,477,794
財政力指数	0.334	0.339
実質公債費比率(%)	9.2	10.0

### ○ 健全化判断比率(財政健全化法による指標)

区分	実質赤字比率	連結実質赤字比率	実質公債費比率	将来負担比率
令和2年度決算に基づく比率(%)	—	—	10.0	4.3
早期健全化基準(%)	13.90	18.90	25.0	350.0
財政再生基準(%)	20.00	30.00	35.0	—

実質赤字比率から将来負担比率までの4指標のうち、いずれかが「早期健全化基準」あるいは「財政再生基準」を超えると、「財政健全化計画」あるいは「財政再生計画」を策定し、財政の立て直しを行わなければならない。

### ○ 公営企業会計に係る資金不足比率(財政健全化法による指標)

区分	公営企業会計	資金不足比率
令和2年度決算に基づく比率(%)	下水道事業会計	—
経営健全化基準(%)		20.0

資金不足比率が「経営健全化基準」を超えると、「経営健全化計画」を策定することとなる。上記の公営企業会計は「黒字」であったため、資金不足比率は算定されない。

歳入に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	令和元年度 決算額 A	令和2年度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 地方税	2,180,611	2,199,105	18,494	0.8
2 地方譲与税	147,599	147,160	△ 439	△ 0.3
3 各種交付金	422,160	508,261	86,101	20.4
うち地方消費税交付金	384,687	476,968	92,281	24.0
4 地方特例交付金	53,819	18,431	△ 35,388	△ 65.8
5 地方交付税	4,924,477	4,813,775	△ 110,702	△ 2.2
(1)普通交付税	4,445,006	4,342,909	△ 102,097	△ 2.3
(2)特別交付税	479,471	470,866	△ 8,605	△ 1.8
(3)震災復興特別交付税	0	0	0	-
6 使用料・手数料	164,648	128,913	△ 35,735	△ 21.7
7 国庫支出金	1,044,950	4,319,642	3,274,692	313.4
うち普通建設事業費支出金	73,778	301,959	228,181	309.3
8 県支出金	1,597,177	1,787,064	189,887	11.9
9 繰入金	1,472,157	957,921	△ 514,236	△ 34.9
10 繰越金	413,160	415,849	2,689	0.7
11 地方債	1,856,200	1,440,250	△ 415,950	△ 22.4
うち減税補てん債	0	0	0	-
うち臨時財政対策債	247,000	250,000	3,000	1.2
12 その他	1,219,927	1,076,239	△ 143,688	△ 11.8
うち諸収入中貸付金元利収入	52,000	52,000	0	0.0
歳入合計(1~12)	15,496,885	17,812,610	2,315,725	14.9
うち経常一般財源	7,264,782	7,240,703	△ 24,079	△ 0.3

※ 令和2年度 地方財政状況調査表より(統計の都合上、決算書と数値が合わない場合があります。)

性質別経費に関する増減額調

(単位:千円)

区 分	令和元年度 決算額 A	令和2年度		
		決算額 B	増減額 C = B - A	増減率 C/A
1 義務的経費	5,668,641	6,060,405	391,764	6.9
(1) 人件費	2,263,136	2,453,186	190,050	8.4
(イ) うち職員給	1,426,721	1,426,551	△ 170	△ 0.0
うち基本給	953,962	955,316	1,354	0.1
うちその他の手当	472,759	471,235	△ 1,524	△ 0.3
(ロ) うち退職金	256,512	209,944	△ 46,568	△ 18.2
(2) 扶助費	1,842,488	1,941,211	98,723	5.4
(3) 公債費	1,563,017	1,666,008	102,991	6.6
2 投資的経費	2,086,122	2,355,373	269,251	12.9
うち普通建設事業費	2,031,411	2,211,753	180,342	8.9
(イ) うち補助事業費	1,322,238	1,602,337	280,099	21.2
(ロ) うち単独事業費	684,088	591,886	△ 92,202	△ 13.5
3 その他の経費	7,326,273	8,936,933	1,610,660	22.0
(1) うち物件費	1,698,591	1,752,048	53,457	3.1
(2) うち補助費等	3,091,251	4,954,742	1,863,491	60.3
(3) うち積立金	1,185,800	901,000	△ 284,800	△ 24.0
(4) うち貸付金	55,500	52,000	△ 3,500	△ 6.3
(5) うち繰出金	1,135,249	1,094,585	△ 40,664	△ 3.6
歳出合計 (1~3)	15,081,036	17,352,711	2,271,675	15.1

※ 令和2年度 地方財政状況調査表より(統計の都合上、決算書と数値が合わない場合があります。)



令和2年度地方消費税交付金(社会保障財源化分)が充てられる社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費

平成26年及び令和元年に消費税率(国・地方)が引き上げられたことに伴う地方消費税交付金の増収部分は、その用途を明確化し、社会保障4経費及びその他社会保障施策に要する経費に充てるものとされています。

(歳入) 地方消費税交付金(社会保障財源化分) 268,281千円  
 (歳出) 社会保障4経費その他社会保障施策に要する経費 3,823,125千円

(単位:千円)

事業名	経費 (決算額)	財源内訳				
		特定財源			一般財源	
		国県支出金	町債	その他	引上げ分の地方消費税(社会保障財源化分の市町村交付金)	その他
社会福祉事業	39,511	4,657	0	27,660	1,568	5,626
障害者福祉事業	764,144	538,963	0	198,610	5,791	20,780
老人福祉事業	79,911	1,417	0	47,688	6,715	24,091
児童福祉事業	1,750,295	1,146,978	0	345,750	56,140	201,427
国民健康保険事業	161,802	104,975	0	0	12,386	44,441
介護保険事業	362,751	0	0	0	79,066	283,685
後期高齢者医療事業	460,468	75,146	0	0	83,985	301,337
保健衛生事業	116,523	20,167	60,000	9,074	5,946	21,336
疾病予防事業	87,720	9,352	0	1,823	16,684	59,861
合計	3,823,125	1,901,655	60,000	630,605	268,281	962,584

# 一 般 会 計

年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	2	項	5	目	2	細事業名	基幹統計調査費			所属	総務課 広報情報係	
目 名 称		基幹統計費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		9,541				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 9,808 )					9,541			0	69	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進				
県費 基幹統計調査費交付金												
1 事業概要												
各種行政施策の基礎資料を得るため、令和2年度は5年に1度の「国勢調査」を主とした基幹統計調査業務の実施する。												
2 事業実績												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・6月1日を基準日として、「工業統計調査」を調査員2名にて実施。</li> <li>・10月1日を基準日として、「国勢調査」を調査員130名、指導員19名にて実施。</li> <li>・昨年度行った「農林業センサス」の調査後の事務、及び令和3年度に行われる「経済センサス活動調査」の準備事務を行った。</li> </ul>												
1. 報酬	統計調査員報酬(工業統計調査 調査員2名、国勢調査 指導員19名 調査員130名) 会計年度任用職員報酬(1名)								8,226,561 円			
8. 旅費	会計年度任用職員 費用弁償(1名)								12,900 円			
10. 需用費	統計調査員・指導員の消耗品費 統計調査用封筒印刷費								286,978 円			
11. 役務費	統計調査による郵送料及び電話代								129,654 円			
12. 委託料	統計調査用地図及び要図作成業務委託 国勢調査における実地調査業務委託(5件)								885,240 円			
3 事業効果												
国・県及び町で作成する計画等の基礎となる「国勢調査」について実施できた。今後の経済政策、環境政策、雇用政策、中小企業政策、産業振興政策、交通計画策定等の基礎資料として利用が可能となる。												

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	9	項	1	目	1	細事業名	常備消防費				所属	総務課 危機管理・防災係	
目 名 称		常備消防費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		337,040				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 337,207 )								337,040	125		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備				
-------------------------------	--	---------------	------------------------	--	--	---------------	--------------------	--	--	--	--

1 事業概要

- ・ 杵藤地区内常備消防を広域で運営することにより、効率化と経費の節減を図る。
- ・ 防災ヘリコプターを県で配備することにより、県内20市町の消防を広域的に支援できる。

2 事業実績

- ・ 杵藤広域地区内の常備消防費を構成市町により負担した。  
(負担割合:地方交付税消防費(基準財政需要額)の73.5%相当分)
- ・ 佐賀県防災航空隊の運営に要する経費のうち、消防本部等から派遣された職員の人件費相当分を構成市町により負担した。  
(負担割合:均等割2割 人口割4割 基準財政需要額(消費費)4割)

科 目	予算額(千円)	内容説明	円	決算額(千円)
18. 負担金、補助 及び交付金	337,207	杵藤広域圏消防費負担金	334,851,000	334,851
		佐賀県防災航空隊負担金	2,189,171	2,189
計	337,207		337,040,171	337,040

3 事業効果

杵藤地区内常備消防及び防災航空隊を広域で運営することで、効率化と経費の節減を図った。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	7	細事業名	公共施設マネジメント費				所属	企画財政課 政策調整係
目名称		企画総務費				財源内訳					決算書頁	
決算額		5,128				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 5,129 )								5,128	56	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進				

### 1 事業概要

全国的に国や地方公共団体のインフラ資産の老朽化対策の遅れが懸念されるなか、国のインフラ老朽化対策の推進に関する関係省庁連絡会議が策定した行動計画（インフラ長寿命化基本計画）では、インフラの維持管理・更新等を着実に推進するための中期的な取組の方向性を明らかにすることとされた。

地方公共団体は公共施設等の全体を把握し、長期的な視点に立って公共施設等の総合かつ計画的な管理を行うため、インフラ長寿命化計画＝公共施設等総合管理計画を策定し、さらに、個別施設毎の長寿命化計画（個別施設計画）を令和2年度までに策定することとされた。

本町においては、平成28年度に「白石町公共施設等総合管理計画」を策定し、令和元年度から令和2年度にかけて「白石町公共施設等個別施設計画」を策定した。

### 2 事業実績

○事業年度：令和元～2年度 契約額 10,256,400円 （元年度 5,128,200円 2年度 5,128,200円）

○白石町内の公共施設（18施設）の劣化状況等の実態調査

節	決算額(円)	細節	内容説明
12. 委託料	5,128,200	その他委託料	個別施設計画策定等支援業務委託料

### 3 事業効果

公共施設の計画的な維持管理により将来的な財政負担を軽減・平準化するための、基礎データを把握することができた。

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	特別定額給付金給付事業				所属	企画財政課 政策調整係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		2,283,900				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 2,283,906 )				2,283,900				0	56~59	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 1 節	参加と協働の促進			
1 事業概要						国庫 特別定額給付金給付事業費補助金 特別定額給付金給付事務費補助金						
「新型コロナウイルス感染症緊急経済対策」(令和2年4月20日閣議決定)により、感染拡大防止に留意しつつ、簡素な仕組みで全国全ての人々に可能な限り迅速かつ的確に、特別定額給付金を給付することとなり、実施主体は市区町村であるため、全町民に対し給付を行った。												
2 事業実績												
【基準日】… 令和2年4月27日において、住民基本台帳に記録されている者												
【給付対象者】… 全町民 (実績:22,634人)												
【給付額】… 一人につき 100,000円												
【実施方式】… 実施主体は、市町村 (町が実施する給付事業に要する経費を対象として、国が補助金(補助率10/10)を交付)												
節	決算額(円)	細 節		内 容 説 明								
1. 報酬	1,255,399	非常勤職員報酬		一般事務補助職員報酬								
3. 職員手当等	1,545,732	時間外勤務手当		時間外勤務手当								
8. 旅費	10,200	費用弁償		会計年度任用職員費用弁償								
10. 需用費	1,762,152	消耗品費		用紙、事務用品等 1,044,838円								
		印刷製本費		封筒等印刷費 151,976円								
		光熱水費		光熱水費 565,338円								
11. 役務費	2,458,132	通信運搬費		郵送料、仮設電話料、インターネット短期利用料 1,606,127円								
		手数料		口座振込手数料 852,005円								
12. 委託料	1,175,616	その他委託料		システム改修等業務委託料								
13. 使用料及び賃借料	31,879	事務機器リース料		コピー機使用料								
14. 工事請負費	401,500	工事請負費		電話、LAN回線工事								
18. 負担金、補助及び交付金	2,263,400,000	その他負担金補助及び交付金		特別定額給付金 (22,634人)								
22. 償還金、利子及び割引料	11,859,390	返還金		特別定額給付金返還金 500,000円								
				事務費返還金 11,359,390円								
合 計	2,283,900,000											
3 事業効果						新型コロナウイルス感染症拡大における家計に与える負担の影響を緩和するとともに、消費喚起により町内商工業の活性化につながった。						

年度	令和2年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり推進費《コミュニティタクシー運行事業》				所属	総合戦略課 重点プロジェクト係
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁	
決算額		19,610				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		(20,100)						19,000		610	56~58	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第1章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第3節		体系的な交通網の整備・充実	
						地方債の名称 過疎対策事業債						
1 事業概要												
平成17年10月から、地域生活の向上や合併後の町の一体化を強化することなどを目的に、定時定路8路線で運行を開始した。その後、利用者のニーズや利用実態を踏まえた見直しを行い、平成22年7月から、現行の定時定路2路線とデマンド型の組み合わせによる運行に変更している。												
2 事業実績												
節	決算額(円)	細節	内容説明									
7. 報償費	54,000	その他報償費	地域公共交通会議委員報償費 54,000円									
10. 需用費	440	印刷製本費	時刻表台紙代 440円									
18. 負担金、補助及び交付金	19,555,666	補助金	コミュニティタクシー運行費補助金 ・定時定路線型(いこカー) 12,050,486円 ・デマンド型(予約制いこカー) 7,505,180円									
(利用者数:人)												
名称	路線(地域)名	キロ程	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度						
いこカー	福富線	8.5km	2,950	2,753	2,649	1,937						
	牛間田横手線	15.5km	5,477	4,875	6,245	6,423						
予約制いこカー	須古・六角	—	1,730	1,661	1,715	1,486						
	白石・北明	—	1,092	1,000	1,270	1,057						
	福富	—	1,716	1,785	1,935	1,680						
	有明	—	1,883	1,938	2,492	2,431						
計			14,848	14,012	16,306	15,014						
3 事業効果												
地域の実情に応じた交通弱者の方達の地域生活の向上や、町の活性化などに寄与した。												

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	2	項	1	目	8	細事業名	地域づくり協議会設置支援事業			所属	総合戦略課 白石創生推進係
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					決算書頁
決算額	1,676					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	( 2,311 )								1,000	676	56~57

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 1 節	参加と協働の促進	その他の財源 ふるさと基金繰入金
-------------------------------	---------------	----------------------------	---------------	----------	------------------

1 事業概要

急激な人口減少や高齢化に伴い、地域では様々な課題が出てきている中、これらを把握し対応する「新しい地域の体制づくり」が必要となっている。このため、これまでの行政主導ではなく、地域住民が主体となって課題解決に取り組むためのノウハウの習得や人材確保の支援を行うとともに、地域住民の積極的な参加の促進により、住民の声を行政に反映できる仕組みを構築した。

2 事業実績

- ・白石町協働による地域づくり検討委員会の開催 … 協働による地域づくりを進めるための仕組みづくり等について検討し、町へ提言。
- ・モデル地区の募集 … 須古地区以外の7校区への説明会の後、募集を行い、六角地区をR2モデル地区へ選定した。
- ・モデル地区支援事業の実施 … 須古地区(R元モデル地区)…準備委員会、ワークショップ、役員会、勉強会、視察等を行い、協議会の形を作った。  
六角地区(R2モデル地区)…発起人打合せ、説明会の実施。

節	決算額(円)	細節	内容説明
7. 報償費	189,000	その他報償費	協働による地域づくり検討委員会報償費(2回開催) 189,000円
10. 需用費	260,631	消耗品費	事務用消耗品 155,196円
		印刷製本費	モデル地区ワークショップパンフレット印刷(3回) 105,435円
12. 委託料	1,226,500	その他委託料	町民協働によるまちづくりモデル事業 地域づくり協議会設立支援業務委託料 1,226,500円

3 事業効果

- ・町民と行政の協働体制の確立
- ・地域の誰もが活躍できる社会の実現



年度	令和2年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名	コミュニティ助成事業				所属	総合戦略課 白石創生推進係
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		7,500				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 7,500 )							7,500	0	58	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 1 節	参加と協働の促進				

その他の財源 コミュニティ助成金

### 1 事業概要

宝くじの社会貢献事業として、コミュニティ活動に必要な備品や集会施設の整備、安全な地域づくりと共生のまちづくり、地域文化への支援や活力ある地域づくり等に対して助成を行った。

#### 【一般コミュニティ助成事業】

住民が自主的に行うコミュニティ活動の促進を図り、地域の連帯感に基づく自治意識を盛り上げることを目指すもので、コミュニティ活動に直接必要な設備等(建築物、消耗品は除く)の整備に関する事業

#### 【コミュニティセンター助成事業】

住民の行う自主的なコミュニティ活動を積極的に推進し、その健全な発展を図るため、住民の需要の実態に応じた機能を有する集会施設(コミュニティセンター・自治会集会所等)の建設又は大規模修繕、及びその施設に必要な備品の整備に関する事業

### 2 事業実績

区 分	事業実施団体	事業内容	総事業費(円)	助成金額(円)
一般コミュニティ助成事業	福吉区	コミュニティ活動備品の整備	2,542,738	2,500,000
一般コミュニティ助成事業	廻里津区	コミュニティ活動備品の整備	2,524,720	2,500,000
一般コミュニティ助成事業	馬洗区	コミュニティ活動備品の整備	2,505,151	2,500,000

### 3 事業効果

公民館組織や地域の各種団体の活動に助成することにより、地域社会の健全な発展と住民福祉の向上が図られた。

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	2	項	1	目	8	細事業名	白石町未来アシスト事業費補助金				所属	総合戦略課 白石創生推進係
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,466				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,800 )					815			651	58	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 1 節		参加と協働の促進	

県費 さが未来アシスト事業費補助金

1 事業概要

住民団体等が行う地域に存在する自然、人等の地域資源を活かした自発の地域づくりの取り組みに対し支援を行うことにより、まちづくりや福祉サービスなど様々な分野で町と協働するパートナーの創出を図った。

2 事業実績

18. 負担金、補助及び交付金

事業名	事業主体	事業内容	総事業費(円)	交付金額(円)
須古城を中心とした生涯学習及び観光案内の促進・持続化事業	須古歴史観光振興会	須古城見取図、説明用リーフレット、ノボリ旗、法被などの作成	557,194	500,000
白石町魅力発信ツール(PRbook・Webページ)制作事業	さくらむすび	白石町魅力発信オリジナルPRbookの取材・作成・配布	769,613	691,000
食と運動で健康になろう	笑顔のチカラ届け隊	パンフレットの作成、体操・レクリエーションの指導や講座の開催	306,258	275,000
計				1,466,000

3 事業効果

CSO(NPO法人、市民活動団体、ボランティア団体などの市民社会組織のこ)活動の活性化と町と協働するパートナーの創出ができた。

年度	令和2年度		会計		一般会計							単位:千円	
款	2	項	1	目	8	細事業名		空き家・空き地バンク事業			所属	総合戦略課 重点プロジェクト係	
目名称		地域づくり推進費				財源内訳					決算書頁		
決算額		7,674				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(10,692)				1,890			5,000	784	56~58		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第1章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第1節		生活基盤の充実			
国庫 社会資本整備総合交付金						その他の財源 ふるさと基金繰入金							
<p>1 事業概要</p> <p>空き家・空き地の問題が社会的な課題として認識されるなか、町内の空き家・空き地物件情報を空き家・空き地バンクサイトを通じて町内外に情報発信し、利用希望者と空き家・空き地提供者をマッチング、成約させることで、空き家・空き地の有効活用と移住・定住の推進及び地域の活性化を図るもの。 (令和2年度から、空き地を追加し、空き家・空き地バンク事業として運用開始)</p> <p>2 事業実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>移住支援制度パンフレットを作成</li> <li>空き家・空き地バンクサイトの運営管理</li> <li>「空き家・空き地バンク物件」流通促進奨励金 交付実績:登録者11名に対し1,100千円、移住者11名に対し2,200千円交付、加算金として移住者9名に対し900千円追加交付</li> <li>移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金 交付実績:空き家を購入した移住者6名に対し2,860千円交付</li> <li>「空き地バンク物件」移住・定住支援金 交付実績:空き地を購入した移住者1名に対し500千円交付</li> </ul>													
節	決算額(円)	細節	内容説明										
10. 需用費	59,400	印刷製本費	移住支援制度パンフレット印刷費 59,400円										
11. 役務費	55,000	手数料	空き家・空き地バンクホームページ更新作業 55,000円										
18. 負担金、補助及び交付金	7,560,000	補助金	「空き家・空き地バンク物件」流通促進奨励金 4,200,000円 移住・定住支援「空き家バンク物件」改修補助金 2,860,000円 「空き地バンク物件」移住・定住支援金 500,000円										
<p>3 事業効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>本町への移住・定住推進及び地域の活性化を図った。</li> <li>町内に現存する空き家・空き地の有効活用と、特定空家等となることの防止を図った。</li> </ul>													

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計 歳入									
款	1	項	1	目	1	細事業名	個人町民税				所属	税務課 町民税係
目 名 称	個人町民税					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	853,163					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 841,500 )											9
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち 【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			

1 事業概要

趣 旨 個人町民税・県民税(住民税)は、「地域社会における様々な行政サービスの提供にあたって必要となる費用を、広く町民の皆様から、その能力に応じて負担していただく」という性格を持った税金で、その年の1月1日現在に居住していた市町村において、前年中の所得金額に応じて課税される地方税。

税の内容

- 【課税団体】 住所所在地の市町村又は事務所、事業所もしくは家屋敷所在の市町村(法2)
- 【納税義務者】 ① 町内に住所を有する個人……………個人の均等割額及び所得割額の納税義務を負う。(法294①I)  
② 町内に事務所、事業所または家屋敷を有する個人で、町内に住所を有しない者……………個人の均等割額のみ納税義務を負う。(法294①II)
- 【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日(法318)
- 【申告】 賦課期日現在の住所所在地の市町村に道府県民税及び市町村民税に関する申告書を提出しなければならない。(法317の2①)
- 【税率】 → 均等割 

町民税	3,500円
県民税	2,000円

 所得割 

町民税	6%
県民税	4%

  
(法310、38) (法314の3,35)
- 【徴収方法】 普通徴収および特別徴収(給与特徴、年金特徴)の2つの方法。

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	897,618,461	889,858,929	0	99.14%	7,759,532
H29年度	862,503,315	854,071,944	0	99.02%	8,431,371
H30年度	846,772,642	839,165,879	0	99.10%	7,606,763
R1年度	856,175,894	849,686,130	481,953	99.24%	6,007,811
R2年度	852,325,540	847,601,338	0	99.45%	4,724,202

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位:円)

年度	調 定 額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	14,128,728	4,591,519	139,212	32.50%	9,397,997
H29年度	17,144,588	8,414,471	126,677	49.08%	8,603,440
H30年度	17,002,158	7,569,032	350,236	44.52%	9,082,890
R1年度	16,678,142	4,488,804	241,916	26.91%	11,947,422
R2年度	17,808,394	5,561,884	98,254	31.23%	12,148,256

年度	令和2年度		会計	一般会計 歳入		単位:千円						
款	1	項	1	目	2	細事業名	法人町民税			所属	税務課 町民税係	
目名称	法人町民税					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額 (予算額)	63,893 ( 62,140 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	9	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進	

### 1 事業概要

**趣 旨** 法人町民税は、白石町内に事務所や事業所等を有する法人や、人格のない社団等に課税される税金。個人の町県民税と同様に均等割と、国税である法人税の額に応じて負担する法人税割とがある。

#### 税の内容

- 【納税義務者】** ①町内に事務所、事業所がある法人  
 ②町内に事務所、事業所はないが、寮・宿泊所などがある法人  
 ③法人でない社団または財団で、代表者または管理人の定めがあり収益事業を行うもの

**【課税標準】** 法人税法により算出した法人税額が基本

**【税率】** 法人税割額 標準税率……6.0%

※R1年10月1日事業開始年より適用  
(制限税率……8.4%)

**【申告・納付】** 各々の法人が定める事業年度終了後2か月以内に法人が自ら税額を計算し、事務所等が所在する町役場へ申告してその税額を納めます。

#### 均等割額 税率

区 分	資本金の金額	従業員数	税率(年額)	法人数
第9号法人	50億円を超える	50人超	300万円	2
第8号法人	10億円を超え50億円以下	50人超	175万円	1
第7号法人	10億円を超え50億円以下	50人以下	41万円	15
第6号法人	1億円を超え10億円以下	50人超	40万円	1
第5号法人	1億円を超え10億円以下	50人以下	16万円	10
第4号法人	1,000万円を超え1億円以下	50人超	15万円	5
第3号法人	1,000万円を超え1億円以下	50人以下	13万円	44
第2号法人	1,000万円以下	50人超	12万円	3
第1号法人	1,000万円以下	50人以下	5万円	309
法人数 合計				390

### 2 事業実績

#### 【収納状況】

##### ① 現年課税分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	70,177,700	70,157,700	0	99.97%	20,000
H29年度	69,147,500	68,707,500	0	99.36%	440,000
H30年度	70,052,300	69,863,694	13,606	99.73%	175,000
R1年度	69,769,600	69,669,600	0	99.86%	100,000
R2年度	63,897,800	63,818,700	0	99.88%	79,100

##### ② 滞納繰越分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	692,920	30,000	261,220	4.33%	401,700
H29年度	421,700	10,000	0	2.37%	411,700
H30年度	851,700	120,000	0	14.09%	731,700
R1年度	906,700	175,000	75,000	19.30%	656,700
R2年度	756,700	75,000	401,700	9.91%	280,000

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計 歳入			細事業名	固定資産税					所属	税務課 固定資産税係
款	1	項	2	目	1		財 源 内 訳						
目 名 称		固定資産税									決算書頁		
決算額		1,005,495				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 1,000,400 )									9		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進				

1 事業概要

【趣 旨】 固定資産の保有と市町村の行政サービスとの間に存在する受益関係に着目し、資産価値に応じて毎年経常的に課税される物税。賦課期日(毎年1月1日)に、「土地・家屋・償却資産」を所有している納税義務者に課税される地方税。

【課税客体】 土地、家屋、償却資産

【課税団体】 所在市町村、配分を受けた市町村

【納税義務者】 固定資産の所有者

【賦課期日】 当該年度の初日の属する年の1月1日

【評価替え】 土地及び家屋については3年毎に評価の見直し  
(・・・H24年度 → H27年度 → H30年度・・・)

【税 率】 1.4/100(1.4%)

【免税点】

土 地	30万円
家 屋	20万円
償却資産	150万円

2 事業実績

① 現年課税分

● 収納状況

(単位：円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	964,819,700	953,062,749	85,700	98.78%	11,671,251
H29年度	995,581,700	984,333,397	85,300	98.87%	11,163,003
H30年度	969,240,600	959,460,594	77,800	98.99%	9,702,206
R01年度	989,927,900	978,911,300	78,000	98.89%	10,938,600
R02年度	1,011,338,500	995,881,015	143,500	98.47%	15,313,985

② 滞納繰越分

● 収納状況

(単位：円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	34,955,294	9,418,416	1,254,438	26.94%	24,282,440
H29年度	35,911,691	10,049,230	2,925,368	27.98%	22,937,093
H30年度	34,100,096	9,140,643	1,226,310	26.81%	23,733,143
R01年度	33,370,749	7,173,207	643,400	21.50%	25,554,142
R02年度	36,027,842	9,614,761	3,847,155	26.69%	22,565,926

年度	令和2年度	会計	一般会計	歳入	単位:千円						
款	1	項	3	目	1	細事業名	軽自動車税(種別割)①			所属	税務課 町民税係
目名称	軽自動車税(種別割)					財 源 内 訳					
決算額	100,548					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 99,000 )										10
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			

1 事業概要  
趣 旨

賦課期日(4月1日)現在において主たる定置場所所在市町村において所有している軽自動車の納税義務者に課税する。

税の内容

【課税客体】 原動機付自転車、軽自動車、小型特殊自動車、二輪の小型自動車

【課税団体】 上記、課税客体の主たる定置場所所在の市町村

【賦課期日】 4月1日

【納税義務者】 a 軽自動車の所有者

【納 期】 5月31日

b 所有権留保付売買があった場合は、買主をその軽自動車等の使用者とみなす。

【標準税率】

車 種	課税対象	税 額(円)		課税台数(台)			
		業務用	自家用				
① 原動機付自転車	二 輪	総排気量50cc以下	2,000円		839台		
		総排気量50cc超90cc以下			85台		
		総排気量90ccを超えるもの	2,400円		125台		
	三輪以上で総排気量20cc以上(ミニカー)	3,700円		77台			
② 軽自動車および小型特殊自動車	二輪(サイドカー付きのものを含む)	3,600円		225台			
		三輪(トラック又は三輪自動車)	4,600円		1台		
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	平成19年3月31日以前登録	8,200円	12,900円	1台	1,607台
		貨物(4ナンバー車)		4,500円	6,000円	5台	1,875台
		乗用(5ナンバー車)	平成19年4月1日から	5,500円	7,200円	1台	3,482台
		貨物(4ナンバー車)	平成27年3月31日まで登録	3,000円	4,000円	10台	1,640台
		乗用(5ナンバー車)	平成27年4月1日から	6,900円	10,800円	0台	1,547台
		貨物(4ナンバー車)	令和2年4月1日まで登録	3,800円	5,000円	6台	861台
農耕用及び特殊自動車	農耕用	2,400円	5,900円	2,869台	120台		
③ 二輪の小型自動車		6,000円		488台			

【軽課税率】

車 種	課税対象	税 額(円)		課税台数(台)		
		業務用	自家用			
④ 軽自動車	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	1,800円	2,700円	0台	0台
		貨物(4ナンバー車)	1,000円	1,300円	0台	0台
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	3,500円	5,400円	0台	37台
		貨物(4ナンバー車)	1,900円	2,500円	0台	1台
	四輪以上	乗用(5ナンバー車)	5,200円	8,100円	0台	197台
		貨物(4ナンバー車)	2,900円	3,800円	0台	16台

(対象) 平成31年4月1日～令和2年3月31日に最初(新車)の新規検査を受けた車両(軽自動車)で下の(ア)～(ウ)のいずれかにあてはまるもの。

(ア)電気軽自動車および天然ガス軽自動車(平成30年排出ガス規制適合車または、平成21年排出ガス基準値より10%以上窒素酸化物の排出量が少ないもの。)

(イ)平成30年排出ガス基準値より50%以上窒素酸化物の排出量が少ないもののうち、乗用については令和2年度燃費基準値より30%以上燃費性能の良いもの、貨物用については平成27年度燃費基準値より35%以上燃費性能の良いもの。

(ウ)平成30年排出ガス基準値より50%以上窒素酸化物の排出量が少ないもののうち、乗用については令和2年度燃費基準値より10%以上燃費性能の良いもの、貨物用については平成27年度燃費基準値より15%以上燃費性能の良いもの。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計 歳入									
款	1	項	3	目	1	細事業名	軽自動車税(種別割)②			所属	税務課 町民税係	
目 名 称		軽自動車税(種別割)				財 源 内 訳						
決算額		100,548				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		( 99,000 )									10	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			

2 事業実績

【収納状況】

① 現年課税分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	91,769,200	90,642,586	7,200	98.77%	1,119,414
H29年度	94,742,900	93,585,100	0	98.78%	1,157,800
H30年度	96,558,800	95,613,700	0	99.02%	945,100
R1年度	98,543,700	97,714,800	0	99.16%	828,900
R2年度	100,340,200	99,739,700	0	99.40%	600,500

② 滞納繰越分

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	不納欠損額	徴収率	収入未済額
H28年度	1,916,416	581,000	136,062	30.32%	1,199,354
H29年度	2,185,368	859,914	201,400	39.35%	1,124,054
H30年度	2,281,854	906,244	28,200	39.72%	1,347,410
R1年度	2,265,210	682,410	58,400	30.13%	1,524,400
R2年度	2,321,500	809,200	8,200	34.86%	1,504,100



年度	令和2年度	会計	一般会計 歳入			単位:千円						
款	1	項	4	目	1	細事業名	町たばこ税				所属	税務課 町民税係
目 名 称		たばこ税				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		171,706				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	10	
(予算額)		( 168,100 )										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進				

1 事業概要

趣 旨 卸売販売業者等が製造たばこを小売販売業者に売り渡す場合において、その小売販売業者の営業所所在の市町村が卸売販売業者等に課税する。  
最終的な担税者は製造たばこの消費者である。

税の内容

【課税客体】 卸売販売業者等が小売販売業者もしくは消費者等に行う売渡し又は消費等に係る製造たばこ  
【課税団体】 たばこ小売販売業者の営業所所在の市町村  
【納税義務者】 小売販売業者に製造たばこを売り渡す製造たばこの製造者、特定販売業者（輸入業者）及び卸売販売業者  
【課税標準】 売渡しまたは消費等に係る製造たばこの本数  
【税率】 旧3級品以外の紙巻たばこについては、 1,000本につき5,692円（R2年10月より1,000本につき6,122円）  
旧3級品の紙巻たばこについては、 1,000本につき5,692円  
【徴収方法】 申告納付による普通徴収  
【納期】 当月分を翌月末までに納付

2 事業実績

【収納状況】

(単位:円)

年度	調定額	収入決算額	収入未済額	徴収率	対前年比
H28年度	178,133,660	178,133,660	0	100.00%	95.99%
H29年度	173,406,297	173,406,297	0	100.00%	97.35%
H30年度	171,142,877	171,142,877	0	100.00%	98.69%
R1年度	170,624,448	170,624,448	0	100.00%	99.70%
R2年度	171,706,495	171,706,495	0	100.00%	100.63%

→ H28年4月税率改正(旧3級品)  
→ H29年4月税率改正(旧3級品)  
→ H30年税率改正(4月:旧3級品、10月:旧3級品以外)  
→ R1年10月税率改正(旧3級品)  
→ R2年10月税率改正(旧3級品以外)

【たばこ売渡本数】

(単位:本)

年度	旧三級品以外	旧三級品	総本数	対前年比
H28年度	33,141,912本	1,297,380本	34,439,292本	95.59%
H29年度	32,286,784本	1,059,300本	33,346,084本	96.83%
H30年度	30,870,392本	773,720本	31,644,112本	94.90%
R1年度	29,694,195本	399,260本	30,093,455本	95.10%
R2年度	29,222,269本	0本	29,222,269本	97.11%

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	1	細事業名			国民健康保険事業費	所属	住民課 保険係	
目 名 称		社会福祉総務費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		161,802				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 162,917 )				27,016	77,958			56,828	72	

白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 4 節	社会保障の充実
-------------------------------	--	---------------	---------------------------	---------------	---------

国庫・県費 国民健康保険保健基盤安定負担金

1 事業概要

保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)

市町村は、政令の定めるところにより、保険料(税)軽減相当額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている。(法第72条の3第1項)都道府県は、政令の定めるところにより、その繰入金の3/4に相当する額を負担することとなっている。

保険基盤安定繰出金(保険者支援分)

保険税軽減の対象となった一般被保険者の数に応じて平均保険税の一定割合を公費で補填することにより、低所得者を多く抱える市町村を支援し、中間所得者層を中心に保険税負担を軽減する保険者支援制度が創設され、市町村は、政令の定めるところにより、支援額を一般会計から国保特別会計に繰り出さなければならないとされている。国、都道府県は、政令の定めるところにより、それぞれの繰入金の1/2、1/4を負担することとなっている。

事務費等繰出金

国保事業を執行するために必要な一般管理費、連合会負担金、運営協議会費を町が事務費等繰出金として支援している。

出産育児一時金繰出金

被保険者が出産したときに支払われる出産育児一時金に対しても補助金額の2/3の支援金を繰り出している。

財政安定化支援事業繰出金

被保険者の応能保険料(税)負担能力が特に不足していること、病院の病床数が特に多いこと、被保険者の年齢構成が高齢者に偏っていることの三つの事由を想定して地方財政措置が講じられている。

2 事業実績

	当初予算	予算現額	決算額
保険基盤安定繰出金(保険税軽減分)	92,059千円	85,934千円	85,933,895円
保険基盤安定繰出金(保険者支援分)	56,200千円	54,033千円	54,032,619円
事務費等繰出金	10,534千円	10,600千円	9,765,122円
出産育児一時金繰出金	6,160千円	6,160千円	5,880,000円
財政安定化支援事業繰出金	11,000千円	6,190千円	6,190,000円

3 事業効果

国民健康保険については平成30年度より県広域化がなされ、国保財政については、広域化への環境整備促進のため平成29年度末で赤字解消が達成されており、本年度決算については黒字となっている。上記繰出金は、それぞれの事業概要の目的に資するために、国保特別会計へ繰入れる(一般会計からの繰出)ことが法律で定められている。

年度	令和2年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	3	項	1	目	3	細事業名	後期高齢者医療事業費				所属	住民課 保険係
目 名 称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		471,586				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 471,587 )					75,146			396,440	79~80	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 4 節		社会保障の充実	
						県費 後期高齢者医療保険基盤安定負担金						
1 事業概要												
◆ 後期高齢者市町定率負担金 (市町村の一般会計における負担) 高齢者の医療の確保に関する法律第98条 市町村は、政令で定めるところにより、後期高齢者医療広域連合に対し、その一般会計において、負担対象額の12分の1に相当する額を負担する。 負担金対象額＝療養給付見込額－特定費用(3割負担分) 負担金＝負担金対象額×1/12												
◆ 後期高齢者医療特別会計繰出金 徴収経費等事務費…特別会計(町)の総務管理費+徴収費 そのうち徴収費に充当できる督促手数料分を控除する。 健康診査事務費…特別会計(町)の健康診査費から特定健診委託料(収入)を控除する。 広域連合共通経費一般会計分…広域連合運営経費等(職員人件費、議会等他) 広域連合共通経費特別会計分…運営経費(電算システム運営費、レセプト点検等) 均等割(10%)+人口割(45%)+高齢者人口割(45%) 保険基盤安定負担金…県負担分は、一般会計で歳入し町負担と合わせて特別会計へ繰出し、広域連合へ納付												
2 事業実績												
節	細 節		決算額		内 容							
18.	負担金、補助及び交付金		355,651		後期高齢者市町定率負担金 355,651,000円							
27.	繰出金		115,935		後期高齢者医療特別会計繰出金 115,935,265円							
	計		471,586									
3 事業効果												
後期高齢者医療制度の円滑な運営に寄与することが出来た。												

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	3	項	2	目	1	細事業名	子育て世帯臨時特別給付金給付事業				所属	保健福祉課 福祉係	
目 名 称		児童福祉総務費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		28,943				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 29,125 )				28,943				0	81~83		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 1 節	子育て支援の充実				
1 事業概要						国庫 子育て世帯臨時特別給付金事業費補助金 子育て世帯臨時特別給付金事務費補助金							
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯を支援する観点から、児童手当(本則給付)を受給する世帯(0歳~中学生のいる世帯)に対し、臨時特別の給付金を支給することにより、子育て世帯に対する適切な配慮を行うことを目的とする。</p> <p>【基準日】…令和2年3月31日                      【給付対象者】…対象児童にかかる令和2年4月分(3月分を含む)の児童手当の受給者                      ※3月31日までに生まれた児童が対象。新高校1年生を含む。                      【給付額】…対象児童一人につき、10,000円                      【実施方法】…実施主体は、市町村(町が実施する給付事業に要する経費を対象として、国が補助金(補助率10/10)を交付)</p>													
2 事業実績													
節	予算額(円)	細 節		内容説明									
1.報 酬	139,140	非常勤職員報酬	一般事務補助職員報酬										
3.職員手当等	70,894	時間外勤務手当	時間外勤務手当										
8.旅 費	0	費用弁償	一般事務補助職員費用弁償 ※支出なし										
10.需用費	165,661	消耗品費	封筒、用紙、事務用品										
11.役務費	223,868	通信運搬費	郵送料										
	145,915	手数料	口座振込手数料										
12.委託料	87,450	その他委託料	子育て世帯への臨時特別給付金に係るシステム改修委託料										
事務費小計	832,928												
18.負担金、補助及び交付金	28,110,000	その他負担金補助及び交付金	子育て世帯への臨時特別給付金 10,000円×2,811人										
合 計	28,942,928												
3 事業効果													
<p>新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援することができた。</p>													



単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	3	項	2	目	1	細事業名	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業			所属	保健福祉課 こども未来係
目名称	児童福祉総務費					財源内訳					
決算額	4,983					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 5,000 )						4,983			0	82~83
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章 健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第1節 子育て支援の充実					

県費 新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金

1 事業概要

- ①保育所等における新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、マスクや消毒液等の衛生用品や感染防止のための備品の購入等に対する支援を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら、事業を継続的に実施していくために必要な経費を支援することにより、保育所等における継続的な事業実施に向けた環境整備を図る。
- ②利用者支援事業(母子保健型)の実施において新型コロナウイルスの感染拡大を防止する観点から、感染防止のための備品の購入等を行うとともに、職員が感染症対策の徹底を図りながら、事業を継続的に実施していくために、子育て世代包括支援センターにおける継続的な事業実施に向けた環境整備を図る。

2 事業実績

(事業費明細)

(単位:円)

節	決算額	内容
17.備品購入費	499,850	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止備品購入費:あかり保育園分
	482,680	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止備品購入費:子育て世代包括支援センター分
18.負担金、補助及び交付金	4,000,000	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業費補助金:私立保育園8園分
計	4,982,530	

3 事業効果

新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図り、保育所等の環境整備を行うことにより継続的な事業実施が出来るとともに園児の健康維持につながる。

年度	令和2年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	3	項	2	目	4	細事業名	私立保育園費 (有明ふたば保育園施設整備費補助金) (有明わかば保育園施設整備費補助金)				所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称		児童福祉施設費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		305,895				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 307,342 )				196,135			83,000	26,760	86	

白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	--	---------------	---------------------------	---------------	----------

国庫 保育所等整備交付金

その他の財源 地域福祉基金繰入金

### 1 事業概要

有明ふたば保育園の園舎は昭和53年建築、有明わかば保育園の園舎は昭和54年築で築後40年余りを経過し、耐久性の面などからも早急な改築が求められている。  
国の保育所等整備交付金を活用し、有明ふたば・有明わかば保育園の施設整備を行い、利用する園児、保育士、保護者等の保育環境改善と町民サービスの向上を図る。

### 2 事業実績

- ・有明ふたば保育園の施設整備工事 総事業費 336,005千円 ・園舎概要・・・延面積909.70㎡、木造平屋建て、認可定員130名、令和元年度事業着工～令和2年度完成
- ・有明わかば保育園の施設整備工事 総事業費 192,014千円 ・園舎概要・・・延面積499.96㎡、木造2階建て、認可定員50名、令和2年度事業着工～令和3年度完成
- ・施設整備を行う社会福祉法人に国の交付要綱に基づく補助金を交付する(国1/2、町1/4、事業者1/4)
- ・補助基準額以外の事業費について補助金を交付する(国の交付要綱に基づく町費の1/10以内を事業完了年度に交付する。)

(単位:千円)

(有明ふたば保育園) 事業費	町補助額	R元年度		事業者 負担額	R元年度		R2年度		R2年度		
		国費	町費		町補助額	国費	町費	町補助額	国費	町費	
補助基準額(本体工事)	286,002	198,237	132,158	66,079	87,765	29,124	19,416	9,708	169,113	112,742	56,371
上記以外の事業費	50,003	11,692	0	11,692	38,311	0	0	0	11,692	0	11,692
(うちアスベスト除去工事費)	5,085	5,085	0	5,085	0	0	0	0	5,085	0	5,085
合計	336,005	209,929	132,158	77,771	126,076	29,124	19,416	9,708	180,805	112,742	68,063

(有明わかば保育園) 事業費	町補助額	R2年度		事業者 負担額	R2年度		R3年度		R3年度		
		国費	町費		町補助額	国費	町費	町補助額	国費	町費	
補助基準額(本体工事)	178,851	133,160	88,773	44,387	45,691	125,090	83,393	41,697	8,070	5,380	2,690
上記以外の事業費	13,163	4,438	0	4,438	8,725	0	0	0	4,438	0	4,438
(うちアスベスト除去工事費)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
合計	192,014	137,598	88,773	48,825	54,416	125,090	83,393	41,697	12,508	5,380	7,128

### 3 事業効果

施設機能の強化による保育環境の改善により、保育園での地域子育て支援の充実・推進を図る。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	3	項	2	目	4	細事業名	認定こども園費 (ありあけ幼稚園施設整備費補助金)				所属	保健福祉課 こども未来係
目 名 称	児童福祉施設費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	164,100					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 171,102 )					59,841	46,031		37,000	21,228	86	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 事業概要  
 国庫 保育所等整備交付金 国庫歳入総額63,075、事業費に充たらない3,234は令和3年度で返還  
 県費 認定こども園施設整備事業費補助金 その他の財源 地域福祉基金繰入金

認定こども園ありあけ幼稚園の園舎は昭和55年建築で築後39年を経過し、耐久性の面などからも早急な改築が求められている。  
 国の交付金(保育所等整備交付金等)を活用し、ありあけ幼稚園の施設整備を行い、幼稚園を利用する園児、保育士、保護者等の保育環境の改善と町民サービスの向上を図る。

2 事業実績

- ・ありあけ幼稚園の施設整備工事 総事業費 411,800千円
- ・園舎概要・・・面積 1113.73㎡(保育所部分642.45㎡、幼稚園部分471.28㎡)、鉄骨造耐火建築2階建て、認可定員130名(教育認定1号58名、保育認定2号51名、3号21名)  
 令和元年度事業着工～令和2年度完成(令和元年度に60%(繰越分含む)、令和2年度に40%の工事を実施)
- ・ありあけ幼稚園の施設整備を行う学校法人静光学園に国の交付要綱に基づく補助金を交付する(国1/2、町1/4、事業者1/4)

(単位:千円)

保育所部分事業費 (全体面積の57.8%)	町補助額	国費		事業者 負担額	R元年度 町補助額			R元繰越 町補助額			R2年度 町補助額			
		国費	町費		国費	町費	町費	国費	町費	国費	町費			
補助基準額	222,661	158,750	105,833	52,917	63,911	68,988	45,992	22,996	29,567	19,711	9,856	60,195	40,130	20,065
上記以外の事業費	15,010	5,291	0	5,291	9,719	0	0	0	0	0	0	5,291	0	5,291
計	237,671	164,041	105,833	58,208	73,630	68,988	45,992	22,996	29,567	19,711	9,856	65,486	40,130	25,356
幼稚園部分事業費 (全体面積の42.2%)	町補助額	県費		事業者 負担額	R元年度 町補助額			R元繰越 町補助額			R2年度 町補助額			
		県費	町費		国費	町費	町費	県費	町費	県費	町費	県費	町費	
補助基準額	162,815	122,102	81,401	40,701	40,713	53,055	35,370	17,685	23,702	15,801	7,901	45,345	30,230	15,115
上記以外の事業費	11,314	0	0	0	11,314	0	0	0	0	0	0	0	0	0
計	174,129	122,102	81,401	40,701	52,027	53,055	35,370	17,685	23,702	15,801	7,901	45,345	30,230	15,115
合計	411,800	286,143	187,234	98,909	125,657	122,043	81,362	40,681	53,269	35,512	17,757	110,831	70,360	40,471

3 事業効果

施設機能の強化による保育環境の改善により、保育園での地域子育て支援の充実・推進を図る。



年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	3	項	2	目	4	細事業名	保育対策総合支援事業				所属	保健福祉課 こども未来係
目名称		児童福祉施設費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		10,142				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 18,614 )					9,738			404	84~86	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 1 節	子育て支援の充実				

県費 保育対策総合支援事業費補助金

1 事業概要

①保育環境改善等事業(安全対策事業:新型コロナ感染拡大防止)

新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策として町内保育園・認定こども園に補助金として交付し、感染症対策を効率的に実施する。

②保育補助者雇上強化事業

短時間勤務の保育士資格を持たない保育所等に勤務する保育士の補助を行うものを雇上げることにより、保育士の業務負担を軽減し、保育士の離職防止を図ることを目的として、保育士の補助を行う保育補助者の雇上げに必要な費用を補助する。

③保育体制強化事業

地域住民や子育て経験者などの地域の多様な人材を清掃業務や遊具の消毒、給食の配膳、寝具の用意、片付けといった保育に係る周辺業務に活用し、保育士の業務負担の軽減を図り、保育士が働きやすい職場環境を整備することを目的として、配置に要する費用の一部を補助する。

2 事業実績

(事業費明細)

(単位:円)

節	決算額	内 容	
10.需用費	500,000	①新型コロナウイルス感染症感染拡大防止消耗品:あかり保育園分	(補助率 国10/10)
	4,000,000	①保育環境改善事業(新型コロナ特例措置分)補助金:私立保育園8園分	(補助率 国10/10)
	3,584,154	②保育補助者雇上強化事業補助金 ふくた保育園 1,457,869円 ありあけ幼稚園 2,126,285円	(補助率 7/8(国:3/4、県1/8)、市町1/8)
18.負担金、補助及び交付金	2,057,645	③保育体制強化事業補助金 有明ふたば保育園 450,000円 みのり保育園 741,625円 ありあけ幼稚園 866,020円	(補助率 3/4(国:1/2、県1/4)、市町1/4)
計	10,141,799		

3 事業効果

子どもを安心して育てることができる環境整備を行い、もって児童の福祉向上を図る。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	3	項	2	目	6	細事業名	学童保育事業費				所属	保健福祉課 子ども未来係
目名称	子ども・子育て支援事業費					財源内訳					決算書頁	
決算額	48,364					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 51,619 )					19,623	11,759		16,320	662	86~87	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第1節	子育て支援の充実			

1 事業概要  
 国庫 子ども・子育て支援交付金  
 県費 子ども・子育て支援事業費補助金  
 その他の財源 ふるさと基金繰入金9,000  
 放課後児童クラブ負担金7,320

学校終了後や長期休業等に、保護者が就労等により昼間家庭にいない小学校の就学児童(1年から6年まで)を対象として、学校の余裕教室等を利用した学童保育を実施することにより児童の健全育成を図る。

- ◇ 平日の開設時間 放課後～19:00
- ◇ 土曜日の開設時間 7:40～18:00
- ◇ 長期休業の開設時間 7:40～19:00

区分	負担金の額(児童一人につき)	減免の場合	減免率
継続参加	月額2,000円(土曜参加は月額3,000円)	・ひとり親家庭の場合	1/2
	夏季休業日4,000円(土曜参加は5,000円)	・生活保護法による被保護世帯である場合	10/10
一時参加	夏季休業日5,000円(土曜参加は6,000円)	・被災世帯である場合	10/10
	冬季休業日2,000円	・その他特別な事由があると認められた場合	10/10
	学年末休業日から学年始めの休業日2,000円	・同一世帯から2人以上の児童が参加する場合の2人目からの児童	1/2

2 事業実績

クラブ別 (学校別)	H30年度		R元年度		R2年度	
	児童数	指導員数	児童数	指導員数	児童数	指導員数
須古小	47	5	48	5	46	5
六角小	34	3	35	3	37	3
白石小	55	5	61	6	64	6
北明小	39	4	56	5	57	5
福富小	58	5	48	6	54	5
有明東小	38	4	34	3	27	3
有明西小	31	3	37	4	32	3
有明南小	19	2	29	3	28	4
計	321	31	348	35	345	34

※人数は、4月1日現在。土曜日は、合同開設で実施(六角学童クラブ)。

節名	決算額	備考(主な内容)
1.報酬	34,659,557	学童保育支援員報酬
3.職員手当等	4,530,879	会計年度任用職員期末手当
8.旅費	1,230,600	会計年度任用職員費用弁償
10.需要費	3,180,766	消耗品、燃料費、光熱水費、修繕料
11.役務費	372,172	携帯電話利用料、浄化槽法定検査料他
12.委託料	117,700	消防設備・浄化槽保守点検委託料
17.備品購入費	2,612,400	空気清浄機、学童保育室用テーブル等
22.償還金、利子及び割引料	1,660,000	過年度子ども・子育て支援交付金返還金
計	48,364,074	

歳入(その他)	(単位:円)
児童福祉費負担金	学童負担金
	7,320,050

3 事業効果

学校開設時は小学校単位に学童保育所を開設し、また長期休業時及び土曜日(合同開設)を実施することにより、利用者の利便を図ることができた。  
 学校代休日も開設し、保護者が安心して働くことができる環境が図られ、児童の健全育成など、仕事と子育ての両立支援を推進することができた。

年度	令和2年度		会計	一般会計							単位:千円	
款	3	項	2	目	6	細事業名	地域子育て支援事業費				所属	保健福祉課 こども未来係
目名称		子ども・子育て支援事業費				財源内訳					決算書頁	
決算額		14,864				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 15,647 )				4,352	3,402		4,000	3,110	87	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第1節		子育て支援の充実		
1 事業概要						国庫 子ども・子育て支援交付金		その他の財源 ふるさと基金繰入金				
◆白石町交流館内「ゆめてらす」において、地域子育て支援事業を白石町社会福祉協議会が実施する。						県費 子ども・子育て支援事業費補助金						
・地域子育て支援拠点事業「ゆめひろば」……常設のひろばを開設し、乳幼児とその保護者の相互交流を図る場を提供する。												
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで												
利用料 無料												
・一時預かり事業「ひよこぐみ」(一般型)……一時的に家庭での保育が困難な場合にお子さんを預かる。												
実施時間 月曜日～金曜日、毎月第2土曜日 午前9時～午後5時まで												
利用料 町内のお子さん 1時間 300円、町外のお子さん 1時間 600円												
◆有明ふたば保育園、有明わかば保育園、認定こども園ありあけ幼稚園で一時預かり事業(余裕活用型、幼稚園型)を実施する。												
・余裕活用型は、有明ふたば保育園、有明わかば保育園で実施し、実施場所の定員の範囲内において一時的な保育を行う。												
・幼稚園型は、認定こども園ありあけ幼稚園等で実施し、在園児(教育標準時間の子ども)と在園児以外の子どもの一時的な保育を行う。												
利用料は各園の規定による。(余裕活用型⇒1日利用:2,000円、半日利用:1,000円 幼稚園型⇒(例)平日預かりAコース 100円/時間ほか)												
2 事業実績												
ゆめてらす利用者数 (単位:人)					保育園、幼稚園利用者数 (単位:人)							
	【ゆめひろば】		【ひよこぐみ】		園名	有明ふたば	有明わかば	ありあけ幼稚園				
	子ども	大人	町内	町外	利用者数	14	75	633				
H25	3,915	3,044	1,104	38								
H26	4,230	3,396	722	40								
H27	3,052	2,420	518	12								
H28	2,736	2,106	681	15								
H29	2,478	1,953	833	8								
H30	2,696	2,291	550	23								
R元	2,688	2,229	487	19								
R2	1,311	1,064	453	16								
(事業費明細)						(単位:円)						
節		決算額		内容								
18.負担金、補助及び交付金		14,515,200		地域子育て支援拠点事業		10,208,000						
				地域子育て支援拠点事業(特例措置分)		500,000						
				一時預かり事業		3,807,200						
22.償還金、利子及び割引料		349,000		過年度子ども・子育て支援交付金返還金								
計		14,864,200										
3 事業効果												
「ゆめひろば」では、乳幼児と保護者が一緒に遊んだり、子育ての悩みを気軽に相談したり、お互いの情報を交換したりと自由に交流できる。												
また、「ひよこぐみ」、「保育園」、「幼稚園」での一時預かりは、家庭での保育が難しい場合に、乳幼児をお預かりすることにより、子育て世帯を支援することができる。												
このことにより、子育ての不安感の緩和が図られ、子どもの健やかな育ちを促進することができる。												

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計						所属	保健福祉課 福祉係
款	4	項	1	目	1	細事業名			子どもの医療事業費	決算書頁
目 名 称	保健衛生総務費			財 源 内 訳						
決算額	71,248			国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 84,043 )				15,890	55,000	76	282	89~90	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 1 節	子育て支援の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	----------

1 事業概要

出生から中学生までの子どもの医療費助成により、疾病の早期治療と家庭の経済的負担の軽減に努める。  
 保険給付の一部負担金から、医療機関及び保険者ごとに、1月当たり入院は上限1,000円、入院外は上限1回目500円・2回目500円の自己負担を控除した医療費について助成を行う。  
 ただし、薬局は一部負担金を全額助成する。  
 ※県外で受診した場合の医療費については、償還払いとする。  
 ※高額医療費に該当した場合については、高額療養費該当者の代理申請を行う。  
 ※医療費の助成については、国民健康保険団体連合会及び社会保険診療報酬支払基金に委託。

県費 ひとり親家庭等医療費補助金  
 子どもの医療費助成事業補助金

地方債の名称 過疎対策事業債  
 その他の財源 子どもの医療費高額療養費

2 事業実績

令和2年度医療費(扶助費)支払状況

(単位:円)

支給月	件数(件)	助成金額(円)
4月	3,666	5,892,750
5月	3,552	6,727,817
6月	2,893	4,950,762
7月	2,508	4,237,688
8月	3,083	5,552,363
9月	2,987	5,959,627
10月	3,136	6,087,374
11月	2,711	5,170,103
12月	3,428	5,949,376
1月	3,176	5,947,556
2月	3,326	6,055,197
3月	2,846	5,640,190
未熟児医療	12	413,680
重心扶助費へ	△ 312	△ 1,529,667
合 計	37,012	67,054,816

節	決算額	節	説 明
11. 役務費	2,551,085	手数料	審査手数料(国保連・支払基金)
19. 扶助費	67,054,816	扶助費	子どもの医療費事業扶助費
27. 繰出金	1,642,586	繰出金	現物給付に伴う国保財政影響分
計	71,248,487	計	

扶助費の内訳 (単位:円)

未就学児	25,086,434
小学生	41,968,382

3 事業効果

出生から中学生までの子どもに対して医療費を助成することで、子どもの疾患の早期発見及び早期治療が出来るとともに、保護者の経済的負担の軽減が図られる。

年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円																								
款	4	項	1	目	1	細事業名	子育て世代包括支援センター事業費			所属	保健福祉課 健康づくり係																							
目名称		保健衛生総務費				財源内訳					決算書頁																							
決算額		1,135				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																								
(予算額)		( 1,623 )							1,000	135	88~89																							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第3節		保健・医療体制の充実																								
その他の財源 ふるさと基金繰入金																																		
<p>1 事業概要</p> <p>令和2年1月に設置した子育て世代包括支援センターにおいて、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を行う。</p> <p>(対象者) 妊産婦、乳幼児(実情に応じて18歳までの子ども)及びその保護者</p> <p>(内容) ※妊娠期から子育て期にわたり一貫した利用者支援を行うと同時にワンストップで対応する</p> <p>① 妊産婦及び乳幼児等の実情を把握すること。</p> <p>② 妊娠・出産・子育てに関する各種相談に応じ、必要な情報提供・助言・保健指導</p> <p>③ 支援プランの策定</p> <p>④ 関係機関との連絡調整</p> <p>⑤ 母子保健事業(予算は別計上)</p> <p>⑥ 子育て支援事業( " )</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>実績額(円)</th> <th>備考</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">10.需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>11,880</td> <td>ウォールステッカー</td> </tr> <tr> <td>修繕料</td> <td>117,755</td> <td>壁紙張替(庁舎1階相談室1・3)</td> </tr> <tr> <td>12.委託料</td> <td>その他委託料</td> <td>772,550</td> <td>保健師・助産師委託料</td> </tr> <tr> <td>17.備品購入費</td> <td>その他備品購入費</td> <td>232,540</td> <td>子育て世代包括支援センター備品(相談室用テーブル・椅子)</td> </tr> <tr> <td colspan="2" style="text-align: center;">計</td> <td>1,134,725</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援を提供実施することで、子育て世代が安心して育児が出来る。</p>												節	細節	実績額(円)	備考	10.需用費	消耗品費	11,880	ウォールステッカー	修繕料	117,755	壁紙張替(庁舎1階相談室1・3)	12.委託料	その他委託料	772,550	保健師・助産師委託料	17.備品購入費	その他備品購入費	232,540	子育て世代包括支援センター備品(相談室用テーブル・椅子)	計		1,134,725	
節	細節	実績額(円)	備考																															
10.需用費	消耗品費	11,880	ウォールステッカー																															
	修繕料	117,755	壁紙張替(庁舎1階相談室1・3)																															
12.委託料	その他委託料	772,550	保健師・助産師委託料																															
17.備品購入費	その他備品購入費	232,540	子育て世代包括支援センター備品(相談室用テーブル・椅子)																															
計		1,134,725																																

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	4	項	1	目	2	細事業名	新型コロナウイルスワクチン接種事業費			所属	保健福祉課 健康づくり係
目名称	予防費					財 源 内 訳					
決算額	6,410					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 34,420 )					6,410				0	90~91
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 3 節	保健・医療体制の充実			

国庫 新型コロナウイルスワクチン接種体制確保事業補助金 国庫歳入総額34,420、事業費に充たらない28,010は令和3年度で返還

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症については、感染拡大を防止し、住民の生命及び健康を守るため総力を挙げてその対策に取り組み、あわせて社会経済活動との両立を図っていく必要がある。

2 事業実績

新型コロナウイルス感染症に係るワクチンの接種について、予防接種法の臨時接種に関する特例を受け、厚生労働大臣の指示のもと、都道府県の協力により、ワクチン接種を実施するための体制を構築した。

節	細節	実績額	備 考
3.職員手当等	時間外勤務手当	472,087 円	職員時間外勤務手当
10.需用費	消耗品費	177,290 円	接種会場用消耗品等
	印刷製本費	885,800 円	接種券等印刷代
12.委託料	その他委託料	1,763,300 円	コールセンター委託料
		957,777 円	健康管理システム改修委託料
		832,700 円	健康管理システム改修委託料(ワクチン接種記録システム関係)
17.備品購入費	その他備品購入費	1,321,100 円	パソコン等、ベルトパーテーションスタンド、冷凍庫 薬用冷蔵庫、クロスメディカルスクリーン
計		6,410,054 円	

【予算残】

34,420,000円(予算額)-6,410,054円(執行済額)=28,009,946円

未執行分については令和3年度に国へ返還予定

3 事業効果

新型コロナウイルスワクチン接種を早期に実現できるよう、体制構築ができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円							
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害者自立支援給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係	
目名称		障害者福祉費				財源内訳						
決算額		571,567				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		(585,816)				283,868	141,934		141,000	4,765	73~76	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実
-------------------------------	-------------	---------------------------	-------------	---------------------

国庫・県費 障害者自立支援給付費負担金 国庫歳入総額288,222、事業費に充たらない4,354は令和3年度で返還  
 県費歳入総額144,111、事業費に充たらない2,177は令和3年度で返還  
 その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要 障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービス(介護給付・訓練等給付)の支給決定・審査を行った。

2 事業実績

節	細節	実績額(円)	内容		
10. 需用費	消耗品費	99,863	事務用品等		
12. 委託料	その他委託料	715,988	支援費給付事務委託料(国保連・社保支払基金)		
13. 使用料及び賃借料	その他借上料	992,640	給付管理システムリース料		
19. 扶助費	扶助費	567,736,571	自立支援給付費(福祉サービス給付費)		
22. 償還金、利子及び割引料	返還金	2,022,208	国庫過年度分(R元年度分)	1,348,138	支援費確定による返還金
			県費過年度分(R元年度分)	674,070	
合計		571,567,270			

【19. 扶助費内訳】

① 介護給付費 小計	2,019人	308,483,096円	② 訓練等給付費 小計	1,842人	239,261,046円	③ 特定障害者特別給付費 ・補足給付費等	971人	11,089,264円
・居宅介護支援	284人	14,918,776円	・共同生活援助	467人	63,776,231円	④ 相談支援事業 ・計画相談支援給付費	581人	8,800,626円
・重度訪問介護	24人	3,026,370円	・自立訓練(機能訓練)	0人	0円	⑤ 高額障害福祉サービス等給付費	25人	102,539円
・行動援護	28人	1,819,077円	・自立訓練(生活訓練)	18人	2,655,543円			
・生活介護支援	794人	172,180,409円	・就労移行支援	28人	2,609,906円			
・短期入所	150人	8,836,728円	・就労継続支援A型	271人	35,676,827円			
・施設入所支援	550人	56,790,396円	・就労継続支援B型	1,058人	134,542,539円			
・療養介護(福祉)	189人	50,911,340円						

対象者延べ人数(⑤除く)	5,413人
扶助費合計 (①+②+③+④+⑤)	567,736,571円

3 事業効果 障害者(児)に必要な支援を実施することにより、自立した日常生活又は社会生活を営むことができた。

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	2	細事業名	障害児通所支援給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係	
目 名 称		障害者福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		79,921				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 83,941 )				37,677	18,756		18,000	5,488	73～75	

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 2 章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】	基本計画 第 2 節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実
-------------------------------	---------------	---------------------------	---------------	---------------------

国庫・県費 障害児通所支援給付費負担金 事業費に充たらない1,325(国庫)、663(県費)は令和3年度返還 その他の財源 ふるさと基金繰入金  
 県費 特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後デイサービス支援事業費補助金 事業費に充たらない17(県費)は令和3年度返還

- 1 事業概要 障害児を支えるための児童福祉法に基づく自宅から支援施設に通ってサービスを受ける事業について、必要な支給決定・審査を行った。
- ・児童発達支援 児童発達支援センター等に通い、日常生活における基本的な動作の指導や集団生活への適応訓練等を行う。
  - ・放課後等デイサービス 就学している障害児が、授業の終了後または休業日に児童発達支援センター等に通い、生活能力の向上のために必要な訓練、社会との交流の促進等を行う。
  - ・保育所等訪問支援 障害児が通う保育所等の施設を訪問し、障害児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援その他の便宜を供与する。
  - ・医療型児童発達支援 身体に機能の障害のある児童が、医療型児童発達支援センター等に通い、児童発達支援及び治療を行う。
  - ・障害児相談支援 障害児通所支援を受給するための計画・相談、モニタリングを実施し、適切なサービス提供に資する。

2 事業実績

節	細節	実績額(円)	内 容		
12. 委託料	その他委託料	287,924	給付事務委託料(国保連)		
18. 負担金、補助及び交付金	補助金	7,121	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス利用者負担金補助金		
19. 扶助費	扶助費	75,008,970	障害児通所給付費		
		173,341	特別支援学校等の臨時休業に伴う放課後等デイサービス支援事業費		
22. 償還金、利子及び割引料	返還金	4,443,593	国庫過年度分(R元年度分)	2,961,062	支援費確定による返還金
			県費過年度分(R元年度分)	1,480,531	
			国庫過年度分(R元年度分)	2,000	
合 計		79,920,949			

【19. 扶助費 障害児通所給付費内訳】

① 障害児通所支援	1,310人	75,165,210円	② 高額障害児通所給付費	13人	17,101円		
・児童発達支援	212人	12,457,566円	対象者延べ人数 1,310人				
・放課後等デイサービス	782人	57,193,365円					
・保育所等訪問支援	4人	93,049円	<table border="1"> <tr> <td>扶助費合計(①+②)</td> <td>75,182,311円</td> </tr> </table>			扶助費合計(①+②)	75,182,311円
扶助費合計(①+②)	75,182,311円						
・医療型児童発達支援	0人	0円					
・障害児相談支援	312人	5,421,230円					

3 事業効果 障害児に必要な支援と保護により福祉の向上を図ることができた。



年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円																																																					
款	3	項	1	目	2	細事業名	重度心身障害者医療給付費			所属	長寿社会課 障がい福祉係																																																				
目名称		障害者福祉費				財源内訳					決算書頁																																																				
決算額		50,669				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																																					
(予算額)		( 50,691 )					23,975		25,000	1,694	72~75																																																				
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第2節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実																																																					
						県費 重度心身障害者医療費補助金		その他の財源 ふるさと基金繰入金																																																							
1 事業概要	<p>重度の身体障害又は知的障害の方へ医療費の一部を助成することにより、心身機能の維持及び経済的負担の軽減を図った。  【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例】【白石町重度心身障害者の医療費の助成に関する条例施行規則】</p> <p>(1)申請により助成のための受給資格登録を行い受給資格証を交付する。  (2)1月500円の自己負担額及び高額療養費等を差し引いた額を助成する。  (3)入院時の食事療養費は自己負担とする。</p>																																																														
2 事業実績	<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>実績額(円)</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1. 報酬</td> <td>非常勤職員報酬</td> <td>2,077,879</td> <td>一般事務補助職員 日額6,957円</td> </tr> <tr> <td>3. 職員手当等</td> <td>期末手当</td> <td>328,685</td> <td>会計年度任用職員期末手当</td> </tr> <tr> <td>8. 旅費</td> <td>費用弁償</td> <td>44,600</td> <td>会計年度任用職員通勤費</td> </tr> <tr> <td>10. 需用費</td> <td>消耗品費</td> <td>19,725</td> <td>事務用品</td> </tr> <tr> <td>19. 扶助費</td> <td>扶助費</td> <td>48,198,455</td> <td>重度心身障害者医療費助成</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合計</td> <td>50,669,344</td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>19. 扶助費内訳</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>対象者数</th> <th>助成件数</th> <th>支弁額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・国民健康保険</td> <td>159人</td> <td>3,840件</td> <td>17,955,376円</td> </tr> <tr> <td>・被用者保険</td> <td>75人</td> <td>1,728件</td> <td>10,509,290円</td> </tr> <tr> <td>・後期高齢者医療</td> <td>224人</td> <td>5,536件</td> <td>18,204,122円</td> </tr> <tr> <td>・子どもの医療費助成</td> <td>12人</td> <td>312件</td> <td>1,529,667円</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>470人</td> <td>11,416件</td> <td>48,198,455円</td> </tr> </tbody> </table> <p>入院 849件 18,834,535円  入院外 10,567件 29,363,920円</p>											節	細節	実績額(円)	内容	1. 報酬	非常勤職員報酬	2,077,879	一般事務補助職員 日額6,957円	3. 職員手当等	期末手当	328,685	会計年度任用職員期末手当	8. 旅費	費用弁償	44,600	会計年度任用職員通勤費	10. 需用費	消耗品費	19,725	事務用品	19. 扶助費	扶助費	48,198,455	重度心身障害者医療費助成	合計		50,669,344			対象者数	助成件数	支弁額	・国民健康保険	159人	3,840件	17,955,376円	・被用者保険	75人	1,728件	10,509,290円	・後期高齢者医療	224人	5,536件	18,204,122円	・子どもの医療費助成	12人	312件	1,529,667円	合計	470人	11,416件	48,198,455円
節	細節	実績額(円)	内容																																																												
1. 報酬	非常勤職員報酬	2,077,879	一般事務補助職員 日額6,957円																																																												
3. 職員手当等	期末手当	328,685	会計年度任用職員期末手当																																																												
8. 旅費	費用弁償	44,600	会計年度任用職員通勤費																																																												
10. 需用費	消耗品費	19,725	事務用品																																																												
19. 扶助費	扶助費	48,198,455	重度心身障害者医療費助成																																																												
合計		50,669,344																																																													
	対象者数	助成件数	支弁額																																																												
・国民健康保険	159人	3,840件	17,955,376円																																																												
・被用者保険	75人	1,728件	10,509,290円																																																												
・後期高齢者医療	224人	5,536件	18,204,122円																																																												
・子どもの医療費助成	12人	312件	1,529,667円																																																												
合計	470人	11,416件	48,198,455円																																																												
3 事業効果	<p>重度障害者の心身機能の維持及び経済的負担の軽減を図ることができた。</p>																																																														

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	3	項	1	目	3	細事業名	敬老の日記念事業費				所属	長寿社会課 高齢者係	
目名称	老人福祉費					財源内訳					決算書頁		
決算額	13,582					国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)	( 13,812 )							13,100		482	77~80		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第2節			地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実	

地方債の名称 過疎対策事業債

1 事業概要

多年にわたり社会の進展に寄与された高齢者に対し、長寿祝金・敬老記念品を贈呈し長寿を祝福する。  
また、地域における敬老事業を通して高齢社会について理解と関心を深める。

2 事業実績

節	決算額(円)	細節	内容説明
7. 報償費	10,000	記念品代	敬老記念品【最高齢5,000円×2名】
10. 需用費	66,470	消耗品費	百歳高齢者お祝い状用額縁、最高齢者花束、封筒
11. 役務費	156,532	通信運搬費	長寿祝金等通知郵便料
18. 負担金、補助及び交付金	6,609,064	補助金	地域敬老事業助成金【91団体(75歳以上人数4,414人×@1,500円)=6,609,064円】(返還11,936円有)
19. 扶助費	6,740,000	扶助費	長寿祝金 10,000円 計674人【80歳248人 85歳210人 90歳136人 95歳47人 100歳以上33人】
計	13,582,066		

敬老会出席状況

年度	対象者数	出席率	実施団体数
22年度	4,580人	54.0%	82団体
23年度	4,685人	55.7%	87団体
24年度	4,706人	55.0%	87団体
25年度	4,688人	54.9%	87団体
26年度	4,677人	56.0%	87団体
27年度	4,681人	54.8%	87団体
28年度	4,739人	52.2%	88団体
29年度	4,702人	54.5%	88団体
30年度	4,637人	55.5%	90団体
元年度	4,552人	54.2%	91団体
2年度	4,414人	-	91団体

R2年度については、新型コロナウイルス感染予防のため祝品の配布のみとし、敬老会の自粛を要請した。

3 事業効果

地域で高齢者の長寿をお祝いすることで、地域の一体感と高齢社会への関心を高めることができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	3	項	1	目	3	細事業名	通所型サービスB				所属	長寿社会課 高齢者係
目名称		老人福祉費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,389				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	76~79	
(予算額)		( 1,851 )							1,141	248		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実	
						その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金						
1 事業概要												
要介護状態に陥ることを防止するため、体操、運動等の活動など、自主的な通いの場を行う団体に対して運営費の一部を助成し、住民主体によるサービス提供体制の構築を推進する。												
2 事業実績												
<ul style="list-style-type: none"> <li>健康体操サロン 継続支援 10か所 横手下サロン・秀津サロン・築切西分サロン・馬田サロン・江越サロン・太原下サロン・白石健康サロン・木曜おしゃべりサロン・有明サロン・東六サロン</li> <li>健康体操サロン 新規立ち上げ支援 1か所 今泉サロン</li> </ul>												
節	決算額(円)	細節		内容説明								
1. 報酬	10,764	非常勤職員報酬		チェックリスト入力業務								
7. 報償費	46,000	講師謝金		専門職派遣講師謝金(理学療法士、看護師等)								
8. 旅費	4,200	費用弁償		一般事務補助職員通勤手当								
10. 需用費	112,432	消耗品費		消耗品								
	24,010	燃料費		公用車燃料費								
11. 役務費	13,274	通信運搬費		郵送料								
18. 負担金、補助及び交付金	1,178,053	補助金		通所型サービスB(住民主体による健康体操サロン)補助金 11サロン								
計	1,388,733											
3 事業効果												
住民主体の通いの場である健康体操サロンに対し活動支援を行うことで、多くの高齢者が地域において継続した運動を行い、介護予防の意識を高めることができた。												

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	3	項	1	目	3	細事業名	通所型サービスC				所属	長寿社会課 高齢者係	
目名称	老人福祉費					財源内訳					決算書頁		
決算額	4,640					国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)	( 5,189 )								4,640	0	78		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第2節			地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実	

その他の財源 介護予防・日常生活支援総合事業委託金

1 事業概要

生活機能等の低下が見られる高齢者に対し、心身機能の維持・改善及び生活意欲の向上を図る目的で、専門職による包括的なプログラム(運動機能向上・栄養改善・口腔機能向上)を短期集中的に取り組む「しゃきっと教室」を町内3事業所に委託し、実施した。

また、送迎ができない事業者もあるため、送迎委託を行う。

2 事業実績

節	決算額(円)	細節	内容説明
10. 需用費	41,384	消耗品費	消耗品
11. 役務費	15,174	通信運搬費	郵送費等
12. 委託料	4,583,460	その他委託料	「しゃきっと教室」委託料(有島病院、そいよかね白石、白い石) 送迎委託料(キングタクシー)
計	4,640,018		

介護予防教室参加者数

教室名	回数	延人数
しゃきっと教室	121回	452人

4月	59人
5月	51人
6月	39人
7月	38人
8月	16人
9月	35人
10月	49人
11月	24人
12月	39人
1月	33人
2月	32人
3月	37人
計	452人

3 事業効果

生活機能等の低下が見られる高齢者が「しゃきっと教室」に参加され、専門職による包括的なプログラムの実施により、心身機能の維持・改善及び生活意欲が向上した。

年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	4	項	1	目	3	細事業名	葬斎公園事業			所属	生活環境課 環境係	
目名称	環境衛生費					財源内訳						
決算額	8,791					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 8,792 )									8,791	93	
白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章			参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節			健全な行財政運営の推進

1 事業概要 杵藤地区広域市町村圏(単独で設置運営の太良町を除いた6市町)で設置している杵藤葬斎公園の整備及び管理に関する負担金。  
また、杵藤葬斎公園が災害等で使用不可となった場合、他の葬斎場を使用した際の使用料の差額分に対する補助金。

(1) 葬斎公園費負担金(運営費)

負担割合	市町負担金 全体額 ①	人口割合 (白石町) ②	運営費 負担金 (①×②)
人口割100%	53,765,000円	16.35%	8,791,000円

(2) 葬斎公園施設整備費負担金

負担割合	市町負担金 全体額 ③	【平等割20%】			【人口割80%】			整備費 負担額 ⑨ (⑥+⑧)	杵藤広域圏 ふるさと市町村 圏基金 繰入金⑩	整備費 負担金 (⑨-⑩) 0円※
		平等割 ④	構成 市町数 ⑤	平等割 負担額 ⑥ (③×④/⑤)	人口割 ⑦	人口割合 (白石町) ②	人口割 負担額 ⑧ (③×⑦×②)			
平等割20% 人口割80%	205,054,000円	20%	6	6,835,000円	80%	16.35%	26,821,000円	33,656,000円	33,656,000円	0円

※令和2年度の(2) 葬斎公園施設整備費負担金は、杵藤地区広域市町村圏組合設置の「ふるさと市町村圏基金」から全額充当されるため、負担金としての支出は無し。

2 事業実績

節	決算額	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	8,791	負担金	(1) 葬斎公園費負担金(運営費) 8,791,000円
			(2) 葬斎公園施設整備費負担金 0円 ※全額を「ふるさと市町村圏基金」から充当のため0円
		補助金	火葬炉使用料等補助金 0円 実績無し

3 事業効果

広域市町で葬斎公園を設置・運営することにより、財政面における負担軽減を図ることができた。

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	4	項	2	目	2	細事業名	廃棄物処理事業				所属	生活環境課 廃棄物対策係
目 名 称		塵芥処理費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		106,448				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 106,628 )							41,959	64,489	94	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 5 章		自然環境と共生するまち【自然環境の保全】				基本計画 第 2 節		環境にやさしいまちづくり	

1 事業概要

白石町行政区域全体を6ブロック(A1、A2、B、C、D、Eブロック)に区分して、さが西部クリーンセンターに搬入可能な一般廃棄物の「もえるごみ」、「もえないごみ」、「粗大ごみ」の3品目の収集・運搬の業務委託を行う。

2 事業実績

節	内 容	金額	業 務 量			収集実績
			収集品目	収集回数	集積所数	
委託料	A1及びB～Dブロックのごみ収集運搬業務委託	71,896,000円	可燃ごみ	週2回	197ヶ所	2,639.8t
			不燃ごみ	月1回	197ヶ所	166.2t
			粗大ごみ	月1回	138ヶ所	77.6t
	A2ブロックのごみ収集運搬業務委託	13,893,000円	可燃ごみ	週2回	31ヶ所	549.8t
			不燃ごみ	月1回	31ヶ所	43.5t
			粗大ごみ	月1回	31ヶ所	18.6t
	Eブロックのごみ収集運搬業務委託	19,833,000円	可燃ごみ	週2回	54ヶ所	774.6t
			不燃ごみ	月1回	54ヶ所	49.9t
			粗大ごみ	月1回	10ヶ所	15.3t
小計		105,622,000円				4,335.3t
需用費	消耗品費	ごみゲージ増設(6台)	385,000円			
		ごみゲージ修理(9台)	169,000円			
		事務用品等	72,712円			
	印刷製本費	ごみポスター印刷(9,750枚)	198,990円			
小計		825,702円				
合計		106,447,702円				

  

財源内訳その他への充当内容	
ごみ処理手数料	40,850,000円
一般廃棄物処理業の許可申請手数料のうちごみ関係	36,000円
遠距離搬入補助金	1,073,243円
計	41,959,243円

3 事業効果

安定的かつ効率的なごみの収集・運搬に努め、環境美化の推進、ごみ出しのルール周知により衛生的な生活環境の向上が図れた。

年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円							
款	4	項	2	目	2	細事業名	ごみ処理センター負担金			所属	生活環境課 廃棄物対策係	
目 名 称		塵芥処理費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		174,431				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	94	
(予算額)		( 174,431 )								174,431		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 2 節		健全な行財政運営の推進		

### 1 事業概要

白石町内から排出される一般廃棄物のうち、資源ごみを除く可燃・不燃・粗大ごみをさが西部クリーンセンターで適正処理する。  
稼働を終了した杵藤クリーンセンターは、今後、施設解体や跡地利用等について検討すると共に、水質検査を継続して実施する。

### 2 事業実績

節	内 容		金額
負担金、 補助及び 交付金	杵藤広域圏ごみ処理センター (杵藤地区広域市町村圏組合)		5,924,000円
	県西部広域環境組合	管理運営負担金 (ごみ搬入量の割合による)	100,938,000円
		施設整備負担金 (均等割10%、人口割90%)	67,569,000円
	小 計		168,507,000円
合 計		174,431,000円	

### 3 事業効果

新たな処理施設にて一般廃棄物を処理することで、環境負荷の軽減が図られた。また、広域で運営することにより効率的に処理することができた。  
併せて、以前の処理場である杵藤区クーリンセンター跡地周辺に影響がないように監視できた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	4	項	2	目	3	細事業名	し尿処理業務				所属	生活環境課 廃棄物対策係
目名称	し尿処理費					財源内訳					決算書頁	
決算額	690,348					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 690,398 )							586,000	32	104,316	95	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進			

1 事業概要

し尿・浄化槽汚泥の収集・運搬を許可業者により実施、杵東地区環境センターで処理する。  
施設が老朽化しているため、次期施設建設に取り組み、供用開始は令和4年度を予定している。

2 事業実績

節	内容	金額
負担金、 補助及び 交付金	処理場維持管理負担金(平等割15%、投入量割85%)	102,833,000円
	汚泥再生処理センター建設費負担金(平等割10%、人口割90%)	587,515,000円
	計	690,348,000円

財源内訳

地方債 過疎対策事業債	586,000,000円
その他 一般廃棄物処理業の許可申請手数料のうち、し尿関係	32,000円

3 事業効果

広域で処理することにより安定的かつ適正に処理を行うことで環境負荷を軽減することができ、また、公衆衛生の保全が図られた。



年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	4	目	1	細事業名	浄化槽整備推進事業費				所属	生活環境課 下水管理係
目名称	下水道費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	31,721					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 32,460 )					8,579	6,017		17,000	125	96	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節	生活基盤の充実			

国庫 浄化槽設置整備事業交付金  
 県費 浄化槽設置整備事業費補助金  
 その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

公共用水域の水質汚濁の原因として、炊事、洗濯、入浴などの日常生活に伴って排出される生活排水が大きな問題となっている。水質汚濁を防止するために、家庭内において設置される浄化槽の経費の一部を助成し、生活環境の保全と公衆衛生の向上に寄与する。

2 事業実績

区分	令和2年度 実績	左の財源内訳			
		国庫補助金	県補助金	その他	一般財源
負担金、補助 及び交付金	20				20
	21				21
	31,680	8,579	6,017	17,000	84
計	31,721	8,579	6,017	17,000	125

令和2年度浄化槽設置整備事業補助金の内訳 (単位:千円)

区分	国基準額	町上乘額	計	実績基数	補助金額実績
5人槽	332	268	600	17	10,200
7人槽	414	306	720	26	18,720
10人槽	548	372	920	3	2,760
11~20人槽	939	0	939		0
21~30人槽	1,472	0	1,472		0
31~50人槽	2,037	0	2,037		0
計				46	31,680

(単位:基)

区分	令和元年度 までの基数	令和2年度 の実績基数	令和2年度末 基数
5人槽	272	17	289
7人槽	1,354	26	1,380
10人槽	393	3	396
11~20人槽	18		18
21~30人槽	17		17
31~50人槽	10		10
計	2,064	46	2,110

3 事業効果

浄化槽設置を促進し、公共用水域の水質汚濁防止を図った。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円												
款	4	項	4	目	1	細事業名	下水道等接続促進事業費				所属	生活環境課 下水管理係						
目 名 称		下水道費				財 源 内 訳					決算書頁							
決算額		1,940				国庫	県費	地方債	その他	一般財源								
(予算額)		( 2,166 )							1,900	40	96							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節		生活基盤の充実								
											その他の財源 ふるさと基金繰入金							
<p>1 事業概要</p> <p>特定環境保全公共下水道地区及び農業集落排水地区の受益者の排水設備工事に助成することにより、接続率の向上を図り、生活環境の改善、公衆衛生の向上、公共用水域の水質保全の早期実現を可能とする。また、下水道経営安定化を早期に目指す。</p> <p>助成条件</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 家庭からの生活排水を下水道等に流入させるための宅地内排水管や汚水桝などの排水設備工事を対象 対象住宅：自ら所有し居住する住宅(新築住宅を除く) 対象工事：白石町下水道排水設備指定工事店による施工の工事</li> </ul> <p>助成額</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 補助率 10% 上限額 供用開始後 1年目10万円、2年目7.5万円、3年目5万円、4年目以降2.5万円</li> </ul> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="margin-left: 20px;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,940千円</td> </tr> <tr> <td>申請件数</td> <td>38件</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>下水道の目的が早期に達成でき、設置した施設の遊休化が避けられ、維持管理を含む経営の安定化を図った。</p>													区分	令和2年度	補助金額	1,940千円	申請件数	38件
区分	令和2年度																	
補助金額	1,940千円																	
申請件数	38件																	

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	4	項	4	目	1	細事業名	下水道事業推進費				所属	生活環境課 下水道庶務係
目 名 称	下水道費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	473,668					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 478,193 )									473,668	96	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第 1 節	生活基盤の充実
-------------------------------	---------------	------------------------	---------------	---------

### 1 事業概要

下水道事業管理運営のため、一般会計負担金、補助金、出資金を支出することにより運営の安定と健全化を図る。

### 2 事業実績

節	区 分	決算額	
18 負担金、補助及び交付金	下水道事業負担金	354,316	人件費 67,851
			減価償却費相当分 212,550
			利子償還金相当分 71,781
			雨水に係る元利償還金 1,558
			農業集落排水施設整備費負担金 199
			特定環境保全公共下水道整備費負担金 377
	下水道事業補助金	11,084	資源循環施設費補助金 11,084
23 投資及び出資金	下水道事業出資金	108,268	下水道事業会計出資金 108,268
計		473,668	

### 3 事業効果

適正な管理を行うことで、下水道事業の経営安定化を図る。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計			細事業名	しろいし農業塾				所属	農業振興課 振興係
款	2	項	1	目	8							
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		13,332				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 13,343 )							13,000	332	58	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

県外の地域から生活の拠点を移した者を農業研修生として農業団体等で受け入れ、農業研修生として支援を受けながら農業関係の研修に取り組み、農業による自立と地域への定着を図る。研修生の就農を支援するために、行政・JAなど関係団体が連携して取り組み、研修等に必要な経費の助成と指導・助言を行う。

- ・ 研修生(6人以内):20歳以上40歳未満の心身ともに健康で、白石町に移住し、研修後は町内で農業経営をし、白石町における地域農業の担い手として農業を営む志のある人
- ・ 研修期間:平成31年4月1日～令和3年3月31日の2年間

2 事業実績

18. 負担金、補助及び交付金

しろいし農業塾補助金 13,331,625円

項 目	金 額	項 目	金 額	項 目	金 額
労災保険料	79,682	チラシ、ポスター、パンフレット印刷	161,700	耕起作業委託料	10,000
雇用保険料	79,200	小農具費	27,276	イチゴ施設表土除去委託業務	900,000
健康保険料	836,952	事務用消耗品等	82,174	住宅家賃	1,738,000
厚生年金保険料	1,405,440	研修生募集広告料	1,067,000	車両リース料	1,166,400
児童手当拠出金	27,524	傷害共済保険料	48,000	研修生募集イベント出展料	160,000
研修生3名賃金	4,930,226	車両任意共済保険料	212,630	源泉所得税	66,690
研修生募集イベント旅費	13,015	通信用郵送料	3,590	車両任意共済保険料返戻金	▲ 5,321
指導員・研修生がソリ代	203,520	振込手数料	52,690	預金利子	▲ 53
リース車オイル交換等	54,340	健康診断受診料	10,950		
				計	13,331,625

・令和2年度研修生:3組3人

3 事業効果

農業の担い手及び定住者の確保により、白石町農業の後継者不足の解消と定住人口の増加につながる。

(1期生から通算し、研修生の家族を含め現状23名の人口増)

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	2	細事業名	新規農業就業者対策支援事業			所属	農業振興課 振興係
目名称	農業総務費					財源内訳					
決算額	3,021					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 3,902 )						304			2,717	99~100

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第1節	農林水産業の振興
-------------------------------	-------------	----------------------	-------------	----------

1 事業概要 県費 佐賀段階「農」の担い手育成プログラム事業費補助金  
 農業における後継者は、減少傾向にあるものの、農業に誇りを持ち、魅力ある職業として営み、地域の担い手として活力のある町づくりに取り組んでいる青年も存在しており、今後さらにそうした青年を数多く育成していく必要がある。町の担い手の減少は、農業振興面のみならず、農村社会においても様々な問題を生じているため、生産性の高い農業の確立と農村地域の活性化を実現するため、地域の実態に即した近代的、企業的な感覚を備えた後継者を確保することにより産業の振興を図る。

2 事業実績

18. 負担金、補助及び交付金

(1) 白石町新規就農者確保対策協議会

○実施主体: 白石町新規就農者確保対策協議会・・構成員 農業委員会・佐賀県農業士、青年農業士、認定農業者代表者、JAさが白石地区生産部会長会長等  
 JAさが白石地区、白石青年実業会、佐賀農業高校、杵藤農林事務所、杵島農業改良普及センター、白石町  
 ○事業内容: ①就農促進パンフレットの作成 ②白石町就農アドバイザーの設置 ③個別相談会の開催 ④研修会の開催

項目	県補助	町費
新規就農者確保対策協議会補助金	112,000	58,000
	170,000	

(2) 白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会補助金

○実施主体: 白石町新規就農者確保対策協議会・・構成員 白石町、佐賀県、JAグループ佐賀県域担い手サポートセンター、JAさが  
 ○事業内容: ①企画会議 ②就農啓発・相談事業・就農相談会への出展・募集パンフレット、PR資材等の作成・体験実習

項目	県補助	町費
いちごトレーニングファーム運営協議会補助金	192,000	99,000
	291,000	

(3) トレーニングファーム研修補助金

○実施主体: 白石地区いちごトレーニングファーム運営協議会  
 ○支援内容: ①軽貨物車リース料・保険料・燃料費 ②居住費

項目	町費
いちごトレーニングファーム研修補助金	2,560,350
	2,560,350

3 事業効果

本事業を実施することにより、新規就農者を確保し、後継者の育成を図ることができた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	3	細事業名	さが園芸生産888億円推進事業費			所属	農業振興課 振興係
目名称	農業振興費					財源内訳					
決算額	172,342					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 230,779 )						141,652			30,690	101

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第1節	農林水産業の振興
-------------------------------	-------------	----------------------	-------------	----------

- 1 事業概要 県費 さが園芸生産888億円推進事業費補助金
- 近年の農業を取り巻く情勢は、高齢化による農業従事者数の減少、生産物価格の低迷、生産資材価格の高騰など厳しさを増している。  
収量・品質の向上や省力化、高品質化及び規模拡大を志向する農業者を育成し、園芸農業を所得向上のけん引役として確立する。
- 実施期間 令和元年度～10年度(10年間) ○補助率 原則 県1/3以内、町1/10以上、 新規就農・いちご高設栽培など 県1/2以内、町1/10以上
- 実施主体 2戸以上の農業者が組織する団体、新規就農者等
- 要件 ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること ・機械や施設の更新でないこと  
・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと

2 事業実績

18. 負担金、補助及び交付金 さが園芸生産888億円推進事業補助金 172,342千円

区分	事業内容	品目名	受益戸数 (戸)	受益面積 (a)	事業量	総事業費	財源内訳		
							県費	町費	事業主体
施設園芸	高設栽培	いちご	3	32	3,189m <sup>2</sup>	30,030	15,013	3,005	12,012
	パイプハウス等	いちご	2	23	2,295m <sup>2</sup>	13,109	6,255	1,312	5,542
	パイプハウス等	こねぎ	2	140	9,456m <sup>2</sup>	57,881	21,614	5,450	30,817
	パイプハウス等	アスパラガス	3	15	1,476m <sup>2</sup>	9,085	3,436	865	4,784
	トレーニングファーム修了生	いちご	4	75	24860m <sup>2</sup>	157,168	71,296	14,260	71,612
	自動カーテン装置等	いちご、花き	3	67	5,382m <sup>2</sup>	3,090	970	292	1,828
	省力施肥灌水装置	きゅうり	2	39	3,921m <sup>2</sup>	2,310	770	231	1,309
	長寿命化	いちご	4	76	4,266m <sup>2</sup>	10,395	5,196	1,041	4,158
露地園芸	収穫機	れんこん	5	890	5台	13,950	6,512	1,396	6,042
	たまねぎ乾燥システム	たまねぎ	9	300	2基	4,180	1,900	380	1,900
	茎葉処理機	たまねぎ	6	1,200	2台	4,000	1,332	400	2,268
	乗用管理機	たまねぎ	3	400	1台	3,278	1,092	328	1,858
	定植機、播種機、選別、調整機	たまねぎ	5	940	3台	7,334	2,444	734	4,156
	ピッカー	たまねぎ	7	1,250	4台	6,383	2,366	628	3,389
	防風施設	みかん	1	19	1,910m <sup>2</sup>	780	371	75	334
	運搬車	ブロッコリー	1	120	1台	670	335	67	268
	共同育苗ハウス	キャベツ、レタス	2	360	120m <sup>2</sup>	2,252	750	226	1,276
合計	-	-	62	-	-	325,895	141,652	30,690	153,553

3 事業効果

本町の農業生産所得は、園芸作物に大きく左右されることから、本事業を推進することにより、しろいし農業の発展に寄与することができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	玉葱生産安定対策事業				所属	農業振興課 振興係
目 名 称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,802				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 2,317 )							1,000	802	100~101	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

その他の財源 ふるさと基金繰入金

### 1 事業概要

ここ数年、町内を中心に発生が多く問題となっている玉葱べと病の総合的な防除対策を早急に確立し、地域と関係機関が一体となって、被害の軽減対策に取り組む。

#### ◇野菜病害虫防除推進協議会の開催

白石町、JAさが白石地区、JAさが白石地区玉葱部会、町内野菜取扱業者、杵藤農林事務所、農業試験研究センター白石分場、杵島農業改良普及センターが構成員となり、玉葱の病害虫防除対策について、協議、越年罹病株の抜き取りの普及及び処分を行った。(事務局:町農業振興課)

#### ◇経営継続のための借入資金の利子補給補助の実施

最低利息の0.1%を助成

### 2 事業実績

科目名称	摘 要	金額(円)	備 考
10. 需用費	事務用消耗品	1,950	
11. 役務費	利子補給事務手数料	81,130	
18. 負担金、補助及び交付金	べと病対策借入資金利子助成金	44,798	
	白石町野菜病害虫防除推進協議会負担金	1,674,128	会議費用弁償、罹病株処分など
合 計		1,802,006	

### 3 事業効果

玉葱の主力産地である責任と白石ブランドの信頼確立に向けて安定生産を実現し、所得の安定と3年産玉葱の作付における生産意欲の向上を図った。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	3	細事業名	産地パワーアップ事業				所属	農業振興課 振興係
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	1,297					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 86,669 )									1,297	101	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

1 事業概要

「総合的なTPP関連政策大綱」に即し、農業の国際競争力強化を図るために地域の営農戦略として「産地パワーアップ計画」を策定し、産地の収益力強化などを図る。

○「産地パワーアップ計画」実現のために必要な機械のリースや導入、施設の整備などに対し補助を行う。

農業機械 補助率 国:1/2以内  
施設等 補助率 国:1/2以内

- 要件
- ・3年後の目標年に計画した面積等の目標をクリアすること
  - ・作業日誌の記帳、組合総会などを行うこと
  - ・機械や施設の更新でないこと
  - ・産地単位で設定した販売額向上などの目標を設定し、クリアすること

2 事業実績

18. 負担金、補助及び交付金 産地パワーアップ事業負担金

事業内容	事業実施 主体数	対象事業費	財源内訳		
			国補助金	県補助金	町費
低コスト耐候性ハウス	1	41,233,000	20,616,500	5,187,085	1,296,771

※町内生産者1名が鹿島市の生産者と事業主体を結成するため、1名分の補助金を計上。国・県の補助金は鹿島市が申請し交付を受ける。  
白石町は鹿島市に町補助金分を負担金として支出する。

3 事業効果

産地の収益力を強化することで、農家所得の向上と経営の安定を図ることができた。



年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	3	細事業名	強い農業・担い手総合支援事業			所属	農業振興課 農政係
目名称	農業振興費					財 源 内 訳					
決算額	564					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 564 )						564			0	101
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

県費 強い農業・担い手づくり総合支援交付金

1 事業概要

農業従事者の減少と高齢化が進む中において、地域農業の発展を図っていくためには、集落営農組織、個人担い手などの地域農業の担い手の経営発展を支援していくことが重要である。これら担い手の経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援することで、意欲ある経営体の育成・確保を行う。

2 事業実績

○地域担い手育成支援タイプ(融資主体補助型)

意欲ある経営体が融資を主体として農業用機械等を導入する場合、融資残の自己負担部分について補助金を交付することにより、主体的な経営展開を補完的に支援する。

○補助率:事業費の3/10以内、上限3,000千円

地区名	事業実施主体	事業内容	台数	事業費	補助金額
六角	個別担い手	農業用無人防除機 (ドローン)	1台	2,068	564

区 分	決算額
18. 負担金、補助及び交付金	564

3 事業効果

経営規模の拡大や経営の多角化を図っていくために必要な農業用機械・施設等の整備を支援することで、意欲ある経営体の育成・確保ができる。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	3	細事業名	佐賀県園芸生産次期作支援緊急対策事業				所属	農業振興課 振興係
目名称	農業振興費					財源内訳					決算書頁	
決算額	1,070					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 1,070 )						1,070			0	101	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

県費 佐賀県園芸生産次期作支援緊急対策事業補助金

1 事業概要

新型コロナウイルス感染拡大を受け、急激な消費の減退により市場価格が急落した施設花き農家の経営が非常に厳しいことから、その経営の継続を図るため、次期作に向けた再生産の活動を支援する。

- 助成対象者 対象期間(令和2年3月～8月)中に対象品目の出荷のある施設花き農業者、及び当該農業者の組織する団体
- 対象品目 施設花き(露地花き、花木、切り枝、令和2年3月～8月に出荷がない品目等を除く)
- 事業内容 事業実施主体が行う対象品目の次期作に必要な経費について、その取組面積に応じて支援を行う。  
支援単価に、対象品目の次期作に向けた取組を行う実面積を乗じた額を交付する。  
1戸当たりの上限額は県費1,000千円

2 事業実績

対象品目	補助単価 (円/10a)	農家戸数 (戸)	取組面積 (a)	補助金額 (円)
トルコギキョウ	50,000	4	82	410,000
カスミソウ	50,000	2	14	70,000
キク	50,000	1	25	125,000
鉢物	50,000	1	29	145,000
その他	50,000	2	64	320,000
合計		10	214	1,070,000

3 事業効果

新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けた施設花き農業者が行う次期作に向けた作付けの取り組みに対し支援を行なうことで、施設花き農家の経営安定と営農の継続を図った。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	5	細事業名	佐賀段階 米・麦・大豆競争力強化対策事業費			所属	農業振興課 農政係	
目 名 称		米政策対策費				財 源 内 訳						
決算額		10,665				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		( 10,665 )					8,202			2,463	103	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章			活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節			農林水産業の振興

県費 佐賀段階 米・麦・大豆競争力強化対策事業費補助金

1 事業概要

水田農業の担い手である集落営農組織等の経営安定と競争力のある売れる米・麦・大豆づくりの実現を図るため、低コストで効率的な経営が可能となる施設・機械の導入に対し、助成を行う。

2 事業実績

施設・機械導入実績

地区	事業実施主体名 ( )は作業班	事業内容	台数	能力等	事業実績			
					標準事業費 (限度額)	補助金内訳		
						県費	町費	合計
南有明	農事組合法人(西分)	トラクターカルチ	1台	2連式	714	238	72	310
		乗用管理機	1台	15.9m	5,233	1,744	524	2,268
干拓	農事組合法人	乗用管理機	1台	15.9m	5,233	1,744	524	2,268
白石	農事組合法人	大豆コンバイン	2台	2条刈	13,428	4,476	1,343	5,819
合 計						8,202	2,463	10,665

区 分	決算額	説 明
18. 負担金、補助及び交付金	10,665	3法人

補助率:県費1/3、町費1/10(ただし、機械・施設によって標準事業費が設定されており、標準事業費に対する補助となる。)

3 事業効果

機械の大型化、共有化による農作業の省力化、低コスト化が可能となり、集落営農組織等の経営に資することが出来た。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	5	細事業名	経営所得安定対策等推進事業				所属	農業振興課 農政係	
目名称		米政策対策費				財源内訳					決算書頁		
決算額		15,537				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 15,540 )					15,404			133	102		
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

県費 経営所得安定対策等推進事業費補助金

1 事業概要

農業再生協議会を中心に、米価安定のため、米生産の目安に基づき需給調整を行うとともに、経営所得安定対策等の推進及びこれを円滑に実施するための行政と農業者団体等の連携体制の構築、戦略作物の生産振興や地域農業の振興を図り、耕作放棄地の再生利用、担い手の育成・確保等の取り組みを促進する。

2 事業実績

- ・白石町農業再生協議会が行う事業に対する補助金  
経営所得安定対策の普及・推進活動、生産数量目標の設定、申請書類の配布・回収、対象作付面積等の確認  
農業者の水田情報等のシステム入力、農地集積・規模拡大、集落営農組織の法人化推進、協議会の運営
- ・再生協議会の事業内容

区分	決算額	説明
委員報償	227	協議会等委員報償費
旅費	27	監事費用弁償、日々雇用職員通勤手当
事務等経費	4,271	消耗品費・印刷製本費・通信運搬費・会議費等・手数料・賃金・農地情報システムリース料
委託料	10,940	転作確認事務委託(現場確認、申請書類等の配布、回収)、農地情報システム保守委託料、裏作作付確認用ドローン空撮委託
補助金	72	町内の個別担い手により結成された水田農業担い手研修会への補助金
合計	15,537	(経営所得安定対策等推進事業、担い手育成総合支援事業分)

・一般会計分

区分	決算額	説明
18. 負担金、補助及び交付金	15,537	白石町経営所得安定対策等事業費補助金

3 事業効果

米の需給調整及び経営所得安定対策に基づく転作作物の定着を推進し、地域の実情に応じて取り組むことが出来る産地交付金の活用など、水田農業の健全な発展に貢献することが出来た。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円					
款	6	項	1	目	6	細事業名	肥育素牛生産拡大施設等整備事業補助金			所属	農業振興課 振興係
目名称	畜産業費					決算書頁					
決算額	7,735					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	103
(予算額)	( 8,540 )						5,950			1,785	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興			

県費 さが肥育素牛・自給飼料生産拡大施設等整備事業費補助金

### 1 事業概要

消費者が求める高品質で安全・安心な畜産物の生産拡大により、佐賀産畜産物の銘柄を確立する。

- ・繁殖農家の経営規模の拡大を促進することにより、肥育素牛の生産拡大を図るために必要な施設、機械等の整備に対して助成する。
- ・事業主体 2戸以上の営農集団及び農業協同組合
- ・補助率 県1/3以内 町 1/10以上

### 2 事業実績

#### 18. 負担金、補助及び交付金

単位:円

機械・施設	事業量	総事業費	財源内訳	
			県費補助金	町費
成牛・分娩・育成牛舎 付帯設備 子牛牛舎	1	22,655,900	5,950,000	1,785,000
合計		22,655,900	5,950,000	1,785,000
			7,735,000	

### 3 事業効果

新設牛舎の整備により、さらなる肥育素牛の生産に取組み、経営の安定化を図るとともに、地域の耕種農家へ堆肥を供給することにより耕畜連携による農業体系確立に資することができる。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計											
款	2	項	1	目	8	細事業名	ふるさと応援事業費					所属	商工観光課 商工係	
目名称	地域づくり推進費					財源内訳					決算書頁			
決算額	958,393					国庫	県費	地方債	その他	一般財源				
(予算額)	( 1,069,129 )								611,033	347,360	56~59			
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第2節	健全な行政運営の推進					

1 事業概要

平成20年度からスタートした「ふるさと納税制度」によるふるさと寄附金を積み立て翌年度以降の事業費に充てる。また、寄附者に対し返礼品を送付する事業を白石町特産物PR推進協議会に委託し、特産物を贈ることにより本町特産物のPR推進を図る。

その他の財源	ふるさと寄附金	609,494
	障害者支援寄附金	500
	公民館指定寄附金	500
	ふるさと基金利子	539

2 事業実績 寄附件数・金額

R2	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
	件数(件)		2,265	1,365	1,552	1,465	745	1,502	3,490	8,173	28,682	3,856	2,594	3,274
金額(円)		22,243,000	16,374,000	17,196,000	18,318,000	11,680,000	16,474,000	36,929,000	91,954,000	302,944,000	30,145,000	20,616,000	24,621,000	609,494,000

節	細節	決算額(円)	主な支出内容
1. 報酬	非常勤職員報酬	1,064,421	会計年度任用職員報酬
3. 職員手当等	期末手当	149,285	会計年度任用職員期末手当
8. 旅費	費用弁償	37,800	会計年度任用職員費用弁償
	普通旅費	0	職員旅費(首都圏・福岡)
10. 需用費	消耗品費	186,794	事務用品
	印刷製本費	505,300	返信用封筒印刷
11. 役務費	通信運搬費	7,534,627	証明等郵送費
	広告料	62,808,814	ふるさと納税サイト広告料
	手数料	5,550,275	ふるさと納税サイト決済手数料
12. 委託料	その他委託料	268,393,238	特産品配送委託料
13. 使用料及び賃借料	事務機器リース料	1,018,620	ふるさと納税システムリース料
17. 備品購入費	庁用器具費	111,100	事務用パソコン購入
24. 積立金	元金積立金	610,494,000	ふるさと基金元金積立金
	利子積立金	539,215	ふるさと基金利子積立金
合計		958,393,489	

【参考】過年度の寄附件数金額

年度	件数	金額(円)
H20年度	12	1,485,000
H21年度	11	1,480,000
H22年度	11	1,625,000
H23年度	14	1,790,000
H24年度	12	1,613,000
H25年度	14	2,754,000
H26年度	36	7,511,000
H27年度	10,826	135,079,479
H28年度	22,463	261,623,483
H29年度	39,444	390,864,121
H30年度	34,984	344,619,000
R元年度	47,298	558,728,320

3 事業効果

全国約5.8万人の方々より御寄附をいただいた。寄附額も6億円を超え本町の財政運営に寄与することができた。また、当該事業を通じてインターネット等により本町特産物のPRをしたことで、特産物ブランド化に向けた活動も行うことができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	道の駅しろいし推進事業費				所属	商工観光課 観光係
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		1,735				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,968 )							100	1,635	56~58	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	------------

その他の財源 ふるさと基金繰入金

### 1 事業概要

令和元年6月1日にグランドオープンした道の駅しろいしのPR強化のため、北部九州をターゲットにプロモーション事業を展開する。なお、事業期間としては有明海沿岸道路福富IC開通までと定め、多くの利用者確保に努める。また、全国道の駅連絡会、九州道の駅連絡会が開催する総会に参加し、情報の受発信を行うことにより、より効果が出る道の駅運営を展開する。

### 2 事業実績

新型コロナウイルスの影響により、全国道の駅連絡会総会、九州道の駅連絡会総会は中止(書面表決)となった。  
北部九州をターゲットにプロモーション事業を計画していたが、コロナ禍で思うようなPR活動ができなかった。

単位:円

節	細節	決算額	内容説明
10.需用費	消耗品費	0	
	印刷製本費	97,900	道の駅パンフレット印刷 97,900円
18.負担金、補助及び交付金	負担金	70,000	九州・沖縄道の駅連絡会負担金 20,000円 全国道の駅連絡会負担金 50,000円
	補助金	4,345	道の駅しろいしPR推進協議会負担金 4,345円
21.補償、補填及び賠償金	補償金	1,562,900	道の駅しろいし整備事業施工において生じた建物等の損害にかかる事業損失補償 1,562,900円
合 計		1,735,145	

### 3 事業効果

広く道の駅しろいしをPRすることにより、交流人口の増加が見込まれ、地域経済の発展と町民の所得拡大につなげることができる。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	6	項	1	目	3	細事業名	新規農産物開発研究費				所属	商工観光課 観光係	
目名称	農業振興費					財源内訳					決算書頁		
決算額	478					国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)	( 640 )									478	101		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	------------

1 事業概要

平成28年度より白岩地区をモデル地区として新たな果樹等の試験栽培を行ってきた。元年度については多くの果樹の結実が期待され、加工品や生食用として試験販売を行い消費者の反応を調査する。また、推奨品種である璃の香については、今後栽培の推進を行う。

2 事業実績

節	細節	決算額 (単位:円)	内容説明
18.負担金、補助及び交付金	補助金	477,927	新規農産物開発研究費補助金 477,927円
合計		477,927	

○白岩地区果樹試験組合

- ・もも、すもも、ブルーベリー、璃の香については本格的に実がなりだした。
- ・道の駅しろいしで生食用とジェラードの材料として各種果樹の試験販売を開始した。
- ・璃の香のPR販売として、関東の飲食店で「国産生レモンサワー」を販売。好評を博した。

項目	決算額 (単位:円)	内容説明
事業補助金	640,000	町補助金 640,000 円
雑収入	4	貯金利息 4 円
繰越金	0	
合計	640,004	

収入 640,004 円 支出 477,931 円 (町へ返還) = 162,073

項目	決算額 (単位:円)	内容説明
原材料費	162,901	苗木代 29,198 円
		肥料農薬代 94,526 円
		燃料代 1,700 円
		資材代 37,477 円
使用料及び賃借料	90,470	借地料 38,470 円
		その他借上料(公民館使用料 5,000円/水利費 5,000円/機械借上料 42,000円)
委託料	219,500	作業委託料等 219,500 円
予備費	5,060	振込手数料 5,060 円
合計	477,931	

3 事業効果

果樹の試験栽培については令和元年度以上に結実し、試験販売についても一定の評価が得られた。



年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	6次産品新規開発事業費				所属	商工観光課 観光係
目名称	農業振興費					財源内訳					決算書頁	
決算額	1,988					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 2,000 )								1,000	988	100~101	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	------------

その他の財源 ふるさと基金繰入金

### 1 事業概要

白石町内の農林水産物を活かした6次産業化に取り組む事業者を支援し、事業者のやる気と所得の向上に寄与する。  
また、完成した6次産品を広くPRするため、新たに6次産品カタログを作成する。

### 2 事業実績

- ・白石町6次産品カタログ作成
- ・6次産品新規開発事業補助金交付 6事業者

単位:円

節	細節	決算額	内容説明
10.需用費	印刷製本費	387,750	白石町6次産品カタログ作成 387,750円
18.負担金、補助及び交付金	補助金	1,600,000	6次産品新規開発事業費 1,600,000円
合 計		1,987,750	

【参考】補助金交付事業者(6事業者10品目の事業を採択)

単位:円

事業者名	商品名	全体事業費	補助金決算額	* 新規
A	煮しめ、佃煮、きんぴら 他	982,593	491,000	3品目
B	もち(紅白もち、よもぎもち)	710,710	354,000	2品目
C	米粉、米麴粉、菓子(ガトーショコラ)	1,841,472	194,000	3品目
D	菜種油(水分計・はかり購入)	107,232	53,000	
E	玉葱カレー(パッケージ変更)	2,160,573	17,000	
F	イチゴジャム、惣菜	1,091,450	491,000	2品目
	合 計	6,894,030	1,600,000	計10品目

### 3 事業効果

令和2年度までに86品目の6次産品が開発され、道の駅しろいしでも多くの商品を販売することができた。  
令和3年夏の有明海沿岸道路福富IC開通後は、更に多くの方の目に触れ、町のPR効果の面でも期待できる。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	7	項	1	目	1	細事業名	商工振興費				所属	商工観光課 商工係
目名称	商工振興費					財源内訳					決算書頁	
決算額	1,055					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 1,317 )						500			555	114~115	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第2節	商工業の振興			

県費 地域商業活性化支援事業補助金

1 事業概要

商工会を中心に町及び関係機関が連携し商工業の振興を図るとともに、創業者の支援を行うことで町の商工業の活性化を図る。また、企業誘致については県企業立地推進協議会の中で、県や他市町と連携を図り活動を行う。

2 事業実績

- 商工会と関係機関との連携強化
- 消費者と商工業者の交流
- 企業誘致PR活動(県市町一斉企業訪問)  
⇒コロナ感染症拡大により訪問中止
- 佐賀県企業立地推進協議会負担金
- 地域商業活性化支援事業補助金 県補助金1/2  
⇒1件の申請あり。(500,000円)
- キャッシュレス決済普及事業 (R2年度迄) 県補助金1/2  
(事業内容)  
・決済端末補助事業  
補助金交付先 キャッシュレス決済端末導入事業者  
補助内容 キャッシュレス決済端末導入時の初期経費 (上限1店舗 5万円)  
⇒申請無し

単位:円

節	細節	決算額	主な支出内容
8. 旅費	普通旅費	0	県市町一斉企業訪問等(首都圏)
10. 需用費	消耗品費	9,583	事務用品
18. 負担金、補助金及び交付金	負担金	45,000	佐賀県企業立地推進協議会負担金等
	補助金	1,000,000	地域商業活性化支援事業補助金
	補助金	0	キャッシュレス決済普及事業補助金
合計		1,054,583	

※ 県費 1/2以内 1件 500,000円  
※ 県費 1/2以内 0件 0円

3 事業の効果

コロナウイルス感染症拡大の影響により、商工業の振興、企業誘致及び創業者支援など、実施困難な事業が多かった。

年度	令和2年度	会計	一般会計						単位:千円		
款	7	項	1	目	2	細事業名	まちおこし事業補助金			所属	商工観光課 観光係
目名称	観光費					財源内訳					
決算額	1,746					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 3,630 )									1,746	116

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 4 節	新たな地域活力の創出
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	------------

### 1 事業概要

本事業は、町・農協・漁協・商工会をはじめ婦人連絡協議会・町文化協会・まちおこしグループ等の町内各種団体が連携し、イベント等を開催することによる町のPRはもとより、町民の交流を回り、異業種の交流による新たな個人事業の展開など町及び町民の活性化を目的とする。尚、本事業経費については町、杵藤地区広域圏組合、農協、商工会、町内3漁協の補助金及びその他団体・個人からの協賛金をこれに充てる。

### 2 事業実績

18. 負担金補助及び交付金 1,746 千円 白石町まちおこし運営事業費補助金

事業主体:白石町まちおこし運営委員会

町内各種団体の代表者による白石町まちおこし運営委員会で、町の年間イベントとして春・夏は新型コロナウイルス感染症の影響により中止を決定。秋イベントのみ開催を計画していたが、感染症感染拡大の終息が見込めず、秋イベントの開催は断念することになったが、傷みの激しい臼の更新・廃棄を行い、次年度以降の環境整備を図ることができた。また、まちおこし振興補助金の申請が1件あり、絵本教育家による昔ばなし後援会への開催支援(補助)を行ったことで、主催した読み聞かせグループだけでなく、参加者等の感性を高める学びの場を提供できた。

(支出内訳)

単位:円

内容	開催日	開催場所	実績	決算額
しろいし歌垣春まつり	中止			0
しろいし夏まつり	中止			0
しろいしべったんこ祭	中止		臼8台更新、老朽臼8台処分	1,616,450
まちおこし振興補助金			お話し会「ありあけ」	84,000
予備費			R3お花見月間ポスター作製	45,100
総事業費				1,745,550

(収入内訳)

◎町補助金	1,745,550 円
杵藤地区広域市町村圏組合補助金	0 円
団体協賛金	0 円
その他収入	0 円
計	1,745,550 円

### 3 事業効果

事業目的の推進を図るための白石町まちおこし運営委員会により、春・夏・秋それぞれのイベント開催計画の企画等からの実行委員会の設立を行ったので、民間主導型のまちおこし事業の推進体制が確立されている。例年イベントでは町内外から多くの参加があり、交流と町のPRが図られている。残念ながら令和2年度のイベントは新型コロナウイルス感染症の影響によりすべて中止を余儀なくされたが、次年度以降に向けた用具等の整備ができた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	7	項	1	目	2	細事業名	歌垣関連施設管理費				所属	商工観光課 観光係	
目名称		観光費				財源内訳					決算書頁		
決算額		31,994				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		(33,816)						23,000		8,994	115~116		

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第3節	観光の振興				
-------------------------------	--	-------------	----------------------	--	--	-------------	-------	--	--	--	--

地方債の名称 災害復旧事業債

1 事業概要

本町の観光資源の一つである歌垣公園は、町内・外から多くの来訪者があるため、良好な状態での施設維持・管理に努める。

2 事業実績

- 公園内の美化・・・植栽管理、除草作業、清掃作業
- ロッジ、研修センターの維持管理
- 遊具の適切(安全確保等)な管理

単位:円

節	細節	決算額	主な支出内容
4. 共済費	労働災害保険料	11,696	歌垣公園管理人夫労災保険 11,696円
7. 報償費	人夫賃金	1,084,600	歌垣公園管理人夫賃金 1,084,600円
10. 需用費	消耗品費	800,407	歌垣公園管理消耗品 73,752円
	燃料費		ロッジ・研修センターガス代 0円
	光熱水費		歌垣公園内電気代 76,955円
	修繕料		歌垣公園内施設修繕料 649,700円
11. 役務費	手数料	63,945	歌垣公園内し尿汲み取り料 63,945円
12. 委託料	保守点検委託料	1,157,350	歌垣公園内法定点検等委託料・加圧ポンプ点検委託料 596,350円
	施設設備管理委託料		植栽管理委託料 561,000円
14. 工事請負費	工事請負費	28,844,200	歌垣公園給水管布設工事 1,731,400円
			歌垣公園遊具撤去工事 1,540,000円
			歌垣関連施設災害復旧工事 6,545,000円
15. 原材料費	原材料費	31,900	犬山城登坂路災害復旧工事 19,027,800円
			補修原材料費 31,900円
合計		31,994,098	

3 事業効果

歌垣公園の景観を維持するとともに、来客者の満足度向上を図ることができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円														
款	7	項	1	目	2	細事業名	歌垣関連施設管理費(繰越明許)			所属	商工観光課 観光係								
目 名 称		観光費				財 源 内 訳					決算書頁								
決算額		17,216				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	116								
(予算額)		( 27,838 )					7,369	9,800		47									
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 3 節	観光の振興											
1 事業概要						県費 林業施設災害復旧費補助金		地方債の名称 災害復旧事業債											
令和元年8月豪雨により被災した歌垣関連施設の災害復旧工事																			
2 事業実績																			
○船野山1地区災害復旧工事 (令和元年度 佐賀県農林地崩壊防止事業)																			
【主な工事内容】																			
・ 土 工 掘削145m <sup>3</sup> ・盛土工624m <sup>3</sup> ・斜面整形1,160m <sup>2</sup>																			
・ 緑化工 植栽工(ヒノキ)229本、簡易丸太柵工216m <sup>2</sup>																			
・ 擁壁工 152m(カゴ枠工等)																			
<table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>細節</th> <th>決算額</th> <th>主な支出内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>14. 工事請負費</td> <td>工事請負費</td> <td>17,216,100</td> <td>船野山1地区災害復旧工事 17,216,100円</td> </tr> </tbody> </table>												節	細節	決算額	主な支出内容	14. 工事請負費	工事請負費	17,216,100	船野山1地区災害復旧工事 17,216,100円
節	細節	決算額	主な支出内容																
14. 工事請負費	工事請負費	17,216,100	船野山1地区災害復旧工事 17,216,100円																
3 事業効果																			
災害により通行できなくなっていた犬山城への登坂路の復旧工事が完了し道路の利用ができるようになった。																			

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金農地維持支払事業				所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					決算書頁	
決算額	153,761					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 153,945 )						115,335			38,426	105～106	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

県費 多面的機能支払交付金農地維持支払事業補助金

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、農業者等による組織が取組む、水路の泥上げや農道の砂利補充等の地域資源の基礎的保全活動を支援する。

2 事業実績

農業者のみ又は地域住民を含む組織が取組む、地域資源の基礎的保全活動(草刈り、水路の泥上げ)や農村の構造変化に対応した体制の拡充・強化など多面的機能を支える共同活動へ支援を行った。

多面的機能支払交付金農地維持支払事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】

○ 18.負担金、補助及び交付金 153,703,900 円 活動組織数 66組織

支援単価		対象農地面積(ha)	事業費	内訳		
				国費	県費	町費
田	3,000円/10a	4,984.91	149,478,900	74,739,450	37,369,725	37,369,725
畑	2,000円/10a	211.62	4,225,000	2,112,500	1,056,250	1,056,250
計		5,196.53	153,703,900	76,851,950	38,425,975	38,425,975

○ 22.償還金、利子及び割引料 56,850 円 ※国費37,900円、県費18,950円(転用等による対象農用地の減によるもの)

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。  
(受益農地面積 5,196ha)

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金資源向上支払 (共同活動)事業			所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					
決算額	95,563					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 95,752 )						71,975			23,588	104~106

白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

県費 多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業補助金

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動を支援する。

2 事業実績

地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の軽微な補修や植栽による景観形成等、農村環境の良好な保全といった地域資源の質的向上を図る共同活動への支援を行った。

支援単価 多面的機能支払交付金資源向上支払(共同活動)事業【負担割合:国50%、県25%、町25%】活動組織数 66組織(うち10組織は加算措置の適用組織 田300円・畑180円)

田	1,800円/10a (75%単価)	畑	1,080円/10a (75%単価)	多面的機能支払の5年以上継続地区及び資源向上支払(長寿命化)を取組む場合は、支援単価の75%単価を適用。
田	2,000円/10a (5/6乗じた単価)	畑	1,200円/10a (5/6乗じた単価)	新規で共同活動事業に取り組み、かつ多面的機能の増進を図る活動及び資源向上支払(長寿命化)を取組まない場合は、支援単価の5/6を乗じた単価を適用。

補助金内訳

組織別	対象農地面積(ha)			事業費	内訳			組織数
	田	畑	計		国費	県費	町費	
支援単価の75%単価を適用する組織	4,984.91	139.73	5,124.64	93,228,468	46,614,234	23,307,111	23,307,123	65
支援単価の5/6を乗じた額を適用する組織	—	71.89	71.89	862,680	431,340	215,670	215,670	1
計	4,984.91	211.62	5,196.53	94,091,148	47,045,574	23,522,781	23,522,793	66

○ 1.報酬	779,184 円	事務費(県推進交付金)	1,375,000 円
○ 3.職員手当等	44,768 円	事務費(町費)	65,413 円
○ 8.費用弁償・特別旅費(多面的機能支払研修)	229,420 円	計	1,440,413 円
○ 10.需用費(消耗品費)	352,977 円		
○ 11.役務費・通信運搬費(切手代)	34,064 円		
○ 18.負担金、補助及び交付金 補助金	94,091,148 円		
○ 22.償還金、利子及び割引料(返還金)	31,227 円		

※国費20,817円、県費10,410円(転用等による対象農用地の減によるもの)

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。  
(受益農地面積 5,196ha)

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	多面的機能支払交付金資源向上支払 (長寿命化)事業				所属	農村整備課 農村整備係
目名称	農地費					財源内訳					決算書頁	
決算額	144,973					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 145,073 )						108,729			36,244	105~106	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		

県費 多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業補助金

1 事業概要

農業農村は、国土保全、水源涵養、景観形成等の多面的機能を有しているが、近年、農村地域の高齢化、人口減少等により、地域の共同活動等によって支えられている多面的機能の発揮に障害が生じつつある。このため、地域住民を含む組織が取組む、水路、農道等の施設の長寿命化のための活動を支援する。

2 事業実績

水路の整備、更新 ・ 農道のコンクリート、アスファルト舗装 ・ ゲート、ポンプの整備、更新 ・ 土側溝のコンクリート側溝への更新 ・ ため池のゲート、バルブの更新 等

多面的機能支払交付金資源向上支払(長寿命化)事業 【負担割合：国50%、県25%、町25%】

支援単価 田：4,400円/10a 畑：2,000円/10a

○ 18.負担金、補助及び交付金 144,972,530 円 活動組織数 52組織

	対象農地面積(ha)			事業費	内訳			組織数
	田	畑	計		国費	県費	町費	
長寿命化事業	4,461.82	130.49	4,592.31	144,972,530	72,486,265	36,243,132	36,243,133	52

○ 22.償還金、利子及び割引料 0 円 ※算定基準額の72.8%補助となり、以内申請の範疇のため返還金なし

3 事業の効果

農業者のみならず地域住民等の多様な主体が参画する活動組織が形成され、また、農地、農道、農業用水等の保全管理が充実することによって、地域の環境保全の向上が図られた。  
(受益農地面積 4,592ha)



年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	7	細事業名	地域農業水利施設ストックマネジメント事業				所属	農村整備課 農村管理係
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		40,848				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 43,416 )					27,300		3,985	9,563	104~105	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節		農林水産業の振興		
			県費 地域農業水利施設ストックマネジメント事業費補助金			その他の財源 地域農業水利施設ストックマネジメント事業費分担金						
1 事業概要												
<p>地盤沈下対策事業、県営圃場整備事業等で造成された農業水利施設は、食料の安定供給の基盤としての役割のほか、洪水の防止などの公益的機能を担っている重要な施設である。これらの施設は、耐用年数の経過とともに、今後急速にその機能の低下等が懸念される。既存の施設の有効活用を図りつつ、施設の機能を効率的に保全していくことが求められていることから、コストの最小化や財政負担の平準化を図るためストックマネジメントの手法を導入し、施設の状況に応じたきめ細かい対策を講じている。</p> <p>地沈水路の制水門などの基幹的な役割を果たしている施設については町が、揚水機・支線水路などについては土地改良区が実施主体となって計画的に整備し、その機能を維持していくこととしている。</p> <p>補助率 国:55% 県:15% 町:20% 地元10%(土地改良区)</p>												
2 事業実績												
10.需用費 消耗品費・燃料費 23 千円												
14.工事請負費 39,850 千円												
【内訳】												
・制水門整備1号工事 25,380,300 円												
・制水門整備2号工事 14,469,400 円												
18.負担金、補助及び交付金 975 千円												
事業事務負担金(補助対象事業費の2.5%)												
39,000,000円 × 2.5% = 975,000 円												
3 事業効果												
土地改良施設等の劣化状況に応じた、計画的な更新や予防的な保全対策を行うことが出来た。												

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	農業基盤整備促進事業				所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額		96,556				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 97,140 )					48,620	37,000	7,524	3,412	104~105	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興		
県費 農業基盤整備促進事業補助金						地方債の名称 合併特例事業債 その他の財源 農業基盤整備促進事業分担金						
1	事業概要					農作業道の整備及び農業用排水路の補修により、交通面の利便性の向上と用排水機能の適切な効果発現を図り、農作業道の舗装工事により農作物の安定的な供給の確保及び荷痛み防止による農作物の品質向上を目的とし、また、担い手への農地集積率の向上及び生産拡大、担い手の育成・確保を推進する。						
2	事業実績					<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 10.需用費 63,790 円 (土地改良工事積算基準書他)</li> <li>○ 12.委託料 1,331,000 円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【内訳】</li> <li>農道白石東2-44号線用地測量業務委託 440,000 円</li> <li>農地集積促進計画管理図面作成業務委託 891,000 円</li> </ul> </li> <li>○ 14.工事請負費 95,161,000 円                             <ul style="list-style-type: none"> <li>【内訳】</li> <li>農地耕作条件改善事業 白石第6地区 農道舗装工事(1工区) (福富代行23号線 L=761.5m) 13,433,200 円</li> <li>農地耕作条件改善事業 白石第6地区 農道舗装工事(2工区) (福富代行18号線 L=612.8m) 10,289,400 円</li> <li>農地耕作条件改善事業 白石第6地区 農道舗装工事(3工区) (福富代行9・11号線 L=779.7m) 11,843,700 円</li> <li>農地耕作条件改善事業 白石第6地区 農道舗装工事(4工区) (新拓農作業道 L=454.7m) 7,704,400 円</li> <li>農地耕作条件改善事業 白石第1地区 地沈27-2号水路整備工事(1工区) (地沈27-2号水路1工区 L=262.2m) 29,968,400 円</li> <li>農地耕作条件改善事業 白石第1地区 地沈27-2号水路整備工事(2工区) (地沈27-2号水路2工区 L=206.8m) 21,877,900 円</li> <li>地沈27-2号水路整備工事に伴うれんこん田復旧工事 44,000 円</li> </ul> </li> </ul>						
						<ul style="list-style-type: none"> <li>●農道舗装事業費負担割合 国 55%・町 40%・土地改良区 5%</li> <li>●用排水路整備事業費負担割合 国 55%・町 35%・土地改良区 10%</li> </ul> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p style="text-align: center;">土地改良区分担金:計 7,524,380円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○基盤整備(農道整備) 43,270,700 * 5% =2,163,530</li> <li>○基盤整備(水路整備) 51,846,300 * 10% =5,184,630</li> <li>○幹線水路補修工事 1,762,200 * 10% =176,220</li> </ul> </div>						
3	事業効果					農作業道及び用排水路の補修・整備により農業生産基盤の向上が図られ、農作物の安定的な供給を確保することにより、担い手への農地の集積、生産拡大、所得の向上が図られた。						

年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	6	項	1	目	9	細事業名	基幹水利施設管理事業費			所属	農村整備課 農村管理係	
目 名 称		水利施設管理事業費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		37,610				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 44,296 )					16,746			20,864	107~108	
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興				
県費 基幹水利施設管理事業補助金												
1 事業概要												
大規模で公共性の高い基幹水利施設について、地域の農業情勢及び社会情勢の変化に対応した管理を行なうことにより、その効用を適正に発揮させることを目的とする。												
補助率 国 30% 県30% 町 40%												
管理対象施設 排水機場 3箇所(排水量 32.3m3/S)、 有明水路 延長13km。												
管理事業内容 排水機場 月及び年次点検整備・電気保安点検整備及び排水機場操作委託等												
有明水路 有明水路整備工事(除草)・ゲート操作委託												
2 事業実績												
10.需用費	消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕料					10,993 千円						
11.役務費	手数料・自動車損害保険料・傷害保険料					61 千円						
12.委託料						26,324 千円						
【内訳】												
・有明1・2・3号排水機場ポンプ設備基本点検整備業務委託										2,068,000 円		
・有明1・2・3号排水機場ポンプ設備重要点検整備業務委託										7,326,000 円		
・有明1・2・3号排水機場操作補助委託(補助対象)										2,144,010 円		
・有明1・2・3号排水機場操作補助委託(補助対象外)										339,300 円		
・自家用電気工作物の保安管理業務委託(有明1・2・3号排水機場)										99,000 円		
・有明水路ゲート操作補助委託										250,000 円		
・有明1・3号排水機場地下タンク及び配管漏洩点検業務委託										61,600 円		
・有明2号排水機場浄化槽保守点検及び清掃業務委託										29,700 円		
・有明3号排水機場浄化槽保守点検及び清掃業務委託										29,700 円		
・(白石1地区)有明水路周辺整備工事										4,208,600 円		
・(白石2地区)有明水路周辺整備工事										4,895,000 円		
・(白石3地区)有明水路周辺整備工事										4,873,000 円		
13.使用料及び賃借料	公用車リース料					200 千円						
26.公課費	自動車重量税					32 千円						
3 事業効果												
適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。												

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	6	項	1	目	9						
目 名 称		水利施設管理事業費				細事業名	基幹水利施設管理事業佐賀西部地区			所属	農村整備課 農村管理係
決算額		19,574				財 源 内 訳					決算書頁
(予算額)		( 21,139 )				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
							8,416		5,810	5,348	107~108
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節		農林水産業の振興	
1 事業概要						県費 基幹水利施設管理事業補助金		その他の財源 基幹水利佐賀西部地区事務委託費負担金3,061 基幹水利佐賀西部地区経費負担金2,749			
<p>国営筑後川土地改良事業により造成された基幹水利施設である佐賀西部導水路、多久揚水機場、白石平野揚水機場、佐賀西部導水路白石線、山脚・白石導水路(各調圧水槽を含む)の管理に関し地域農業の農業用水等の需要に的確に対応するとともに、施設のもつ公共・公益的機能を十分に発揮させるため、施設の適正管理に資するものです。 この施設について、7市町(佐賀市、多久市、小城市、武雄市、大町町、江北町、白石町)が国から管理委託を受け、白石町が代表市町となり関係市町からの事務委託を受けて管理を行うもの。</p> <p>補助率 国 30% 県30% 町 40%</p> <p>管理対象施設 揚水機場 2箇所(多久揚水機場:揚水量1.19m<sup>3</sup>/S、白石揚水機場:揚水量5.88m<sup>3</sup>/S) 佐賀西部導水路12.9km/佐賀西部導水路白石線8.7km/白石導水路2.5km/山脚導水路6.6km 合計30.7km(調圧水槽を含む)</p> <p>管理事業内容 揚水機場 保守点検、操作・管理点検委託 導水路 操作・管理点検委託</p>											
2 事業実績											
10.需用費	消耗品費・燃料費・光熱水費・修繕料					7,796 千円					
11.役務費	通信運搬費・手数料・保険料					2,008 千円					
12.委託料	【内訳】					9,739 千円					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・白石平野揚水機場電気保安管理業務委託 339,900 円</li> <li>・白石平野揚水機場ポンプ設備点検業務委託 1,650,000 円</li> <li>・白石平野揚水機場消防用設備等保守点検委託 5,500 円</li> <li>・白石平野揚水機場等の操作業務委託 690,000 円</li> <li>・佐賀西部地区水管理システム点検業務委託 6,270,000 円</li> <li>・多久揚水機場電気保安管理業務委託 267,300 円</li> <li>・多久揚水機場ポンプ設備点検業務委託 462,000 円</li> <li>・多久揚水機場消防用設備等保守点検委託 5,500 円</li> <li>・多久揚水機場浄化槽維持管理業務委託 48,840 円</li> </ul>										
13.使用料及び賃借料	土地借上料(JR敷地)					31 千円					
3 事業効果											
適正な管理を行うことができ、施設の安定的な稼働が図られた。											

	4市町	7市町	3市町	2市町
	白石平野揚水機場等	佐賀西部導水路等	佐賀西部地区水管理システム	多久揚水機場等
武雄市	0.59%	0.47%		
大町町	0.25%	0.20%		
江北町	4.99%	3.95%		
白石町	94.17%	74.53%		
佐賀市		1.47%	7.04%	
小城市		15.30%	73.38%	49.65%
多久市		4.08%	19.58%	50.35%
	100%	100%	100%	100%

年度	令和2年度	会計	一般会計								単位:千円	
款	6	項	2	目	1	細事業名	森林環境基金事業費				所属	農村整備課 水産林務係
目名称	林業振興費					財源内訳					決算書頁	
決算額	312					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 313 )								312	0	109	
白石町総合計画 (人と大地がうおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第3章			活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第1節		農林水産業の振興	

### 1 事業概要

白石町森林環境基金を財源として、森林の整備並びに森林の整備を担うべき人材の育成及び確保、森林の有する公益的機能に関する普及啓発、木材の利用の促進その他の森林の整備の促進に関する施策を実施する。

### 2 事業実績

町内では、木材価格の低迷や林業担い手の減少、高齢化等により適切な森林整備が行われず、荒廃した森林が増加している。このような状態がさらに進めば、災害防止や地球温暖化など森林の持つ様々な公益的機能が損なわれ、町民生活に重大な影響を及ぼす恐れがある。このため、荒廃した森林を対象に、森林環境の保全を目的として、令和3年度から森林環境譲与税を活用した「しろいし美緑の森林再生事業」を実施する。

令和2年度は、佐賀県森林クラウドシステムを導入して、大字堤地区内及び大字湯崎地区内に所在する民有林(県営林及び町有林は除く。)のスギ又はヒノキの人工林を抽出し、その所有者等の特定及び抽出した森林の所在地の図面化を行うなど、森林所有者の意向調査を実施するための準備作業を実施した。

(決算内容)

●使用料及び賃借料:佐賀県森林クラウドシステム使用料 312,400円

■ 歳入決算 白石町森林環境基金繰入金	312,400円
------------------------	----------

### 3 事業効果

森林の有する公益的機能の維持増進が図られる。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計							所属	農村整備課 水産林務係
款	6	項	3	目	3	漁港整備事業費					決算書頁
目 名 称	漁港整備事業費					財 源 内 訳					113
決算額	588,252					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	( 646,842 )						375,008	172,100	29,129	12,015	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

県費 漁港整備事業補助金

地方債の名称 合併特例事業債(R元繰越)53,100・過疎対策事業債(R2)119,000  
その他の財源 受益者分担金29,129

1 事業概要

安全性・機能性・快適性等の就労環境や観光漁業など総合的に配慮した『白石地域水産業の拠点』としての漁港整備を行い、漁獲物の増大と生産効率の向上及び鮮度保持・品質確保を図り、白石町の2大拠点漁港として海苔養殖業を中心とする水産業の発展に寄与していく。海苔養殖業の施設の集約化等に対応するため、堤防背後地に漁港施設用地を確保することにより協業化を促進し、コスト削減、就労環境の改善を図る。

◇住ノ江漁港水産生産基盤整備事業進捗状況(事業費は、補助対象経費)

2 事業実績

8. 旅費	5,000 円	住ノ江漁港水産生産基盤整備事業工場検査【大刀洗町・宇城市】
10. 需用費	731,741 円	消耗品費499,565円、燃料費69,024円、印刷製本費63,778円、修繕料99,374円
11. 役務費	45,250 円	「作業船情報提供サービス」提供料11,000円、公用車検査費用12,700円、 公用車自賠責保険料21,550円
12. 委託料	19,689,890 円	プリンター保守点検委託80,190円、新有明漁港事後評価委託3,619,000円、 住ノ江漁港2号道路測量設計業務委託他15,990,700円【内訳は下表】
13. 使用料及び賃借料	482,196 円	積算共同システム使用料475,332円、カラープリンターリース料6,864円
14. 工事請負費	566,077,600 円	住ノ江漁港棧橋施設第1期工事他565,673,900円【内訳は下表】 新有明漁港施設給水ポンプ整備、同ポンプ操作要領看板設置403,700円
16. 公有財産購入費	1,185,812 円	住ノ江漁港2号道路土地購入費(2名)【内訳は下表】
26. 公課費	34,200 円	公用車重量税

工 種	事業量		事業費(単位:千円)	
	計画	R2まで	計画	R2まで
物揚場(棧橋式)	76.0 m	53.4 m	570,000	501,660
1号物揚棧橋	40.2 m	0 m	90,000	24,696
2号物揚棧橋	40.2 m	0 m	90,000	24,498
船揚場	65.2 m	0 m	310,000	6,100
水域施設(泊地浚渫)	26,500 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	80,000	500
1号道路	95 m	0 m	60,000	32,976
2号道路	280 m	0 m	40,000	16,330
漁港施設用地	13,000 m <sup>2</sup>	0 m <sup>2</sup>	140,000	50,740
既設構造物撤去	1 式	1 式	120,000	127,500
総事業費			1,500,000	785,000

(住ノ江漁港水産生産基盤整備事業決算内容)

単位:円

節	工事名(業務名)等	予算額		実績額	補助対象経費	負担区分				翌年度繰越額
		R元繰越	R2			国庫補助金 補助対象経費の50%	県費補助金 補助対象経費の10%,15%	漁協 実績額の5%	白石町	
12	船揚管理棟建築工事設計業務委託	512,000	0	495,000	0	0	0	24,750	470,250	17,000
	2号道路測量設計業務委託その1	0	16,000,000	8,470,000	8,460,000	4,230,000	1,252,500	423,500	2,564,000	
	2号道路測量設計業務委託その2			7,025,700	7,020,000	3,510,000	1,053,000	351,285	2,111,415	
14	棧橋施設第1期工事	184,120,120	439,500,000	483,543,500	482,810,000	241,405,000	72,421,500	24,177,175	145,539,825	57,447,120
	棧橋施設第2期工事			69,828,000	69,820,000	34,910,000	10,473,000	3,491,400	20,953,600	
	漁港施設用地盛土工事			2,126,300	1,840,000	920,000	184,000	106,315	915,985	
	代替棧橋周辺泥土浚渫工事			5,501,100	2,280,000	1,140,000	228,000	275,055	3,858,045	
	漁港施設用地外構工事			4,400,000	4,190,000	2,095,000	419,000	220,000	1,666,000	
	土砂運搬道路補強工事			220,000	0	0	0	0	220,000	
	給水管引込撤去工事			55,000	0	0	0	55,000		
16	2号道路土地購入費	0	1,500,000	1,185,812	1,180,000	590,000	177,000	59,291	359,521	0
	合計	184,632,120	457,000,000	582,850,412	577,600,000	288,800,000	86,208,000	29,128,771	178,713,641	57,464,120

3 事業効果

漁港ストックの最大限の活用と漁村のにぎわいの創出により、生産性の向上、就労環境の改善及び生産拠点漁港としての水産業の発展が見込まれる。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	11	項	1	目	1	細事業名	農業用施設災害復旧費(繰越明許)				所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農業用施設災害復旧費				財源内訳					決算書頁	
決算額		13,417				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 21,950 )					12,142		292	983	155	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

県費 農業用施設災害復旧費補助金 その他の財源 農業用施設災害復旧事業費分担金

1 事業概要  
令和元年8月豪雨によって武雄市北方町に所在する永池ため池において、放水路の破損、土砂の堆積等の被害が発生し、災害復旧については武雄市で行うが、受益者である白石町においては負担金を支出することになる。ため池の災害復旧を行うことで、白石町への受益用水を確保する。(激甚災害指定:補助率90.5%)

2 事業実績

○ 18.負担金、補助及び交付金 13,416,500 円

【事業概要】

- ・ 永池ため池復旧工事 (1) 永池水路(上～中間水路) 水路復旧 L=229.5m  
(2) 永池(中)ため池 ため池復旧 L=44.5m

地元分担金  
○永池ため池災害復旧(白石土地改良区)  
1,458,528円 \* 20% = 291,700  
白石町負担金より補助金を控除した額及び  
R元年度測量試験費分183,960円の20%

【復旧事業費】

	復旧総工事費	白石町負担対象工事費	うち補助金額	備考
復旧工事 ・永池水路(上～中間水路)	13,955,700	9,769,000	8,840,945	負担割合 白石町7:武雄市3
復旧工事 ・永池(中)ため池	5,210,700	3,647,500	3,300,987	負担割合 白石町7:武雄市3
合計	19,166,400	13,416,500	12,141,932	

3 事業効果

被害にあった農道及び耕作用道路を復旧することにより、通行の支障をなくし、また、ため池の災害復旧に対しては受益負担を行うことで白石町への受益用水を確保し、農業経営の安定を図ることができた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	11	項	1	目	2	細事業名	林業施設災害復旧費			所属	農村整備課 水産林務係
目名称	林業施設災害復旧費					財源内訳					
決算額	46,711					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 46,735 )						18,864	11,360		16,487	155

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第1節	農林水産業の振興
-------------------------------	-------------	----------------------	-------------	----------

県費 林業施設災害復旧費補助金

地方債の名称 災害復旧事業債

1 事業概要

令和元年8月豪雨によって被災した林道において、法面の崩壊等により通行不能となっているため復旧を行う。

2 事業実績

(決算内容)

- 委託料: 船野地区建物等調査業務委託 484,000 円
- 工事請負費: 46,072,400 円

(【R元繰越】林道施設災害復旧事業内訳)

単位:円

路線名	工事名	復旧延長	工事内容	実績額	補助対象経費	負担区分		
						国費(歳入は県費) 補助対象経費の50%	地方債	白石町
川津嘉瀬川線	災害復旧工事	L=57m	土砂撤去	867,900	781,000	390,000	0	477,900

※国費の内訳:【R元繰越】376,000円、【R2】14,000円

(【R元繰越】県単林道災害復旧事業内訳)

単位:円

路線名	工事名	復旧延長	工事内容	実績額	補助対象経費	負担区分		
						県費 補助対象経費の50%	地方債	白石町
船野山線	災害応急工事(1号箇所)	L=53m	仮設防護柵工	3,216,400	3,216,400	1,608,000	0	1,608,400
船野山線	災害復旧工事(1号箇所)	L=53m	コンクリートブロック積他	34,727,000	30,466,700	15,233,000	11,360,000	8,134,000
船野山線	災害復旧工事(2号箇所)	L=51.9m	法面保護工他	1,263,900	1,263,900	631,000	0	632,900
道祖谷線	災害復旧工事	L=90m	舗装工他	2,004,200	2,004,200	1,002,000	0	1,002,200
合計				41,211,500	36,951,200	18,474,000	11,360,000	11,377,500

(林業施設災害復旧工事内訳)

工事名	工事内容	工事期間	実績額(円)
船野地区災害副産物処理工事	転石95m3、コンクリート20m3、木くず12.92t、整地338m3	R2.10.26~R2.12.9	3,682,800
林道船野山線路肩舗装復旧工事	路肩舗装 A=7.2m <sup>2</sup>	R3.2.17~R3.3.1	66,000
林道船野山線区画線設置工事	外側線 L=160m	R3.3.10~R3.3.22	59,400
林道船野山線土砂撤去工事	土砂撤去 1式	R3.3.15~R3.3.26	184,800
合計			3,993,000

- 補償、補填及び賠償金: 災害復旧工事に伴う工損補償 154,707 円

3 事業効果

災害復旧を行ったことにより、林道の安全な通行が可能となり、林業の維持及びその経営の安定が図られた。



年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円		
款	11	項	1	目	2	細事業名	林地災害復旧費(繰越明許)			所属	農村整備課 水産林務係	
目 名 称		林業施設災害復旧費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		24,360				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 25,320 )					9,926	740	3,264	10,430	155	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	--	--	---------------	----------------------	---------------	----------

1 事業概要  
 令和元年8月豪雨によって崩壊した山林において、土砂の崩落が更に拡大する恐れがあるため復旧を行う。

2 事業実績  
 (決算内容)  
 ●委託料 1,138,500 円  
 (【R元繰越】委託料内訳) 単位:円

業務名	業務内容	実績額	補助対象経費	分担金対象額	負担区分			
					県費 補助対象経費の50%	地方債	受益者分担金 (分担金対象額-県費)×25%	白石町
林道船野山線用地測量業務委託	用地測量 A=0.29万㎡	1,138,500	0	0	0	740,000	0	398,500

●工事請負費 23,221,900 円  
 (【R元繰越】農林地崩壊防止事業内訳) 単位:円

工事名	工事内容	実績額	補助対象経費	分担金対象額	負担区分			
					県費 補助対象経費の50%	地方債	受益者分担金 (分担金対象額-県費)×25%	白石町
船野山2地区災害復旧工事	L=52.9m(コンクリートブロック積工)	12,401,400	10,786,600	12,206,700	5,393,300	0	1,703,350	5,304,750
船野山3地区他災害復旧工事	3箇所、L=64.8m(法面保護工)	7,565,800	6,559,300	7,565,800	3,279,650	0	1,071,537	3,214,613
船野山3地区他災害復旧付帯工事	法面整形 A=8㎡	46,000	0	0	0	0	0	46,000
嘉瀬川地区災害復旧工事	L=20m(法面保護工)	3,208,700	2,506,900	3,208,700	1,253,450	0	488,812	1,466,438
合計		23,221,900	19,852,800	22,981,200	9,926,400	0	3,263,699	10,031,801

3 事業効果  
 災害復旧を行ったことにより、森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から住民の生命・財産を保全し、また、水源の涵養、生活環境の保全・成形等が図られた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計										
款	8	項	1	目	1	細事業名				住民協働・道路等環境整備事業費	所属	建設課 維持管理係	
目 名 称		土木総務費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		8,002				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 9,000 )							8,000	2	118		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】				基本計画 第 1 節	参加と協働の促進				
その他の財源 ふるさと基金繰入金													
○道路等環境整備事業													
1 事業概要 各地区が主体となって施行する地区内の環境整備事業に対し、事業費の80%を限度として補助を行った。(道路整備)													
2 事業実績													
18.負担金、補助及び 交付金		1,200	補助金		牛屋西分区里道整備工事						1,200,000	円	
3 事業効果 地域住民の生活に必要な道路や水路を、地域が主体となって施工される補助事業であり、生活環境の向上に寄与することができた。													
○住民協働環境整備資材支給事業													
1 事業概要 地域住民の生活環境を整備し、住みよい町づくりを推進するため、地域住民自ら施工する事業にかかる経費のうち、資材代や機械借上料等の補助をおこなった。													
2 事業実績													
18.負担金、補助及び 交付金		6,802	補助金		町道法面整備工事 福吉区						485,000	円	
					町道法面整備工事 大井区						499,400	円	
					町道法面整備工事 西分区						474,045	円	
					町道法面整備工事 牛屋西分区						436,295	円	
					町道法面整備工事 下田野上区						499,400	円	
					町道側溝整備工事 嘉瀬川区						487,001	円	
					町道法面整備工事 戸ヶ里区						493,900	円	
					里道整備工事 深通区						253,000	円	
					環境整備工事 室島区						192,500	円	
					町道法面整備工事 馬田区						499,400	円	
					地区内水路整備工事 中郷南区						497,200	円	
					町道法面整備工事 新明区1B						495,210	円	
					町道法面整備工事 廿治区						495,000	円	
					町道側溝清掃工事 辺田区						494,560	円	
					町道法面整備工事 新拓区						500,000	円	
3 事業効果 町内の生活環境施設の小規模な維持管理を住民と協働で行うことで、環境の改善と地域の活力の増進を図ることができた。													

年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円						
款	8	項	2	目	1	細事業名	道路改築・修繕事業			所属	建設課 建設係
目名称	道路維持費					財 源 内 訳					
決算額	30,401					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 30,900 )							28,400		2,001	119
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 3 節	体系的な交通網の整備・充実			

地方債の名称 合併特例事業債

### 1 事業概要

町道約430kmの中には既にアスファルト舗装の耐用年数が過ぎて老朽化の激しい箇所が多く見受けられる。このため、平成26年度において約200kmを対象に路面性状調査を行い、緊急性の高い路線から順次、舗装補修を実施することで、地域住民の日常生活が安心・安全で利便性の高い快適な道路環境を構築する。

### 2 事業実績

路線名等	区分	10. 需用費	14. 工事請負費	15. 原材料費	計	主な工事内容
①町道中郷1・2号線			5,783		5,783	施工延長 L=274m 幅員W=2.9m、4.8m 舗装工 A=1,080㎡
②町道中郷揚田線			5,499		5,499	施工延長 L=226m 幅員W=4.3m～5.7m 舗装工 A=1,102㎡、区画線工L=467m
③町道北端高原線			10,295		10,295	施工延長L=290m、W=3.7m 舗装工A=1,113㎡、区画線工L=606m、法面整形工A=302㎡
④町道大戸片町線			8,398		8,398	施工延長L=273m、W=4.3m 舗装工A=1,471㎡、区画線工L=710m
⑤町道遠江搦線			196		196	法面コンクリートL=28.0m、W=0.9m
事務費		79		151	230	現場用消耗品、原材料費
計		79	30,171	151	30,401	

### 3 事業効果

歩道設置及び老朽化した路線の舗装補修を実施し、道路利用者の安心・安全な通行を確保できた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	8	項	2	目	2	細事業名	道路新設改良費				所属	建設課 建設係
目名称	道路新設改良費					財源内訳					決算書頁	
決算額	70,895					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 75,233 )							66,900		3,995	120~121	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第1章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第3節		体系的な交通網の整備・充実	

地方債の名称 過疎対策事業債37,000  
合併特例事業債29,900

1 事業概要

地域住民の交通安全の確保を図るため、過疎地域自立促進計画道路を主として整備を行い、地域の生活基盤の充実を図る。

2 事業実績

路線名等	区分	10. 需用費	11. 役務費	12. 委託料	13. 使用料及び賃借料	14. 工事請負費	15. 原材料費	16. 公有財産購入費	21. 補償、補填及び賠償金	計	主な工事内容
町道日登線・新通東小線						4,476			19	4,495	道路改良・舗装 L=51.5m 排水構造物工 L=77.2m 立竹木補償 1件
町道揚田吉村線						6,179		273	1,649	8,101	道路改良・舗装 L=107.1m 擁壁工 L=60.5m 用地取得 A=86.01㎡ 電柱移転 4本 立竹木補償 1件
町道下区中央線				2,932		19,545		110	2,736	25,323	上部工 橋長 L=12.6m 幅員 L=2.0m 下部工 一式 家屋事前調査 6棟 用地測量 1件 用地取得 A=7.93㎡ 電柱移転 1本
町道新渡線				1,267		19,385				20,652	道路改良・舗装 L=86.4m 函渠継足 1箇所 家屋事前調査 3棟 電柱仮設 1本
町道三本松南部線						10,264				10,264	道路改良・舗装 L=120.3m 擁壁工 L=207.5m
町道築切北川線						662				662	施工延長 L=18.1m 休憩施設撤去工 一式 舗装工 A=46㎡ 安全施設工 L=17.0m
その他工事						363			151	514	排水工 L=5.1m 工損補償 1件
事務費等		55	4		634		191			884	事務消耗品費、積算システム利用料、原材料費
計		55	4	4,199	634	60,874	191	383	4,555	70,895	

3 事業効果

上記事業を行うことにより、地域住民の交通安全の確保及び利便性向上が図られた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	8	項	2	目	2	細事業名	通学路整備事業			所属	建設課 建設係
目名称	道路新設改良費					財源内訳					
決算額	112,240					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 148,100 )					66,455		43,650		2,135	120~121

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】	基本計画 第3節	体系的な交通網の整備・充実
-------------------------------	-------------	------------------------	-------------	---------------

国庫 社会資本整備総合交付金 地方債の名称 過疎対策事業債31,150  
合併特例事業債12,500

1 事業概要

社会資本整備総合交付金で取り組む路線は、小学、中学及び高校の通学路で地域間を結ぶ主要道路となっている。  
しかし、いずれの路線も道路幅が狭く、歩行者が危険な状況である。  
このため、新しく歩道を設置し、道路を整備することにより、歩行者の安全を確保し、人に優しい交通環境の整備を図る。

2 事業実績

路線名等	区分	8. 旅費	10. 需用費	12. 委託料	14. 工事請負費	15. 原材料費	16. 公有財産 購入費	21. 補償、補填 及び賠償金	計	主な工事内容
⑤町道高町百貫線(深浦・坂田工区)				1,403	41,819			7,945	51,167	道路改良・舗装 L=208m 函渠継足 1箇所 家屋事前調査 2棟、工損補償 1件 水道管移設 1箇所、電柱移転 2本
⑥町道六府方南方線(東六府方工区)				748	20,938		890	5,206	27,782	道路改良 L=128m 函渠継足 1箇所 家屋事前調査 1棟、用地買収 A=243㎡ 物件移転補償 1件 電柱移転 3本
⑦町道海岸南北産業線(東六府方工区)				8,248					8,248	測量・設計業務 L=420m
⑧町道廿治大井線(横手工区)				24,734					24,734	測量・設計業務 L=680m、地質調査・解析業務 1式
事務費等		1	245			63			309	旅費、事務用消耗品費、原材料費
計		1	245	35,133	62,757	63	890	13,151	112,240	

○町道六府方南方線、町道高町百貫線道路改良工事繰越額 33,700 千円

3 事業効果

整備路線は、主に小中学校及び高校の通学路となっており、国の補助事業を活用した道路整備(歩道設置)を行ったことにより児童生徒の安全性が向上した。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計						
款	8	項	2	目	4	細事業名	橋りょう長寿命化事業	所属	建設課 建設係
目名称	橋りょう維持費				財源内訳				決算書頁
決算額	57,529				国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)	( 59,000 )				34,170		10,300		13,059
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第1章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第3節	体系的な交通網の整備・充実	

国庫 道路メンテナンス事業補助金

地方債の名称 合併特例事業債

1 事業概要

将来的な財政負担の低減及び道路交通の安全性の確保を目的として、令和元年度に策定した橋梁長寿命化修繕計画に基づき計画的な橋梁の維持管理を行う。  
また、補修工事については橋梁点検により健全度判定が悪い橋梁及び損傷個所が多く見受けられた3橋について、ひび割れ補修等を行い橋梁の長寿命化を図る。

2 事業実績

予算科目	金額	主な業務・工事内容
12.委託料	詳細設計・補修設計業務	484 無名橋18 L=6.2m(町道下区北部線)
	橋梁定期点検	30,939 164橋
小計	31,423	
14.工事費	興福橋補修工事 (町道海岸南北産業線)	9,937 L=15.9m W=5.8m 伸縮装置設置工、断面修復工、表面含浸工
	446-2号橋補修工事 (町道遠江下線)	6,271 L=10.7m W=5.0m ひび割れ補修工、断面修復工、表面含浸工
	高町橋補修工事 (町道廻里津辺田線)	9,898 L=14.8m W=11.3m ひび割れ補修工、断面修復工、表面含浸工
小計	26,106	
合計	57,529	

3 事業効果

予防保全型の維持補修管理により、安心安全の交通ネットワーク(道路網)を確保することができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円							
款	8	項	3	目	1	細事業名	河川総務費			所属	建設課 維持管理係	
目名称		河川総務費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		58,968				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	121~122	
(予算額)		( 97,547 )						45,000		13,968		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節		災害に強く安全・快適な生活環境の整備		
						地方債の名称 緊急自然災害防止対策事業債						
1 事業概要 河川等の適切な維持管理と洪水被害の未然防止及び軽減を目的に必要な諸施策を行い、安全で快適な生活環境の整備を図った。												
2 事業実績												
節	決算額	細 節		内 容 説 明								
7.報償費	36	その他報償費		河川愛護作業報償	35,800	円						
10.需用費	2,172	消耗品費		操作員用潮汐表 他	103,564	円						
		燃料費		河川除草作業用燃料 他	0	円						
		光熱水費		町設置排水ポンプ施設電力・電灯料	1,560,444	円						
		修繕料		町設置排水ポンプ施設等修繕	508,200	円						
12.委託料	6,685	施設設備管理委託料		只江川河川敷管理委託料	2,644,000	円						
		測量設計委託料		深通地区水路改修に伴う家屋等事前調査業務委託、潟越・廻里津測量業務委託	4,041,400	円						
13.使用料及び賃借料	0	機械借上料		災害応急ポンプ用発電機借上	0	円						
14.工事請負費	49,711	水路整備工事費		深通地区水路改修工事	31,669,000	円						
		排水ポンプ工事費		戸ケ里・六角ステンレス門扉製作設置工事		825,000	円					
				廻里津・戸ケ里・六角樋管開閉装置電動化工事		638,000	円					
				寺町ポンプ撤去工事		539,000	円					
				中郷排水ポンプ設置工事		12,793,000	円					
				中郷排水ポンプ構造物設置工事		2,052,600	円					
				中郷擁壁等設置工事		963,600	円					
中郷ポンプ台座工事				231,000	円							
15.原材料費	23	原材料費		堰板	23,100	円						
18.負担金、補助及び 交付金	341	負担金		全国海岸協会会費		30,000	円					
				六角川改修期成同盟会負担金		289,000	円					
				県治水砂防協会会費		21,380	円					
計	58,968											
3 事業効果 河川等における町管理施設の適正な維持管理を実施することにより、洪水時等における円滑な排水対策に寄与する事ができた。												

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円							
款	8	項	6	目	2	細事業名	公営住宅ストック総合改善事業				所属	建設課 建築住宅係	
目 名 称		住宅管理費				財 源 内 訳					決算書頁		
決算額		25,453				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)		( 25,700 )				8,824			13,000	3,629	124		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章		ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】				基本計画 第 1 節		生活基盤の充実		
						国庫 公営住宅ストック総合改善事業費交付金			その他の財源 公共施設整備基金繰入金				
1 事業概要													
白石町公営住宅等長寿命化計画に基づき、老朽化した町営住宅の計画的な補修・改修を行い、居住性の向上を図る。 令和2年度は、廻里津住宅3棟18戸(昭和53年建築)の改修工事を実施した。													
2 事業実績													
節		予算額	決算額	内 容 説 明									
12. 委託料		1,300	1,253	町営廻里津住宅改修工事設計監理業務委託 1,252,900円									
14. 工事請負費		24,400	24,200	町営廻里津住宅改修工事費 24,200,000円									
計		25,700	25,453										
3 事業効果													
老朽化で居住性が低下している廻里津住宅の改修工事を行い、住環境の整備を行い居住性の向上を図った。													



年度	令和2年度	会計	一般会計								単位:千円										
款	10	項	1	目	3	細事業名	教科書改訂移行事業費				所属	学校教育課 学校教育係									
目 名 称		教育振興費				財 源 内 訳					決算書頁										
決算額		22,162				国庫	県費	地方債	その他	一般財源											
(予算額)		( 22,169 )								22,162	132										
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成													
<p>1 事業概要</p> <p>4年に一度の教科書改訂に伴い、令和2年度に小学校用の新しい教科書が発行されるため、指導用教科書の購入。 令和2年度版教科書に準拠したデジタル教科書の導入。</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>消耗品費</th> <th>教科書改訂移行事業費 (学習指導書)</th> <th>12,978,261円</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>備品購入費</td> <td>教科書改訂移行事業費 (デジタル教科書購入費)</td> <td>9,183,360円</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td></td> <td>22,161,621円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>学習用デジタル教科書を導入できたことにより、児童生徒の授業に対する興味関心が高まり、学習内容を深く理解させるきっかけづくりに繋がったと考える。 また、各教科の教師の教材準備や黒板への板書の時間が削減され、児童に向き合う時間を増やすことができた。</p>													消耗品費	教科書改訂移行事業費 (学習指導書)	12,978,261円	備品購入費	教科書改訂移行事業費 (デジタル教科書購入費)	9,183,360円	計		22,161,621円
消耗品費	教科書改訂移行事業費 (学習指導書)	12,978,261円																			
備品購入費	教科書改訂移行事業費 (デジタル教科書購入費)	9,183,360円																			
計		22,161,621円																			

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	10	項	1	目	3	細事業名	部活動指導員活用研究事業費				所属	学校教育課 学校教育係
目 名 称		教育振興費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		981				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 1,864 )					409			572	131~132	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節	個性豊かで優れた人材の育成				
-------------------------------	--	---------------	-------------------------	--	--	---------------	---------------	--	--	--	--

県費 部活動指導員活用研究事業費補助金

1 事業概要

教員の負担軽減方策として、部活動指導員の効果的な活用に関する実践研究を行う(国・県の補助事業)

(1)配置人数等

- ・町内中学校に2名を配置
- ・補助対象勤務時間は、一人あたり週11時間以内

(2)その他

県費補助事業の事業開始が7月のため、4月から6月までの3か月分の報酬を、町費で計上する。

2 事業実績

(1)配置人数等

- ・町内中学校に2名を配置(福富中・有明中)
- ・年間勤務実績580時間(2名)

報 酬	928,000円
旅 費	52,500円
消 耗 品 費	0円
計	980,500円

部活動指導員報酬(町費分含む※1名当210時間以内分3分の2補助)

部活動指導員通勤費(※3分の2補助)

その他消耗品(※補助対象外)

3 事業効果

部活動指導員を活用することにより多くの教員が負担の軽減につながっている。生徒に取っても質の高い指導を受けることができることで、部活動への満足感の高まりが見られた。

また、教職員の在校等時間はどちらの学校でも前年比マイナスとなっている。負担軽減を感じていると回答した割合は、90%を超え、部活動指導員活用の効果とみられる。

年度	令和2年度	会計	一般会計						単位:千円		
款	10	項	4	目	1	細事業名	小学校施設整備費			所属	学校教育課 学校教育係
目名称	小学校施設整備費					財源内訳					
決算額	34,753					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	(40,011)						721		20,000	14,032	140
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成			

県費 佐賀県子どもを見守る防犯カメラ設置事業費補助金      その他の財源 公共施設整備基金繰入金

### 1 事業概要

児童の学習・生活の場である小学校施設の適切な維持管理のため、改修工事等を実施し児童の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。

### 2 事業実績

消耗品費	43,771円	有明東小学校玄関スロープ下広場拡張作業材料ほか	43,771円
修繕料	8,323,218円	緊急を要する修繕(小学校プール循環ろ過機等修繕・北明小学校プールフェンス改修ほか)	8,323,218円
委託料	669,900円	白石小学校用務員宿舎しろあり駆除業務委託ほか	669,900円
機械借上料	30,250円	用務員共同作業用バックホーリース料	30,250円
工事請負費	24,327,094円	有明東小・有明中学校空調設備工事	2,827,044円
		須古・白石・福富小学校空調設備整備工事	3,520,000円
		有明南小学校グラウンド東側フェンス改修工事	1,551,000円
		白石小学校屋上防水改修工事	4,852,100円
		福富小学校パラペット補修工事	2,838,000円
		小学校防犯カメラ設置工事	2,167,000円
		【繰越明許】令和元年度 北明小学校小プール塗装改修工事	3,036,000円
備品購入費	1,359,028円	学校特別支援学級新設に伴う備品購入	1,359,028円
計	34,753,261円		34,753,261円

財源内訳(県費)  
※佐賀県子どもを見守る防犯カメラ設置  
事業(1/3補助)721千円

### 3 事業効果

学校施設の老朽化が進行する中、環境向上や機能改善に向けた施設の点検・維持管理を実施することで、学校施設・設備を健全な状態に保ち、児童の教育環境の充実と安全確保が図れた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	10	項	4	目	2	細事業名	中学校施設整備費			所属	学校教育課 学校教育係	
目名称	中学校施設整備費					財源内訳						
決算額	10,139					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)	( 12,663 )								5,000	5,139	140~141	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第4章			個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第1節			個性豊かで優れた人材の育成

その他の財源 公共施設整備基金繰入金

1 事業概要

生徒の学習・生活の場である中学校施設の適切な維持管理のため、改修工事等を実施し児童の安全を確保するとともに施設環境の充実に努める。

2 事業実績

消耗品費	17,443円	学校用務員共同事業用資材ほか	17,443円
修繕料	2,599,771円	緊急を要する修繕(有明中学校ガス漏れ検知器取替修理・白石中学校体育館アリーナ床補修ほか)	2,599,771円
委託料	1,544,400円	白石町学校施設長寿命化計画策定支援業務委託	1,144,000円
		白石中学校ウイルスバスター設定業務委託	83,600円
		中学校光回線設置業務委託	316,800円
機械借上料	8,250円	用務員共同作業用バックホー借上料	8,250円
工事請負費	5,719,956円	白石町立有明東小・有明中学校空調設備工事	1,165,956円
		福富中学校職員室空調設備更新工事	1,936,000円
		白石中学校昇降口丸柱タイル撤去工事	1,298,000円
		有明中学校フロアヒンジ取替工事 ほか1件	1,320,000円
備品購入費	249,359円	学校特別支援学級新設に伴う備品購入 ほか	249,359円
計	10,139,179円		10,139,179円

3 事業効果

学校施設の老朽化が進行する中、環境向上や機能改善に向けた施設の点検・維持管理を実施することで、学校施設・設備を健全な状態に保ち、生徒の教育環境の充実と安全確保が図れた。

年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円																														
款	10	項	4	目	4	細事業名	学校統合再編施設整備費			所属	学校教育課 学校統合再編係																								
目名称	学校統合再編施設整備費					財 源 内 訳																													
決算額	4,510					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁																								
(予算額)	( 4,511 )									4,510		141																							
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 1 節		個性豊かで優れた人材の育成																									
1 事業概要																																			
<p>小中学校および学校給食施設の再編を進めていく中で、施設整備は重要な課題であり、基本設計・実施設計に至るまでの前提条件を確認するとともに工事期間中の影響など技術的な課題を整理し、スケジュールや施設配置等の整備方針の検討を行う。</p>																																			
2 事業実績																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>決算額</th> <th>細節</th> <th colspan="9">内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>12. 委託料</td> <td>4,510</td> <td>その他委託料</td> <td colspan="9">白石町立小中学校統合再編校舎等整備計画作成業務委託 3,018,400円 白石町学校給食施設再編整備計画作成支援業務委託 1,491,600円</td> </tr> </tbody> </table>												節	決算額	細節	内容説明									12. 委託料	4,510	その他委託料	白石町立小中学校統合再編校舎等整備計画作成業務委託 3,018,400円 白石町学校給食施設再編整備計画作成支援業務委託 1,491,600円								
節	決算額	細節	内容説明																																
12. 委託料	4,510	その他委託料	白石町立小中学校統合再編校舎等整備計画作成業務委託 3,018,400円 白石町学校給食施設再編整備計画作成支援業務委託 1,491,600円																																
3 事業効果																																			
<p>再編施設整備計画の策定により、設計および工程検討段階においてスムーズに協議、検討を行うことができ、基本設計・実施設計・工事まで計画的かつ効率的な実施が見込めるとともに、よりよい施設整備ができる。</p>																																			

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	10	項	5	目	3	文化活動推進・文化財保護費				所属	生涯学習課 生涯学習係	
目 名 称		文化活動推進・文化財保護費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		3,331				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 3,786 )							10	3,321	144~145	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章		個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 3 節		地域文化の伝承と新たな魅力の創造		
						その他の財源 21世紀人づくり基金繰入金						
1 事業概要												
<ul style="list-style-type: none"> <li>文化活動推進:九州若しくは全国大会や表彰式典等への出場者に対し、激励費を交付する。 「愛」をテーマとする和歌を全国から募集する三十一文字コンテストを開催し、「歌垣の里・白石」を全国にPRする。</li> <li>文化財保護:埋蔵文化財保護と開発との調整を図る。指定文化財の維持管理・公開を所有者(占有者)に委託する。各種文化財の調査及び啓発。 城堀公園管理団体に補助金を交付する。 伝統芸能の伝承に必要な用具の購入・修理に対し、補助金を交付する。 須古城跡の国史跡指定を目指し、前段階として詳細地形測量図作成のために、中心部の竹等の伐採を委託する。</li> </ul>												
2 事業実績												
節	決算額	内 容 説 明					金額(円)					
1. 報酬	0	文化財保護審議会委員報酬					0					
7. 報償費	183	三十一文字コンテスト選者謝金					60,000					
		三十一文字コンテスト入賞者記念品代					123,000					
8. 旅費	0	文化財保護審議会委員費用弁償					0					
10. 需用費	204	消耗品費					67,924					
		三十一文字コンテスト入賞歌集印刷製本費					54,648					
		収蔵庫樋・ガラス交換					81,175					
11. 役務費	94	三十一文字コンテスト募集要項・選考結果等送料					93,593					
12. 委託料	2,162	指定文化財維持管理委託料(12団体2個人)					225,000					
		須古城跡竹等伐採委託料					1,567,500					
		埋蔵文化財確認調査等作業委託料					369,700					
13. 使用料及び賃借料	446	埋蔵文化財確認調査用掘削機借上料					445,500					
18. 負担金、補助金 及び交付金	243	伝承芸能保存育成助成金(1団体)					33,000					
		城堀公園管理補助金					200,000					
		文化振興激励費交付金(九州大会2人)					10,000					
3 事業効果												
地域文化の向上と活性化を図り、ふるさと白石町の歴史に対する興味関心を醸成し、郷土に対する誇りと愛着心の増進を図ることができた。												

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	10	項	6	目	1	細事業名	国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会推進費			所属	生涯学習課 国スポ・全障スポ推進係	
目 名 称		保健体育総務費				財 源 内 訳						
決算額		1,534				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁	
(予算額)		( 1,635 )					1,104			430	149～150	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実				

県費 SAGA2024市町運営費補助金

1 事業概要

- ・2024年に開催される国民スポーツ大会(佐賀大会)におけるソフトボール競技(成年男子)及び全国障害者スポーツ大会におけるグランドソフトボール競技が白石町で開催される予定であり、この準備業務を行った。
- ・今後の両大会に向けた白石町担当競技の万全な準備と開催に取り組むために実行委員会を設立した。
- ・県議会12月補正予算で可決された「令和2年度SAGA2024市町運営補助金」を活用し、先催県研修や大会PR用の横断幕及び児童生徒向けのグッズを制作し、大会気運を盛り上げた。

2 事業実績

節	決算額	内 容 説 明	金額(円)
8. 旅費	121	競技視察(女子ソフトボールリーグ戦)	2,000
		鹿児島県ソフトボール競技会場地視察	49,917
		「鹿児島・佐賀交流キックオフ会」鹿児島県視察	69,160
10. 需用費	926	消耗品費	161,635
		SAGA2024国スポ・全障スポ大会PR用横断幕	55,000
		〃 卓上フラッグ	58,850
		〃 グッズ(クリアファイル)	204,160
		〃 グッズ(鉛筆・蛍光ボールペン)	415,800
〃 封筒	30,800		
11. 役務費	19	通信運搬費	19,000
12. 委託料	50	キャラクターデザイン製作委託	49,500
18. 負担金、補助金 及び交付金	418	令和2年度SAGA2024国スポ・全障スポ白石町実行委員会	418,000

3 事業効果

SAGA2024国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会の成功に向け、意識を高めるためのPR用品を作成し、町民に広報活動を行うことができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	10	細事業名	テレワーク環境整備事業				所属	総務課 広報情報係
目 名 称		情報化推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		22,534				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	60~61	
(予算額)		( 22,620 )				22,534				0		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 1 節	生活基盤の充実				
国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金												
1 事業概要												
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のほか、役場庁舎外から役場業務が行うことができるように、テレワークができる環境の整備を行う。												
2 事業実績												
<ul style="list-style-type: none"> <li>・庁舎外から庁舎内の職員用パソコンと同じ環境で業務ができるテレワーク環境システムの導入。</li> <li>・テレワーク実施に伴うネットワークトラフィック(情報量)の増加に対応した庁舎内ネットワーク機器の更新</li> <li>・庁舎外への持ち出しを前提としたテレワーク用モバイルPC及びテレワークシステム用サーバの導入。Web会議用のカメラマイクの購入</li> </ul>												
12. 委託料	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワーク用サーバ及びテレワークシステム環境の構築作業</li> <li>・庁舎内ネットワーク機器の更新に伴う設定作業</li> <li>・テレワーク用モバイルPC設定作業</li> </ul>					11,517,000 円						
17. 備品購入費	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワーク用サーバ(テレワーク環境・接続モバイルPC認証) 1台 の購入</li> <li>・テレワーク環境整備による庁舎内ネットワーク機器 一式の購入</li> <li>・テレワーク用モバイルPC購入 35台</li> <li>・テレワーク用Web会議カメラ 4台・Web会議マイク 2台 の購入</li> </ul>					11,017,105 円						
3 事業効果												
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策のほか、役場庁舎外から役場業務が行うことができるようになり、国が推奨する「新しい生活様式」に対応した業務対応が可能となった。												



単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	2	項	4	目	6	細事業名	白石町長・町議会議員選挙費				所属	総務課 総務係
目名称	白石町長・町議会議員選挙費					財源内訳					決算書頁	
決算額	21,371					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 30,757 )					614				20,757	67~68	

白石町総合計画 (人と大地がうろおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進
-------------------------------	---------------	----------------------------	---------------	-------------

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

- 1 事業概要 令和3年2月5日任期満了に伴う、白石町長及び白石町議会議員選挙の執行  
新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、対応策として投票所及び開票所に消毒液やパーテーション等を設置し、投票人や投開票従事者等の感染予防を図る。

(1)告示日	令和3年1月26日(火)	※町長選挙は無投票
(2)選挙期日	令和3年1月31日(日)	

2 事業実績

科目	予算額	実績	(円)	決算額
1. 報酬	881	投票管理者	186,700	675
		投票立会人	360,200	
		選挙長	21,600	
		選挙立会人	106,800	
3. 職員手当等	6,924	時間外勤務手当等(期日前投票、選挙事務等)	5,745,662	5,758
		管理職特別勤務手当	12,000	
7. 報償費	1,438	選挙運動用自動車運転手謝礼	849,500	849
8. 旅費	29	選管委員出席費用弁償	17,000	17
10. 需用費	14,331	消耗品費(投開票事務用品・ポスター掲示場)	3,284,524	8,933
		選挙運動用自動車燃料代	141,979	
		食糧費(投票管理者・立会人弁当代等)	39,850	
		印刷製本費(入場券等・ポスター・ビラ作成費)	5,298,422	
		修繕料(総合センターLAN配線作業)	168,150	
11. 役務費	3,092	通信運搬費(入場券等郵便料金等)	1,286,245	1,880
		手数料(開票支援システムプログラム改修等)	593,378	
12. 委託料	1,796	ポスター掲示場管理、撤去委託料	1,777,248	1,777
13. 使用料及び賃借料	2,266	車借上料(選挙運動用自動車)	1,140,420	1,482
		会場借上料(投票所、開票所)	45,660	
		事務用機器等借上料(複合機等)	160,350	
		暖房機器等借上料(ヒーター等)	135,300	
計	30,757			21,371

- 3 事業効果 白石町長及び白石町議会議員選挙事務を適正に執行した。  
新型コロナウイルス感染症予防としての対応を行い、投票人や投開票従事者等の感染予防に寄与することができた。

単位：千円

年度	令和2年度	会計	一般会計		細事業名	防災費	所属	総務課 危機管理・防災係	
款	9	項	1	目					4
目 名 称		防災費			財 源 内 訳				
決算額		13,219			国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)		( 14,215 )			9,310			3,000	909
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 1 章	ゆとりある快適な住みよいまち【町の基盤整備】			基本計画 第 2 節	災害に強く安全・安心な生活環境の整備		

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金      その他の財源 ふるさと基金繰入金

1 事業概要

災害から町民の生命・身体及び財産を保護するため、白石町地域防災計画に基づき防災対策の充実強化を図る。  
指定避難所における新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として、サーモグラフィカメラのほか、パーティション、衛生用品等を備蓄し、避難者の感染予防を図る。

2 事業実績

防災会議・・・白石町地域防災計画の作成及びその実施の推進  
災害時用の備蓄品・・・災害に備えて対応備品、食糧等の充実  
防災啓発・・・自主防災組織の結成促進及び広報、ホームページ等による情報提供、出前講座による町民の防災意識の啓発

科目	予算額	実 績	(円)	決算額
1.報酬	60	防災会議書面開催のため支出なし	0	0
8.旅費	10	防災会議書面開催のため支出なし	0	0
10.需用費	2,545	避難所用防災備蓄品(簡易ベッド115台、防災マット152枚)	1,800,260	2,528
		避難所用衛生用品等消耗品	727,829	
11.役務費	1,878	緊急用電話料・FAX	65,127	1,865
		災害対策費用保険 プランA	1,750,099	
		ドローン保険料	49,480	
12.委託料	72	災害時避難者送迎委託料 実績なし	0	0
13.使用料及び賃借料	539	指定避難所借上料 (有明スカイパークふれあい郷分)	464,455	464
15.原材料費	42	災害事前対策用真砂土	20,900	21
17.備品購入費	7,876	指定避難所用備品購入(サーモグラフィカメラ、折畳式パーティション、簡易収納庫)	7,541,666	7,876
		災害用ドローン購入	334,290	
18.負担金、補助及び交付金	1,193	県水難救済会負担金	80,000	465
		ドローン講習会受講料 4名分	176,000	
		自主防災組織防災灯設置事業費補助金 4組織	209,250	
計	14,215		13,219,356	13,219

3 事業効果

災害時の町民への情報提供の充実及び防災施設の整備、啓発に努め、災害体制の確立と災害による被害を最小限に抑えることができた。  
新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を行うことで、施設利用者や職員等の感染予防に寄与することができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	2	項	1	目	5	細事業名	ふれあい郷管理費				所属	企画財政課 財産管理係
目名称	財産管理費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	93,538					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 94,030 )					3,500			47,511	42,527	53~54	

白石町総合計画 (人と大地がうおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】	基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進
------------------------------	---------------	----------------------------	---------------	-------------

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金      その他の財源 公共施設維持管理基金40,000  
佐賀県市町村振興協会市町村交付金7,511

1 事業概要

都市と農村の交流拠点「有明スカイパークふれあい郷」の維持管理に努め、地域住民の福祉の向上と文化振興を推進し地域発展を図る。

2 事業実績

節	決算額(円)	細節	内容説明
10. 需用費	1,512,500	修繕料	自有館玄関ホール・ロビー騒音対策工事 693,000 円
			自有館手動式防火シャッター用危害防止装置設置工事 819,500 円
12. 委託料	86,000,000	施設設備管理委託料	ふれあい郷管理委託料 82,500,000 円
			ふれあい郷新型コロナウイルス対策支援委託料 3,500,000 円
14. 工事請負費	6,025,250	工事請負費	爽明館プール投光器更新工事 4,953,300 円
			爽明館シャワー室ガス給湯器取替工事 1,071,950 円
合計	93,537,750		

【対象施設】

自有館・爽明館・遊喜館

委託先: 指定管理者 公益財団法人白石町文化振興財団(平成28年度～令和2年度)

委託内容: ①ふれあい郷の施設、附属設備及び備品の維持管理に関する事。②施設等の使用に関する事。③施設等使用料の徴収に関する事。

【新型コロナウイルス感染症対策にかかる対象経費】

- ・飛沫感染防止デスクスクリーン28枚
- ・トイレ水道蛇口工事8か所
- ・ジム用パーテーション25台
- ・案内用看板1か所
- ・サーモセンサー2台
- ・消毒用アルピュア27個
- ・大型加湿器2台
- ・その他感染防止対策消耗品購入

3 事業効果

地域住民の福祉の向上と文化への意識を高め、ゆとりある生活を助長することができた。

また、コロナ禍で運営を行う中、円滑な管理または感染拡大防止に十分配慮した施設点検や環境整備に必要な支援を行い、施設利用者の安全面を確保することができた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	2	項	1	目	5	細事業名	庁舎新型コロナウイルス感染予防対策整備事業			所属	企画財政課 財産管理係
目名称	財産管理費					財 源 内 訳					
決算額	5,954					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 16,000 )					5,954				0	52~54
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 2 節	健全な行財政運営の推進			

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

国から配送されるワクチンを庁舎内に保管するための施設整備を行った。  
また庁舎窓口カウンターに飛沫感染防止スクリーンおよびパーテーションの設置を行い、来庁者の安全性の向上を図った。

2 事業実績

節	決算額(円)	細節	内容説明
10. 需要費	9,028	消耗品費	事務用品費 9,028 円
14. 工事請負費	144,100	工事請負費	非常用コンセント配線工事(3ヶ所) 90,200 円
			ワクチン保管室用鍵設置工事(1階旧喫煙室) 53,900 円
17. 備品購入費	5,800,410	その他備品購入費	窓口カウンター飛沫感染防止スクリーン 140枚 1,298,550 円
			窓口カウンター飛沫感染防止パーテーション 96枚 2,835,360 円
			ラウンジ用パーテーション 30枚 1,666,500 円
合計	5,953,538		

3 事業効果

ワクチンを安全安心に保管するための整備ができた。また飛沫感染防止対策で、来庁者の利便性と安全性を向上することができた。

年度	令和2年度		会計	一般会計		単位:千円						
款	2	項	1	目	8	細事業名	「しろいし応援団」限定プレミアム商品券2020 発行事業			所属	総合戦略課 白石創生推進係	
目 名 称		地域づくり推進費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		39,925				国庫	県費	地方債	その他	一般財源	58	
(予算額)		( 40,000 )				39,925				0		
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 6 章		参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第 1 節		参加と協働の促進		

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の拡大により落ち込んだ町内各事業者の売上向上と、消費者の購買意欲の向上及び町外流出の防止を目的に、プレミアム付き商品券を発行する白石町商工会に対して補助金を交付し、商工業の振興と地域経済の活性化を図った。

2 事業実績

・ 事業主体	白石町商工会	・ 販売日	8月8日、9日	白石町総合センター	6,000冊 8日完売
・ 販売実績	150,000,000円			福富ゆうあい館	4,000冊 8日完売
・ 発行総額	180,000,000円(プレミアム率20%)			有明スカイパークふれあい郷	5,000冊 8日完売
・ 換金額	179,550,000円	・ 購入者数	1,762人		
・ プレミアム分	29,925,000円(換金額/6)	・ 商品券取扱事業者	206店舗		
・ 事務費分	10,000,000円	・ 商品券の使用期間	販売日から1月31日まで		

節	決算額(円)	細節	内容説明
18. 負担金、補助及び交付金	39,925,000	補助金	「しろいし応援団」限定プレミアム商品券2020発行事業費補助金 39,925,000円

3 事業効果

新型コロナウイルスにより落ち込んだ地域経済の回復が図れた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	2	項	2	目	2	細事業名	町民税費			所属	税務課 町民税係
目名称	賦課徴収費					財源内訳					決算書頁
決算額	5,705					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	
(予算額)	( 6,353 )					1,158				4,547	64~65
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第6章	参加と協働で築く町民主体のまち【町民参加・町民協働】			基本計画 第2節	健全な行財政運営の推進			

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

町内に住所を有する個人及び事業所・事業所がある法人等の納税義務者に対し、町民税や軽自動車税等の地方税の課税を行う。  
新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、対応策として確定申告相談会場にコールベルシステムを設置し、来庁者の感染予防を図る。

2 事業実績

節	決算額	内容説明	金額(円)
1. 報酬	1,140	確定申告事務補助職員報酬	1,139,601
8. 旅費	31	確定申告事務補助職員費用弁償	31,200
10. 需用費	213	確定申告事務消耗品	213,083
11. 役務費	152	申告会場仮設電話代・郵送料	66,597
		軽自動車税環境性能割徴収取扱費	85,820
12. 委託料	483	電子申告用機器保守料	22,440
		確定申告用電子データ作成業務委託料	460,625
13. 使用料及び賃借料	1,552	申告会場コピー機リース料	30,030
		地方税電子申告支援サービス利用料	924,000
		地方税共通納税サービス利用料	488,400
		軽自動車検査情報市町村提供サービス利用料	109,077
17. 備品購入費	1,158	新型コロナウイルス感染症対応備品(コールベルシステム)	1,158,080
18. 負担金、補助及び交付金	976	軽自動車税課税客体異動調査事務費負担金	247,200
		地方税共同機構負担金	484,010
		町たばこ小売組合補助金	245,000

3 事業効果

地方税の電子申告及び電子納税の推進と啓発に努め、確定申告をスムーズに行える環境を整備することで、納税者の利便性の向上を図ることができた。  
新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を行うことで、来庁者や職員等の感染予防に寄与することができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計							単位:千円									
款	3	項	2	目	1	細事業名	新生児子育て応援臨時給付金			所属	保健福祉課 福祉係								
目名称		児童福祉総務費				財源内訳					決算書頁								
決算額		10,100				国庫	県費	地方債	その他	一般財源									
(予算額)		( 12,020 )				10,100				0	83								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第1節		子育て支援の充実									
国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金																			
<p>1 事業概要</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、国が給付する特別定額給付金の対象とならない新生児(令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれたお子さん)1人につき10万円を給付することで、子育て世帯への経済的負担を軽減し、子育て支援の充実を図る。</p> <p>【対象者】:(対象児) ◎下記の両方の要件を満たす子ども</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年4月28日から令和3年3月31日までに生まれた子ども</li> <li>・申請日時点で白石町の住民基本台帳に記録されている子ども</li> </ul> <p>(給付対象者) ・対象児の父または母であって、本町の住民基本台帳に対象児と同一の世帯に記録されている者</p> <p>※里帰り出産などの短期滞在は給付の対象外とする。</p> <p>【給付額】 対象児1人につき10万円</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th>節</th> <th>予算額(円)</th> <th>細節</th> <th>内容説明</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td style="text-align: right;">10,100,000</td> <td>交付金</td> <td>新生児子育て応援臨時給付金 対象児 101人×10万円=10,100,000円</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>給付金を給付することで、子育て世帯が安心して子育てができる環境の維持を図りつつ、生活不安の解消の一助とすることができた。</p>												節	予算額(円)	細節	内容説明	18. 負担金、補助及び交付金	10,100,000	交付金	新生児子育て応援臨時給付金 対象児 101人×10万円=10,100,000円
節	予算額(円)	細節	内容説明																
18. 負担金、補助及び交付金	10,100,000	交付金	新生児子育て応援臨時給付金 対象児 101人×10万円=10,100,000円																

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	4	項	1	目	1	細事業名	保健衛生総務費			所属	保健福祉課 健康づくり係
目名称	保健衛生総務費					財源内訳					
決算額	14,103					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 14,390 )					597			10,071	3,435	88~90
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章			健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第3節		
						国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金			その他の財源 指定寄付金10,000 看護学生実習謝礼71		

1 事業概要

- ①専門職の資質向上・・・専門職の知識向上を図るための図書購入(保健衛生ニュース等)、研修参加
- ②武雄看護学校運営補助・・・武雄杵島地域住民の医療確保と健康増進のための人材育成
- ③健康づくり推進協議会・・・各種団体や福祉の関係団体の代表者20名以内の委員で構成する組織で、住民の健康づくりについて協議する。

2 事業実績

節	細節	実績額(円)	備考
1.報酬	非常勤職員報酬	1,110,627	会計年度任用職員保健師報酬 1,110,627円
3.職員手当	期末手当	118,995	会計年度任用職員期末手当 118,995円
8.旅費	費用弁償	70,000	会計年度任用職通勤手当 70,000円
	特別旅費	4,840	研修旅費 4,840円
10.需用費	消耗品費	976,433	購入用図書 47,208円
			コロナ関係備蓄品 マスク、体温計(電子・非接触)597,300円、事務用品他 331,925円、
11.役務費	手数料	8,250	カーペットクリーニング代 8,250円
	傷害保険料	24,380	保健師等団体傷害保険料 24,380円
12.委託料	その他委託料	171,250	保健師等業務委託料 171,250円
18.負担金、補助及び交付金	補助金	1,618,000	武雄看護学校運営費補助金 1,618,000円
24.積立金	元金積立金	10,000,000	地域福祉基金元金積立金 10,000,000円
計		14,102,775	

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を防止するため、マスクと体温計を購入した。財源は新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金597,300円を充当

3 事業効果

住民の健康維持、増進に関する施策を総合的かつ計画的に推進することができる。



年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円							
款	3	項	1	目	1	医療・介護・障害福祉事業者支援金				所属	長寿社会課 高齢者係	
目 名 称		社会福祉総務費				財 源 内 訳					決算書頁	
決算額		20,806				国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)		( 25,020 )				20,800				6	71	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 2 章		健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】			基本計画 第 2 節		地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実		

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症が拡大する中、感染拡大の防止及び地域における医療介護等提供体制の確保・維持のために、日々、最前線に対応されている医療機関及び介護・障害福祉事業者を支援するため、町内の医療機関、介護・障害福祉事業者に対し、支援金を交付する。

- 【交付額】
- ・均等割 1法人又は医療機関につき 一律 200,000円
  - ・医療提供加算 発熱等感染症の疑いがある患者の診察・検査を行う医療機関 200,000円
  - ・事業加算 複数の事業を実施している法人について、事業ごとに 50,000円
  - ・病床定員割 病床数又は入所者定員に応じて段階的に交付

2 事業実績

医療機関(病院・診療所・歯科医院)	31医療機関	(介護事業を行う医療機関・法人を含む)	12,550,000円
介護福祉事業者	13法人 64事業		5,800,000円
障害福祉事業者	8法人 17事業		2,450,000円
計			20,800,000円

節	決算額(円)	細節	内容説明
11. 役務費	6218	通信運搬費	郵送料 6,218 円
18. 負担金、補助及び交付金	20,800,000	交付金	医療・介護・障害福祉事業者支援金 20,800,000 円
計	20,806,218		

3 事業効果

地域の医療介護等の提供事業者を支援することで、福祉の充実を図ることができた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	3	項	1	目	3	細事業名	介護予防サロン感染症対策事業				所属	長寿社会課 高齢者係
目名称	老人福祉費					財源内訳					決算書頁	
決算額	158					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 158 )					158					78	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第2章	健やかで安心できるやさしいまち【保健・福祉の充実】				基本計画 第2節	地域・高齢者・障がい者(児)福祉の充実			

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

介護予防を目的とした高齢者の通いの場である健康体操サロンに対し、新型コロナ感染症対策のための支援を行うことで高齢者の健康維持及び介護予防を図る。

2 事業実績

介護予防に向けた取り組みを行っている健康体操サロンに対し、感染症予防対策として非接触型体温計を支給する。

町内健康体操サロン…… 29サロン

節	決算額 (円)	細節	内容説明
11. 需用費	157,872	消耗品費	非接触型体温計

3 事業効果

健康体操サロンに参加する高齢者の感染症予防を図り、感染リスクを低減することができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計			単位:千円						
款	6	項	1	目	3	細事業名	農業振興費				所属	農業振興課 振興係
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	8,237					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 8,254 )					6,978				1,259	100~102	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

農業生産活動に伴って多量に発生する農業生産資材廃棄物の適正処理を推進し、環境保全と併せて農業生産資材廃棄物の再利用による、資源の有効活用を図る。  
また、令和2年度については新型コロナウイルス対策事業として、農業生産資材廃棄物処理費用に対する町の負担額を上乗せすることにより農業者の負担軽減を図った。

(1) 白石地区農業生産資材廃棄物適正処理推進協議会負担金

- ・農業生産資材廃棄物適正処理の回収及び啓発
- ・農業生産資材廃棄物排出量の的確な把握及び指導など

(2) 農業生産資材廃棄物処理費負担金

処理経費 ビニール類:37円/kg (助成 町19円/kg・JA白石 2円/kg・搬入者16円/kg)  
嵩(かさ)物類:53円/kg (助成 町 19円/kg・JA白石 2円/kg・搬入者32円/kg)  
※どちらも搬入者から協議会への負担金1円を別途徴収

(3) 白石町農業技術連絡協議会負担金

- ・農業振興上における問題点の把握及び対策に関する研修や、大豆共励会の実施など
- ・構成団体 町、農業委員会、杵島農業改良普及センター、県農業試験研究センター白石分場、JAさが白石地区、杵島農業共済

2 事業実績

(単位:円)

節	内容説明	金額
10. 需用費	消耗品	34,270
18. 負担金、補助 及び交付金	農業生産資材廃棄物適正処理推進協議会	90,000
	廃棄物処理負担金 19円/kg×414,038kg	7,866,722
	白石町農業技術連絡協議会負担金	246,000
合 計		8,236,992

(単位:kg)

過 去 の 実 績	H23	343,396
	H24	455,386
	H25	446,188
	H26	384,357
	H27	439,913
	H28	422,522
	H29	369,674
	H30	405,022
	R1	385,154
	R2	414,038

3 事業効果

農業生産資材廃棄物の不法投棄の防止と、新型コロナウイルス感染拡大によりダメージを受けた農家の負担軽減が図れた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	3	細事業名	白石町たまねぎ再生次期作支援緊急対策事業				所属	農業振興課 振興係
目 名 称	農業振興費					財 源 内 訳					決算書頁	
決算額	36,893					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 42,090 )					36,035				858	100~102	

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	---------------	----------------------	---------------	----------

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、外食などの業務用途が大幅に減少したことで、たまねぎの市場価格が暴落し、経営が悪化しているたまねぎ生産農家に対し、次期作生産に向けた取組を支援することにより、生産意欲の維持と経営の安定を図る。

- 事業実施主体 佐賀県農業協同組合、青果業者
- 助成対象者 たまねぎ生産農家
- 支援内容
  - ・令和2年5月に青果用として市場に出荷した場合の交付単価 1万円/10a (出荷型)
  - ・4月、5月に受給バランス確保のために出荷しなかった場合の交付単価 6千円/10a (需給調整型)
- 事務手数料 交付決定の2%を限度に事業実施主体に交付する。(振込手数料は実費を交付)

2 事業実績

節	細節	摘 要	金額(円)	備 考
1. 報酬	非常勤職員報酬	一般事務補助職員報酬	709,614	
3. 職員手当等	期末手当	会計年度任用職員期末手当	147,836	
18. 負担金、補助 及び交付金	交付金	出荷型	27,825,000	278ha分
		需給調整型	7,503,600	125ha分
		事務手数料	706,779	
合 計			36,892,829	

3 事業効果

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けたたまねぎ生産農家の次期作に必要な取り組みを支援することにより、作付減の抑制を図ることができた。

年度	令和2年度		会計	一般会計							単位:千円																																						
款	6	項	1	目	3	細事業名	白石町施設花き再生次期作支援緊急対策事業				所属	農業振興課 振興係																																					
目名称		農業振興費				財 源 内 訳					決算書頁																																						
決算額		214				国庫	県費	地方債	その他	一般財源																																							
(予算額)		( 222 )				214				0	102																																						
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章		活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】				基本計画 第 1 節		農林水産業の振興																																						
国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金																																																	
1 事業概要																																																	
<p>新型コロナウイルス感染症の影響により園芸作物の消費が減退しているため、市場価格が急落し、農家経営が悪化している花き生産農家に対し、次期作に向けた取り組みを支援することにより、営農意欲の維持と経営の安定を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○ 助成対象者 対象期間(令和2年3月～8月)中に対象品目の出荷のある施設花き農業者、及び当該農業者の組織する団体</li> <li>○ 対象品目 施設花き(露地花き、花木、切り枝、令和2年3月～8月に出荷がない品目等を除く)</li> <li>○ 事業内容 事業実施主体が行う対象品目の次期作に必要な経費について、その取組面積に応じて支援を行う。 支援単価に、対象品目の次期作に向けた取組を行う実面積を乗じた額を交付する。 ・対象品目 施設ユリの交付単価 20,000円/10a ・対象品目 上記以外の施設花きの交付単価 10,000円/10a</li> </ul>																																																	
2 事業実績																																																	
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">対象品目</th> <th rowspan="2">補助単価 (円/10a)</th> <th>農家戸数</th> <th>取組面積</th> <th>補助金額</th> </tr> <tr> <th>(戸)</th> <th>(a)</th> <th>(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>トルコギキョウ</td> <td>10,000</td> <td>4</td> <td>82</td> <td>82,000</td> </tr> <tr> <td>カスミンソウ</td> <td>10,000</td> <td>2</td> <td>14</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td>キク</td> <td>10,000</td> <td>1</td> <td>25</td> <td>25,000</td> </tr> <tr> <td>鉢物</td> <td>10,000</td> <td>1</td> <td>29</td> <td>29,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>10,000</td> <td>2</td> <td>64</td> <td>64,000</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>10</td> <td>214</td> <td>214,000</td> </tr> </tbody> </table>												対象品目	補助単価 (円/10a)	農家戸数	取組面積	補助金額	(戸)	(a)	(円)	トルコギキョウ	10,000	4	82	82,000	カスミンソウ	10,000	2	14	14,000	キク	10,000	1	25	25,000	鉢物	10,000	1	29	29,000	その他	10,000	2	64	64,000	合計		10	214	214,000
対象品目	補助単価 (円/10a)	農家戸数	取組面積	補助金額																																													
		(戸)	(a)	(円)																																													
トルコギキョウ	10,000	4	82	82,000																																													
カスミンソウ	10,000	2	14	14,000																																													
キク	10,000	1	25	25,000																																													
鉢物	10,000	1	29	29,000																																													
その他	10,000	2	64	64,000																																													
合計		10	214	214,000																																													
3 事業効果																																																	
<p>新型コロナウイルス感染症の発生により影響を受けた施設花き農業者が行う次期作に向けた作付けの取り組みに対し支援を行うことで、施設花き農家の経営安定と営農の継続を図った。</p>																																																	

年度	令和2年度	会計	一般会計								単位:千円								
款	6	項	1	目	6	細事業名	白石町肉用牛農家経営維持緊急対策事業				所属	農業振興課 振興係							
目 名 称		畜産業費				財 源 内 訳					決算書頁								
決算額		4,225				国庫	県費	地方債	その他	一般財源									
(予算額)		( 4,230 )				4,225				0	103								
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 1 節	農林水産業の振興											
国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金																			
<p>1 事業概要</p> <p>新型コロナウイルス感染症の拡大により、インバウンドや外食などでの牛肉の需要が減少し、牛肉枝肉価格が急激に下落し、また、子牛販売価格も下落している。このため、経営が悪化している肉用牛農家に支援を行うことにより、肉用牛の生産を維持し、肉用牛肥育農家及び繁殖牛農家の営農意欲の維持と経営の安定化を図る。</p> <p>○助成対象者 肥育牛農家・繁殖牛農家                      ○支援内容 令和2年3月～9月に出荷販売された肉用牛及び子牛の出荷棟数に応じて交付金を交付する。                      ○支援単価 肉用牛 5000円/頭                      肉用子牛 5000円/頭</p> <p>2 事業実績</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;">節</th> <th style="width: 10%;">細節</th> <th style="width: 60%;">内容説明</th> <th style="width: 20%;">補助額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>18. 負担金、補助及び交付金</td> <td>交付金</td> <td>白石町肉用牛農家経営維持緊急対策事業交付金                              ・肉用牛 5,000円×459頭＝2,295,000円                              ・肉用子牛 5,000円×386頭＝1,930,000円</td> <td style="text-align: right;">4,225,000</td> </tr> </tbody> </table> <p>3 事業効果</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響により経営が悪化している肉用牛肥育農家及び繁殖牛農家の生産意欲の維持と経営の安定を図ることができた。</p>												節	細節	内容説明	補助額	18. 負担金、補助及び交付金	交付金	白石町肉用牛農家経営維持緊急対策事業交付金 ・肉用牛 5,000円×459頭＝2,295,000円 ・肉用子牛 5,000円×386頭＝1,930,000円	4,225,000
節	細節	内容説明	補助額																
18. 負担金、補助及び交付金	交付金	白石町肉用牛農家経営維持緊急対策事業交付金 ・肉用牛 5,000円×459頭＝2,295,000円 ・肉用子牛 5,000円×386頭＝1,930,000円	4,225,000																

年度	令和2年度	会計	一般会計		単位:千円						
款	7	項	1	目	1	細事業名				所属	
目名称	商工振興費					ふるさと飲食店応援事業				商工観光課 商工係	
決算額	16,200					財 源 内 訳				決算書頁	
(予算額)	( 16,200 )					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	115
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】			基本計画 第 2 節	商工業の振興			

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

新型コロナウイルスの感染拡大に伴う外出自粛の影響により、売上が激減するなど特に大きな影響を受けている飲食店舗に対して、今後の事業の下支えと、再起の糧としていただくために、応援金を支給する。

○対象事業者

- ・町内で営業している飲食店
- ・前年の売上額が100万円以上で、令和2年2月から7月までのいずれかの月の売上額が、前年同月比で20%以上減少していること。
- ・令和2年2月27日時点で事業実績があり、今後も事業継続する意思があること。

○応援金額

- ・1店舗20万円(同一事業者による複数店舗も可)

2 事業実績

○申請実績

【当初】 200,000円×100店舗＝20,000,000円

↓

【実績】 200,000円×81店舗＝16,200,000円

残額の3,800,000円は補正減

単位:円

節	細節	決算額	主な支出内容
18. 負担金、補助及び交付金	その他負担金補助及び交付金	16,200,000	ふるさと飲食店応援交付金

3 事業効果

当事業を行うことにより、白石町内にある飲食店の事業継続に寄与できた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	7	項	1	目	1	細事業名	白石町事業継続応援金				所属	商工観光課 商工係
目名称	商工振興費					財源内訳					決算書頁	
決算額	79,400					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		115
(予算額)	( 79,400 )					79,400				0		

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第3章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第2節	商工業の振興
-------------------------------	-------------	----------------------	-------------	--------

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、売上が大きく減少している町内の商工業等事業所の事業継続を支援するため、応援金を支給する。

○対象事業者

- ・白石町内に会社、事業所、店舗等があること。
- ・白石町内で商工業を営む中小企業・小規模事業者であること。
- ・前年の売上額が100万円以上で、令和2年2月から7月までのいずれかの月の売上額が、前年同月比で20%以上減少していること。
- ・令和2年2月27日時点で事業実績があり、今後も事業継続する意思があること。
- ・「白石町ふるさと飲食店応援交付金」の交付を受けていないこと。

○応援金額

- ・1事業所20万円(同一事業者による複数店舗も可)

2 事業実績

○申請実績

【当初】 200,000円×700事業所=140,000,000円

↓

【実績】 200,000円×397事業所=79,400,000円

残額の60,600,000円は補正減

単位:円

節	細節	決算額	主な支出内容
18. 負担金、補助及び交付金	その他負担金補助及び交付金	79,400,000	白石町事業継続応援金

3 事業効果

当事業を行うことにより、白石町内にある商工業等事業所の事業継続に寄与できた。



単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	6	項	1	目	7	細事業名	土地改良事業負担軽減特別支援事業				所属	農村整備課 農村整備係
目名称		農地費				財源内訳					決算書頁	
決算額	32,540				国庫	県費	地方債	その他	一般財源			
(予算額)	( 32,545 )				32,540				0	106		

白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)		基本計画 第 3 章	活気と魅力のある豊かなまち【産業の振興】	基本計画 第 1 節	農林水産業の振興
-------------------------------	--	---------------	----------------------	---------------	----------

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、農業経営が厳しい状況となっている。このため、土地改良事業における負担金を軽減する支援を行い、農業経営の持続化を図る。

2 事業実績

交付対象団体を白石土地改良区及び白石町牛間田区とし、それぞれの土地改良事業における農業者の負担軽減を行い支援する(ただし、本年度に限る)。

交付内容

◎支援策: 土地改良事業等において、農家負担の軽減を図るため、それぞれの負担の50%以上の軽減を行う場合で軽減に必要な費用の1/2又は受益面積に交付単価限度額を乗じて得た額のどちらか少ない額を支援金として交付する。

○18.負担金、補助及び交付金 32,540,430 円

○白石土地改良区 32,454,870 円

種別	対象農地・交付単価限度額	対象 筆数・人数	対象面積	経常賦課金総額	負担区分		
					対象者負担	町特別支援金	団体負担
経常賦課金	町内全域の田及び福富干拓の畑 交付単価限度額:575円	22,670筆 2,895名	56,175,351㎡	129,188,820円 経常賦課金単価:2,300円	64,587,100円 単価:1,150円	32,300,820円 単価:575円	32,300,900円 単価:575円
	廻里江・畜産団地の畑 交付単価限度額:212円	277筆 107名	726,695㎡	617,110円 経常賦課金単価:850円	304,620円 単価:420円	154,050円 単価:212円	158,440円 単価:218円
計		22,947筆 3,002名	56,902,046㎡	129,805,930円	64,891,720円	32,454,870円	32,459,340円

○牛間田区 85,560 円

種別	対象農地・交付単価限度額	対象 筆数・人数	対象面積	ため池負担金総額	負担区分		
					対象者負担	町特別支援金	団体負担
ため池負担金	坊ヶ谷ため池の受益農地 交付単価限度額:575円	117筆 41名	148,813㎡	558,750円	—	85,560円 単価:575円	473,190円 単価:定額

3 事業効果

新型コロナウイルス感染拡大により影響を受けた農業者の負担軽減を図るとともに、土地改良事業の円滑な推進を図ることができた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計									
款	10	項	1	目	3	細事業名	学校ICT環境整備事業				所属	学校教育課 学校教育係
目名称	教育振興費					財源内訳					決算書頁	
決算額	188,489					国庫	県費	地方債	その他	一般財源		
(予算額)	( 200,451 )					126,635	61,801			53	132	
白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】				基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成			

1 事業概要

(1)目的

GIGAスクール構想を推進することにより、全学年の児童生徒一人ひとりがそれぞれ端末を持ち、十分に活用できる環境の実現を目指す。また新型コロナウイルス感染症の影響により、自宅待機を余儀なくされた場合のオンライン学習に寄与することができる。

(2)事業内容(校内通信ネットワーク整備)

1人1台のパソコン端末を利用した授業を行うため校内通信ネットワーク整備。

(3)事業内容(学習用パソコン購入)

小学校1年生～中学3年生の学習用パソコン整備 1,740台、指導者・管理者用学習用パソコン 220台(予備込) 合計1,960台の購入  
※ Wi-Fiモデル1,390台、LTEモデル(通信機能内蔵型パソコン)570台

2 事業実績

手数料	教育ネットワーク構築にドメイン取得手数料	52,536円
工事請負費	校内通信ネットワーク整備工事	50,809,000円
その他備品購入費	学習用パソコン(Chromebook)購入(1,960台)	137,627,116円
計		188,488,652円

補助財源内訳(国庫・県費)
新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 126,635,116円
公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金 8,926千円 ※補助対象工事1/2分
公立学校情報機器整備費補助金 52,875千円(45,000円×1,175台分) ※R2.5.1時点児童生徒数2/3分

3 事業効果

各小・中学校のネットワーク整備を行ったことにより、ICT教育の充実に向けた環境整備が整った。また、1人1台の端末の導入が完了したことにより、新型コロナウイルス感染症が拡大した場合のオンライン授業に対応した端末の整備ができた。

年度	令和2年度	会計	一般会計					単位:千円	
款	10	項	7	目	1・2	細事業名	学校給食運営費	所属	学校教育課 学校給食係
目名称	運営管理費・学校給食費				財源内訳				決算書頁
決算額	99,705				国庫	県費	地方債	その他	一般財源
(予算額)	(104,633)				63,711			32,238	3,756

白石町総合計画 (人と大地がうるおい輝く豊穡のまち)	基本計画 第4章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】	基本計画 第1節	個性豊かで優れた人材の育成
-------------------------------	-------------	-------------------------	-------------	---------------

1 事業概要  
 国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 その他の財源 小中学校教職員分給食費14,319、給食試食会19ふるさと基金繰入金17,900  
 新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、小・中学校の臨時休業を実施。児童・生徒が自宅で過ごす時間が長くなり、休業を余儀なくされる保護者もあるため、新型コロナウイルス対策事業として、令和2年度に限り小・中学校全学年の児童・生徒も給食費を無償化を行い、併せて町外の小・中学校及び特別支援学校へ通学する全ての児童・生徒の保護者へ給食費相当額を補助することで、経済的負担が大きい児童・生徒を持つ保護者の生活支援を行なった。

2 事業実績

単位:円

節	決算額	細節	内容説明	
10. 需用費	96,993,776	賄材料費	児童生徒分材料費	
			小学校分1年～5年	45,155,567
			中学校分1年～2年	19,093,263
			小計	64,248,830
			小学校分6年	10,071,696
			中学校分3年	8,496,502
			小計	18,568,198
			教職員分	
			小学校分	8,973,834
			中学校分	4,248,251
			教職員分小計	13,222,085
			給食センター	954,663
			合計	96,993,776
18. 負担金、補助及び交付金	2,711,500	白石町給食費無償化に伴う町外学校通学者等支援助成金 52人	2,711,500	
計	99,705,276		99,705,276	

3 事業効果

新型コロナウイルス対策事業として給食費を無償化することにより、子育て世代の生活支援ができた。

単位:千円

年度	令和2年度	会計	一般会計								
款	10	項	5	目	2	細事業名	中央公民館費			所属	生涯学習課 生涯学習係
目名称	公民館費					財 源 内 訳					
決算額	13,960					国庫	県費	地方債	その他	一般財源	決算書頁
(予算額)	( 14,381 )					894				13,066	143~144
白石町総合計画 (人と大地がうらおい輝く豊穡のまち)			基本計画 第 4 章	個性豊かな人と文化を育むまち【教育文化の向上】			基本計画 第 2 節	生涯学び楽しめる環境の充実			

国庫 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金

1 事業概要

佐賀県公民館連合会、杵島郡公民館連合会と提携し、公民館活動の充実振興を図る。  
 自治公民館長を委嘱し、自治公民館事業の推進と活動支援を行い、また、住民に最も身近な活動拠点である自治公民館の施設整備を支援する。  
 新型コロナウイルス感染症拡大に伴い、対応策として社会教育各施設に消毒液やペーパータオル等の消耗品とデスクスクリーンを設置し、施設利用者の感染予防を図る。

2 事業実績

節	決算額	内 容 説 明	金額(円)
7. 報酬費	8,975	自治公民館長謝金	8,975,000
10. 需用費	834	事務用品	74,368
		新型コロナウイルス感染症対応消耗品	672,320
		全戸配布用年間行事計画表印刷	87,516
17. 備品購入費	221	新型コロナウイルス感染症対応デスクスクリーン	221,210
18. 負担金、補助金 及び交付金	3,930	佐賀県公民館連合会負担金	17,920
		杵島郡公民館連合会負担金	24,000
		杵島郡子どもクラブ連絡協議会負担金	5,000
		自治公民館施設整備補助金	580,000
		自治公民館活動助成交付金	3,303,000

3 事業効果

住民の方々の身近な施設としての自治公民館の役割は大きく、各単位公民館で各種事業の企画実施など財政的支援により活発な公民館活動が図られた。  
 新型コロナウイルス感染症予防としての対応を行い、利用者や職員等の感染予防に寄与することができた。